

数研研究レポート11

国民性の研究 第Ⅲ次調査

1963 調査



1964年9月

統計数理研究所

国民性調査委員会

調査委員会委員長：末綱恕一

委員：林知己夫，青山博次郎，石田正次，西平重喜
多賀保志，植松俊夫，鈴木達三*

* 幹事

なお、この調査の運営には第2研究部第1研究室が当たっている

当研究所では、現在 *Annals of the Institute of Statistical Mathematics* と統計数理研究所彙報とを発行している。
このレポートは研究調査のデータの発表を目的とし、必要に応じて発行する。

数研研究レポート 既刊

- | | | | |
|-------|-------------------------|-------------------|--------------|
| No. 1 | ニュースの伝わり方 | 1954年 | 江刺調査中間報告(絶版) |
| No. 2 | マス・コンの効果 | 1956年4月まで | (絶版) |
| No. 3 | ” (改訂版) | 1957年12月(EF IX)まで | (絶版) |
| No. 4 | 投票した人・棄権した人 | 1958年 | (絶版) |
| No. 5 | 国民性の研究 第Ⅱ次調査 その1 | 1959年 | (絶版) |
| No. 6 | 国民性の研究 第Ⅱ次調査 一増補改訂版一 | 1959年 | |
| No. 7 | 国民性の研究 岐阜吟味調査 | 1960年 | |
| No. 8 | 国民性の研究 岐阜調査(1963) | 1963年 | |
| No. 9 | 研究費、研究成果および研究価値に関する模型解析 | 1963年 | (絶版) |
| No.10 | 少年少女の常識 一西欧および戦前との比較一 | 1964年 | |

統計数理研究所

東京都港区麻布富士見町1

電話：東京(473) 2176

© 1964年

も く じ

は じ め に

I	基本項目別集計結果の概要	3
II	基本項目別分析一覧表	7
	表の見方	7
	分析一覧表(グラフの索引をかねる)	10
III	質問と単純集計	17
IV	基本項目別集計グラフ	32
	基本項目別サンプル数	32
§1	基本項目	33
§2	個人的態度	35
§3	宗 教	40
§4	子供・家	43
§5	身近かな社会	47
§6	男女差別	58
§7	一般の社会的問題	61
§8	政治的態度	68
§9	日本人・人種	77

はじめに

国民性の研究は1953(昭和28)年から始め、今回(1963年)の全国調査は1958(昭和33)年について3回目のものである。この前準備調査および吟味調査は随時おこなひ結果の解析につとめている。

本Ⅲ次調査では、あたらしいサンプルを調査するとともに、1953年におこなったⅠ次全国調査のときに調査できたサンプルのうちのおよそ1/2を再調査することにして10年前と今回の時間的横断面による結果分析のほかに、各個人が10年間を経過したために、意見がどう変化したかを直接分析できるようにしたのである。

この本Ⅲ次全国調査にあたっては、全国17大学の諸先生および学生諸君をはじめ、いろいろな方の協力を得ている。たとえば、どんなによい計画がたてられたにしても、これらの方々のご援助なしには、どうい調査を実施することはできなかったであろう。

ここに諸先生方のお名前をあげて厚くお礼申し上げる次第である。(敬称は略させていただきます)

山本周行(北海道大)、羽賀与七郎(弘前大)、石川栄助(岩手大)、中谷千蔵、佐藤亮人(山形大)、大石潔(茨城大)、山梨進一、佐藤宏(埼玉大)、西平直喜(山梨大)、丸山登(静岡大)、水原泰介(名古屋大)、高木重之(岐阜大)、小野真海(京都工芸大)、大石準一(協和広告)、安部栄造(関西学院大)、木村尊(香川大)、久保良敏(広島大)、小野志真男(佐賀大)、三浦保寿(熊本大)、前田恒(鹿児島大)。

このほか、調査の実施には、法政大学世論研究会(井沢修、宮崎民雄ほか)、早稲田大学社会学研究会(植田厚生、竹内敬康ほか)、明治大学学生調査部(奥野義昭、川口嘉捷、佐藤満男、長谷川隆治)の学生諸君の協力をえた。

なお、調査委員のほか、準備調査には、統計数理研究所の丸山慶子、郷古輝子、両宮多賀子、佐藤敬子、坂本静子、内山三郎、遠藤一夫、大久保八八、今野浩が参加し、全国調査には、内田良男、久保田晃、大場正男、吉田高志、杉浦正光、内田真男、古橋明男およ

び前記大久保、今野の諸氏の協力をえた。

また、 $\alpha 2$ 研究部 $\alpha 1$ 研究室の須藤慧子、渡辺知子および旧研究員越谷和子の3名は、調査企画の段階から、サンプリング、調査の実施、集計分析に至る調査全般にわたって終始下記調査委員を援助し研究を推進させた。なお、調査の運営には $\alpha 2$ 研究部 $\alpha 1$ 研究室が当たっている。

調査委員会メンバー

末綱怨一、林知己夫、青山博次郎、西平重喜、多賀保志、植松俊夫、鈴木達三。

I 基本項目別集計結果の概要

沖Ⅲ次全国調査の実施と結果の概要は統計数理研究所彙報//巻2号(1964)に発表されている。

ここでは、基本項目別の集計結果とその分析の概要を、グラフと表で示すことにする。

なお、参考のため、質向文と単純集計表を再録しておいたので、沖Ⅲ次全国調査のおもな集計結果はすべておさめられていることになる。

われわれがとりあげた基本項目は、各サンプル個人の性、年齢、学歴、職業などの属性と地域的な影響をみるため、住所の市郡別、地方別であり、このほか社会的な態度との関連をみる意味で支持政党別、選挙に対する関心度もあわせてとりあつかうことにした。すなわち、基本項目別集計は、各質向をサンプルの性別、年齢別、学歴別、職業別、支持政党別、選挙への関心度別、地方別、市郡別に集計した相関表のことであり、各質向の結果は35ページ以下のグラフに示されている。また分析の結果は、一覧表(10ページ)に示してある。ここでは、分析結果の概要をのべる。

0° まず、とり上げた基本項目相互の関係をみておこう。

性別と学歴、年齢と学歴、学歴と職業、性別と職業などの間にはかなり関連があるので、たとえば、各質向項目と学歴と深い関連がみられれば職業別にみても差のみられるものが多いという見かけ上の関係がある場合もあるが、このような立ち入った分析はここでくわしくは取り扱わない。

1° 分析にとり上げた各質向のおもなカテゴリ 111 カテゴリについて、各基本項目との関連をみると、表のようになり、人々の意見

の間に差をつくる要因としてもっとも強いのは学歴であり、年齢、職業がこれにつき、以下、性、地方、支持政党、市郡、選挙関心となっている。

各質問と基本項目との関連（111カテゴリ中）

	性	年齢	学歴	職業	党	選挙	地方	市郡
基本項目と関連がある とみられるカテゴリ(%)	37	50	69	48	20	16	24	17

2° これを質問の種類別にみると、「個人的態度」の項目では学歴、年齢の影響が大きい、これについて職業、性別と関連があり、

「宗教」では年齢が一番関連をもってくる。「子供・家」の項目のうち「子供」に關することは性別、年齢および職業が、「家」に關するものは市郡別、学歴が関連している。「身近な社会」の項目では学歴、年齢について職業、性別であり、「男女差別」の項目では性別、職業、「一般の社会問題」の項目では学歴がやや関連が深くなっている。「政治的態度」の項目では職業、学歴、年齢について支持政党となっている。

「日本人・人種」の項目では学歴が関連が深く、とくに立派な人物の評価では学歴、職業との関連が深く、性別、年齢別による差もかなりみられる。

3° カテゴリの分類の面からみると、カテゴリの内容が、どちらかといえば古い伝統的な日本人の意見と考えられるものでは、性別にみると男のサンプルより女のサンプルでの比率が高く、年齢別には若い層より老年層の比率が高い。学歴別には高学歴層より低学歴層ほど高くなり、支持政党で自民党支持層の比率が高い傾向がみられることが多い。

これに対して、新しい合理的ともいえるカテゴリでは逆の傾向がみられる場合が多い。

これは、基本項目相互の関連性からみて当然のことであるが、質向にとり上げた内容により、学歴の影響の強いもの、職業的な面の強いもの、年齢の影響の強く現われるもの等々、いろいろになるので、典型的なパターンを示すものはそれほど多くない。

4 これらの基本項目との関連が深い質向項目——各基本項目別にみて差の大きなもの——

井 3.9 ‘首相の伊勢参り’、井 4.10 ‘他人の子供を養子にするか’

井 5.1d ‘大切な道徳’、井 8.2g ‘自由主義はよいか’

井 8.2h ‘社会主義はよいか’、井 8.3b ‘専向の研究と政治’

このほか 井 2.1 ‘しきたりに従うか’、井 3.1 ‘宗教を信じるか’

井 4.4 ‘先生が悪いことをした’、井 8.1 ‘政治家にまかせるか’

井 8.2f ‘資本主義はよいか’、井 9.1c ‘日本人の性格(短所)’

5° これらの基本項目と関連のあまりない質向項目

井 5.1c ‘入社試験(親戚の場合)’、井 5.6 ‘めんどうをみる課長’

井 6.2d ‘楽しみどちが多いか’、井 2.6 ‘勲章か賞金か’、このほか、

井 2.4 ‘くらし方’の‘のんきにくらす’

井 2.1 ‘人間らしさはへるか’の‘賛成(へる)’

井 2.7 ‘仕事の評価’の‘実際の仕事’、井 2.13c ‘法律の精神’

の‘ぐあいよく生活できるように’、井 9.1 ‘日本人の性格(長所)’

の‘礼儀正しい’、同じく短所の‘けちん坊’、‘ずるい’

井 2.6 ‘日本人・西洋人の優劣’の‘日本人は優れている’

6° オI次、オII次調査における基本項目別分析との比較

前之回と共通の質向項目について、基本項目別の分析を各質向の各カテゴリ別にながめると表のようになる。各調査毎の基本項目の区分が多少ちがうところもあり、比較した(有意差検定をした)ところがいくらか喰い違ふところもあるが全般的にみて割合

安定していると考えられる。

また、表の中の数字は基本項目別分析一覧表にあげられた記号を読みかえてまとめたものである。

各調査における各カテゴリと基本項目との関連性

前2回 第Ⅲ次	基本項目と 関連深い	基本項目と やや関連している	基本項目と 関連していない
基本項目と 関連深い	88 (20)	35 (8)	40 (9)
基本項目と 関連していない	19 (4)	63 (15)	191 (44)

() 内は計436を100%にした%

Ⅱ 基本項目別分析一覧表

◎ 表の見方

1° この表は、各質問のおもなカテゴリ（計の比率がほぼ75%以上）について、それらが、性、年齢層、学歴、職業層、地方、市郡の別によってどう相違するかをみるため、それぞれ、つぎのようにして、有意差検定を行なった結果を一覧表にしたものである。

2° 有意差検定 --- は単純ランダム・サンプリングの誤差公式を基準にしたが、実際は層別3段サンプリングであるから、いちおう誤差を $\sqrt{2.5}$ 倍にみて、これを基準にした。（この評価が一般的に適用できることは確かめられている）。すなわち、二つのグループの母集団での、ある意見を占めるものの比率をともに P とし、サンプルでの比率をそれぞれ p_1, p_2 、グループのサンプル数を n_1, n_2 とするとき

$$\sqrt{2.5} \times 2 \sqrt{p^*(1-p^*) \left(\frac{1}{n_1} + \frac{1}{n_2} \right)} < |p_1 - p_2|$$

であれば有意差ありと考えた（表の中では $p_1 \leq p_2$ により、 $>$ 、 $<$ という記号で示す）。実際には p^* として

$$p^* = (n_1 p_1 + n_2 p_2) / (n_1 + n_2) \text{ を代用した。}$$

3° 記号の説明

$>$ 、 $<$: 上にのべた意味で比較した二つのグループの間に有意差がある（ $a > b$ なら、 a グループの比率が大）

○ : ある一つのグループでの比率が全体（平均）と比べたとき上にのべた意味で差がある。

△ : つぎの4°で行なった比較以外の項目間差（しくは傾向的な差）がある。

— : 差がない

4° 検定は各基本項目のそれぞれ、つぎのカテゴリの間で行なった。

性 : 男のサンプルの答の比率と、女のサンプルの答の比率の間、男での比率が女での比率より高ければ>、逆ならく

年齢 : 20歳台と50歳台との間、20歳台での比率が50歳台での比率より高ければ>、逆ならく。また、年齢的傾向がみられ、20~24歳と60歳以上との間に有意差があれば△

学歴 : 中学卒と高校卒の間、中学での比率が高校での比率より高ければ>、逆ならく、また学歴別にみて傾向があり、小学と高校の間、小学と大学の間で差があれば△

職業 : 各職業グループの比率と全体(平均)との間、一つでも有意差があれば○

党 : 自民党支持者と社会党支持者との間、自民党での比率が社会党での比率より高ければ>、逆ならく

選挙関心 : 必ず投票のグループとなるべく投票グループの間、差があれば○

地方 : 各地方の比率と全体(平均)との間、一地方でも差があれば○

市郡 : 区部(6大市)と郡部(町村)との間、区部での比率が郡部での比率より高ければ>、逆ならく

5° 分類の欄はカテゴリの分類を示す。(X印)はカテゴリの内容がいわゆる伝統的な古い型の意見を示すもの、(○印)は伝統的でない、いわば合理的ともいえる新しい型の意見、(△印)はこの二つに入らないものおよび質問自体がこのようなことと無関係なカテゴリである。

6° 計の欄は元証次調査の全国の結果(単純集計)の値を示す

7° 変化の欄はⅢ次調査の結果をⅠ次、Ⅱ次の調査結果と比較して、5%以上の傾向的変化があれば>、<をつけた。すなわち、Ⅰ次、Ⅱ次の結果より、Ⅲ次の比率が高ければ<、逆なら>、5%以内なら—、調査のないものは…

8° 頁向の記載順は各頁、井番号とも他の報告書と同じにしてある。

基本項目別分析一覽表

S	井	項 目	分類	カ テ ギ リ	計 % 変化	性		年 齢		学 歴		職 業		党		選挙		地 方		市 郡		グラフ のページ		
						男	女	20	50	中	高			自 社				区	郡					
S2	個 人 的 態 度	2.1	しきたりに従うか	×	従え	32	-	<	<	>	○	>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35		
				○	おし通せ	40	-	>	-	-	<	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	"
		2.2	反対をおし切って実行	△	場合による	25	<	-	-	△	<	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"	
				×	実行をとりやめる	32	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36
		2.4	くらし方	○	おし切って実行	55	-	>	-	△	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"
				△	金持ちになる	17	-	-	-	-	△	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
				○	趣味	30	<	-	-	>	<	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2.5	自然と人間との関係	△	のんきに	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"		
		×	清く正しく	18	>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	"	
		×	従え	19	>	<	<	△	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	38	
2.7	大切なもの	△	利用	40	-	>	-	△	△	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	"		
		○	征 服	30	<	-	-	>	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"	
				△	健康・生命	26	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39		
S3	宗 教	3.1	宗教を信じるか	△	信じる	31	-	-	<	△	○	>	-	○	○	○	-	-	-	-	-	40		
				△	信じない	69	-	-	>	△	○	<	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	"
		3.2	「宗教心」は大切か	△	大 切	77	-	-	<	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	41	
		3.3	首相の伊勢参り	×	行った方がよい	28	>	-	<	△	○	>	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	42	
				○	本人の自由	41	<	-	>	<	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	"		
S4	子 供 ・ 家	4.4	先生が悪いことをした	×	そんなことはないという	32	>	<	<	-	○	>	-	-	○	-	-	-	-	-	-	43		
				○	ほんとうだという	50	<	>	>	△	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	"	
		4.5	子供に「金が一番大切」と教える	○	反 対	23	-	>	>	<	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44	
		4.8	結婚式・葬式盛大にやるか	×	賛 成	60	>	<	<	>	○	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	"
△	身分相応に			52	?	-	-	<	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	45		
				△	よくない	35	?	>	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	"		

男女差別	6.2c	苦勞どちが多いか	△	男が多い	47...	>	-	-	>	○	-	-	-	-	59
			△	女が多い	34...	>	-	-	>	○	-	-	-	<	"
	6.2d	楽しみどちらが多いか	△	男が多い	69...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
			△	女が多い	11...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"
一般の社会問題	7.1	人間らしさはへるか	△	賛成(へる)	37<	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61
			△	反対(へらない)	28>	-	-	-	-	-	-	-	○	-	"
			△	いちがいにいえない	22<	-	△	△	○	-	-	-	○	-	"
	7.2	心の豊かさへらないか	△	反対(へる)	18-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	62
			△	賛成(へらない)	49>	-	△	△	-	-	○	-	○	-	"
	7.4	日本と個人の幸福	△	日本=個人	34-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	63
			×	日本→個人	30>	-	-	△	-	-	-	-	-	-	"
			○	個人→日本	30<	-	>	<	○	-	-	-	-	-	"
	7.5b	公益と個人の権利	△	公益重視	29...	-	>	-	-	-	>	-	-	-	64
			△	個人軽視	57...	>	-	-	△	-	-	-	-	-	"
7.6	勲章か賞金か	△	勲章	54<	-	-	△	-	-	-	-	-	-	65	
		△	賞金	27>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"	
7.7	仕事の価値	△	学者・芸術家	23-	-	-	-	-	○	-	-	○	-	66	
		△	実際の仕事	20>	-	-	-	>	-	-	-	-	-	"	
		○	同じ	28?	-	>	-	>	○	-	-	-	>	"	
7.13c	法律の精神	△	ぐあいよく生活できる	65...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67	
		△	正義が行われるよう	46...	-	-	△	△	-	-	-	-	-	"	
政治的態度	8.1	政治家にまかせるか	×	賛成(まかせる)	29>	>	<	>	-	-	-	○	-	68	
			○	反対	47<	>	>	>	○	-	>	-	-	-	"
	8.2e	民主主義よいか	△	よい	38...	>	>	△	>	○	○	-	-	>	69
			△	場合による	49...	>	-	-	△	○	○	-	-	-	"
8.2f	資本主義よいか	△	よい	19...	>	-	-	△	○	○	-	>	>	70	
		△	よくない	16...	-	-	-	-	○	○	-	-	-	"	
		△	場合による	44...	-	-	>	>	○	○	-	○	-	"	

§	井	項	目	分類	カ	テ	ゴ	リ	計	変	性		年齢		学歴		職業		党		選挙	地方	市郡	市郡	グラフ								
											男	女	20	50	中	高			目	社								区	郡	の	ページ		
S7	政治的	態度	つ	づ	き	8.2a	自由主義はよいか	△	よい	24	...	∨	-	-	△	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71							
								△	場合による	43	...	-	-	∨	∨	○	-	○	○	∨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"			
								△	よい	15	...	-	-	-	-	-	-	∨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72		
								△	よくない	20	...	-	-	∨	∨	○	-	∨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"		
								△	場合による	40	...	-	-	∨	∨	∨	∨	∨	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"	
								×	専門の研究のみ	18	...	-	-	∨	∨	∨	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	73	
								○	政治も必要	54	...	∨	-	∨	∨	∨	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"	
								△	政治にも積極的	19	...	-	-	∨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"	
								×	校長の礼服	41	...	-	-	-	-	∨	∨	∨	∨	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74
								○	礼服不用	52	...	∨	-	-	-	∨	∨	∨	∨	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"
S7	日本人	の	人	種	8.6	選挙への関心	△	投票	53	∨	∨	∨	∨	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	∨	-	75							
							△	なるべく	41	∨	-	-	∨	∨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"				
							△	自民党	43	∨	∨	∨	∨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	76		
							△	社会党	22	∨	-	-	∨	∨	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"		
							△	支持政党なし	22	-	∨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"		
S7	日本人	の	人	種	8.7	日本人の性格 (長所)	△	奮勉	60	∨	∨	-	-	∨	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	∨	-	77						
							△	淡泊	14	∨	∨	-	-	∨	∨	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"			
							△	ぬばり強い	56	∨	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78		
							△	親切	41	∨	∨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"		
							△	礼儀正しい	42	∨	∨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79		
							△	明朗	13	∨	∨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"		
							△	理想を求める	23	∨	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"		
							△	けちん坊	19	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80	
							△	父が短かい	51	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"	
							△	ずるい	20	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"	
△	熱しやすくさめやすい	48	...	∨	∨	-	-	∨	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○	∨	-	81									
△	しゅうねん深い	22	...	∨	-	-	-	△	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"								

57 日本人・人種 つづき	94	野口英世	△	まありっぱ	22	...	∨	-	-	∨	○	-	-	-	-	103		
			△	この人をよく知らぬ	49	...	∨	∨	∨	∨	○	-	-	-	∨	"		
	96	日本人・西洋人の優劣	△	非常にりっぱ	68	...	-	∨	∨	∨	○	∨	-	-	○	∨	104	
			△	まありっぱ	12	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	"	
			△	この人をよく知らぬ	12	...	-	-	∨	∨	∨	○	∨	-	-	○	∨	"
			△	非常にりっぱ	59	...	-	-	∨	∨	∨	○	-	-	-	∨	105	
			△	まありっぱ	18	...	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	"
			△	この人をよく知らぬ	14	...	∨	...	∨	∨	∨	○	-	-	-	-	∨	106
			△	日本人は劣っている	14	>	-	...	-	-	∨	-	-	-	-	-	∨	"
	97	すぐれた人種	△	日本人は優れている	33	<	-	...	-	-	-	-	-	-	-	-	"	
			△	日本人	51	>	∨	...	∨	∨	∨	-	-	-	-	-	107	
			△	ロシア人	15	>	-	...	-	-	△	-	-	-	-	-	"	
			△	ドイツ人	45	>	∨	...	∨	∨	∨	○	-	-	-	-	∨	108
△			フランス人	14	-	-	...	-	-	△	△	-	-	-	-	-	"	
			△	イギリス人	26	>	-	-	-	∨	-	-	-	-	109			
			△	アメリカ人	45	-	-	-	-	△	-	-	-	-	"			

Ⅲ 質問と単純集計

1. ここには、第三次全国調査で使用した質問の全文（回答リストを使用したものはリストにあげられた選択肢まで）とその単純集計表を、各 S、および # 番号順に収録してある。
2. 掲載した質問文は原則として第三次全国調査で使用したものを基準にして掲げ、小変更の場合は、その個所だけを示した。
3. 原則として # 番号には 1 つの質問文および単純集計表が対応するが、質問文あるいは選択肢を大きく変更した場合、同様な質問で比較検討を加えるような場合には比較しやすいように # 番号をまとめて示した場合もある。
4. 比較のためあげた他調査はつぎのようなものである。

集計表にあげた略称	説 明
全 国・Ⅰ	1953 年におこなった第Ⅰ次全国調査の結果を示す
全 国・Ⅱ	1958 年におこなった第Ⅱ次全国調査の結果を示す
全 国・Ⅲ	1963 年におこなった第Ⅲ次全国調査の結果を示す
岐 阜 1959	1959 年に岐阜市でおこなった第Ⅱ次全国調査の吟味調査の結果を示す。原則として第Ⅲ次全国調査に関連の深い結果のみをとり上げている
岐 阜 1963	1963 年に岐阜市でおこなった第Ⅲ次全国調査の準備調査の結果を示す。おもに第Ⅲ次全国調査で新しくとりあげた質問、修正した質問の結果をとり上げた
1960 国勢調査	1960 年 10 月 1 日におこなわれた国勢調査の結果を示す。くわしい説明は該当するところに注記してある

5. 表の中のイタリックの数字は % を示し、計の右に () で示したのは集計に用いたサンプル数である。
6. 集計表にあげられた選択肢のうち D.K. (Don't know) は「分からない」の意味であるが、われわれは、これを少し広くとり、調査員につぎのように指示しておいた。

サンプルが質問の内容を理解しないときは、質問をくりかえしてみて、それでも分からないようなら D. K. (Don't know) とすること。質問は義務教育だけでも分かるはずの言葉を使うように心がけている。中には二、三その範囲を越えることもあろうが、統計調査であるから、この言葉で質問したとき、無答の人がどのくらいいたかは大切なデータとなるので、いいかえたりしないこと。また、サンプルが質問に対して判断する力がないもの、あるいは、その質問の答を拒否したものをさす(理由を問わずに“なんともいえない”とか 2、3 回質問をくり返してみても“さあ、わかりません”といったものを含む)。

§1 基本項目

#1. 1 性, #1. 2 年齢

あなたのお生れは、 年 月 日 ですね

男 女

1 その通りだ 2 否 年 月 日

	問	男	女	計	20	25	30	35	40	45	50	55	60歳以上	計
					1	2	3	4	5	6	7	8		
全 国・Ⅰ	1	47	53	100	19	15	12	11	18	15	10	10	100(2,254)	
全 国・Ⅱ	1,101	46	54	100	15	14	14	10	19	14	14	14	100(2,369)	
全 国・Ⅲ	—	46	54	100	13	13	14	12	10	9	9	6	14	100(2,698)
1960 国勢調査*	20歳以上 上日本人人口	47.9	52.1	100.0	14.8	14.7	13.3	10.7	9.0	8.6	7.5	6.5	14.9	100.0

* 1960 年国勢調査の 1% 抽出集計結果

※1.3 学 歴

あなたが、最後にいっしょだった学校はなんですか？

	問	小学	中学	高校	大学	不明	計
全 国・I	55	33	35	24	6	2	100 (2,254)
全 国・II	32 a, 132 a	31	37	24	7	1	100 (2,369)
全 国・III	—	21	41	29	8	1	100 (2,698)
1960 国勢調査*	20歳以上	21.0	48.0	24.0	6.0	1.0**	100.0

* 1% 抽出集計結果

** 20歳以上在学者

注 小学は学歴なしをふくむ、中学は旧制高等小学をふくむ。

高校は工(商)業高校・旧制中学校〔中学校、商(工)業学校、(高等)女学校などをふくむ。

・ 大学は旧制高専〔旧制高等学校、工(商)業専門、高等工(商)業〕をふくむ

※1.4 職 業

あなたが現在なさっている職業についておうかがいします。

〔この質問では質問文はいいかえたり、補足したり自由にしてよい〕

第Ⅲ次全国調査の職業分類

職 業 分 類	内 容	学 歴	企業規模	従業員上の地位
専 門・技 術	医師、教師、技師など	大 学 卒	—	雇 用
	開業医、薬局、僧侶など	大 学 卒	—	業 主
	看護婦、保母、洋裁教師など	高 校 卒	—	雇 用
管 理	校長、社長、重役、部長、課長など	—	100人以上	—
大企業ホワイトカラー	事務員、デパートなどの店員 安保サービス	高校卒以上	100人以上	雇 用
中小企業ホワイトカラー	事務員、店員	高校卒以上	100人未満	雇 用
家族従業者	—	—	100人未満	家族従業
小 企 業 主	小 企 業 主	—	100人未満	業 主
農 林 漁	農林業、漁業の従事者	—	—	業主(家族)
大企業ブルーカラー	工員 保安サービス、その他のサービス、 電話交換手	—	100人以上	雇 用
		—		
中小企業ブルーカラー	同上、店員	中 学 卒	100人未満	雇 用
単 純 労 働	日雇、守衛、土工など	—	—	雇 用

	問	専門技術	管理	大企業ホワイトカラー	中小企業ホワイトカラー	小企業主	農林漁					
全国・Ⅲ	—	3 2		6 3		11	16					
参考 全国・Ⅱ	31 a, 131 a	6		11		8	29					
		大企業ブルーカラー	中小企業ブルーカラー	単純労働	家族従業	主婦無業	その他D.K.	計				
参考 全国・Ⅱ		7 8		2	3	38	1	100(2,698)				
		7		4	—	22	13	100(2,396)				
職業大分類		専門技術	管理	事務	販売	農林漁	採鉱採石	運輸通信	技能生産従事者	エンジニア	サービス	計
参考 1960 国勢調査 20 歳以上 就業者		5.2	2.6	10.4	10.7	34.4	0.9	3.4	26.2	6.1	100.0	

1. 5 住所の区市郡別

	区部	市部			郡部	計	
全国・Ⅰ	13	26			61	100 (2,254)	
	区部	旧市	新市		郡部		
全国・Ⅱ	15	29	12		44	100 (2,369)	
全国・Ⅲ	16	12	11	11	12	38	100 (2,698)
	区部 (6大都市)	人口20万以上の市	人口10~20万の市	人口5~10万の市	人口5万未満の市	郡部	計
1960 国勢調査*	17.9	11.9	10.6	11.5	11.7	36.4	100.0

* 全人口確定数 (100%=93,418,501)

1. 6 住所の地方別

	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州	計
全国・Ⅰ*	5	14	17	21	11	16		16	100(1,370)
全国・Ⅱ	5	10	25	18	14	8	5	15	100(2,369)
全国・Ⅲ	5	10	23	19	17	8	5	13	100(2,698)
1960 国勢調査	5.4	10.0	24.7	17.7	16.6	7.4	4.4	13.8	100.0

* 全国・Ⅰは郡部のみ

§ 2 個人的態度

2. 1 しきたりに従うか

あなたは自分が正しいと思えば世のしきたりに反しても、それをおし通すべきだと思いますか、それとも世間のしきたりに、従った方がまちがいないと思いますか？

	問	おし通せ	従え	場合に よる	他	D. K.	計
全国・Ⅰ	4	41	35	19	1	4	100 (2,254)
全国・Ⅱ	7, 107	41	35	19	1	4	100 (2,369)
全国・Ⅲ	7	40	32	25	1	2	100 (2,698)

2. 2 反対をおしきって実行

〔リスト〕 自分が正しいと思ったことを、他の人に、十分説明しても、聞き入れられない場合、つぎのどむらの態度をとる人が望ましいと思いますか？

- 1 他の人の反対を押し切っても実行する人
- 2 反対があれば実行をとりやめる人

	問	実行	とりやめ	他	D. K.	計
全 国・Ⅱ	27, 127	54	32	7	7	100 (2,369)
全 国・Ⅲ	19	55	32	6	7	100 (2,698)

※2.4 くらし方

〔リスト〕 人のくらし方には、いろいろあるでしょうが、つぎにあげるもののうちで、どれが一番あなた自身の気持に近いものですか？

- 1 一生けんめい働き、金持ちになること
- 2 まじめに勉強して、名をあげること
- 3 金や名誉を考えずに、自分の趣味にあつたくらし方をする事
- 4 その日その日を、のんきにクヨクヨしないでくらすこと
- 5 世の中の正しくないことを押しつけて、どこまでも清く正しくくらすこと
- 6 自分の一身のことを考えずに、社会のためにすべてを捧げてくらすこと

	問	金持ち	名をあげる	趣味	のんきに	清く正しく	社会につくす	他	D. K.	計
全国・Ⅰ	39	15	6	21	11	29	10	4	4	100 (2,254)
全国・Ⅱ	22	17	3	27	18	23	6	3	3	100 (920)
全国・Ⅲ	26	17	4	30	19	18	6	3	3	100 (2,698)

※2.5 自然と人間との関係

〔リスト〕 自然と人間との関係について、つぎのような意見があります。あなたがこのうち真実に近い（ほんとうのことに近い）と思うものを、ひとつだけえらんで下さい？

- 1 人間が幸福になるためには、自然に従わなければならない
- 2 人間が幸福になるためには、自然を利用しなければならない
- 3 人間が幸福になるためには、自然を征服してゆかねばならない

	問	自然に従え	自然を利用	自然を征服	他	D. K.	計
全 国・Ⅰ	34	27	41	23	1	8	100 (2,254)
全 国・Ⅱ	15	20	38	28	1	13	100 (920)
全 国・Ⅲ	15	19	40	30	1	10	100 (2,698)

※2.7 一番大切なもの

〔全国・Ⅱ、全国・Ⅲ〕 あなたにとって一番大切と思うものはなんですか。一つだけあげて下さい？（なんでもかまいません）

〔全国・Ⅰ〕 あなたの家で一番大切と思うものはなんですか。一つだけあげて下さい？

〔品物、愛情、子供などなんでもよいが、こちらからは絶対に例をあげるな〕

	問	健康	子供	家族	幸福、愛情など	金・財産	他	D. K.	計
全国・Ⅰ	47	12	12	19	11	16	25	5	100 (2,254)
全国・Ⅱ	29,129	21	11	11	21	12	19	5	100 (2,369)
全国・Ⅲ	29	26	10	13	15	12	19	8	(2,698)*
	問	健康自分	子供	家族親夫	幸福、愛情、誠実妻など	金・財産	他**	D. K.	サンプル数

* 2つ以上あげたものをわけて集計したので計は100%以上になる。

** 他の中には先祖1%、家1%、宗教1%、国家（政治・社会）3%、仕事3%などがある。

§3 宗 教

※3.1 宗教を信じるか、※3.1b 宗派名(していること)

宗教についておききたいのですが、たとえば、あなたは、何か信仰とか信心とかを持っていますか？

※3.1	問	信じる	信じない	D.K.	計
全 国・Ⅱ	16 a	35	65	—	100 (920)
全 国・Ⅲ	28 a	31	69	0	100 (2,698)

※3.1b	問	既成宗派 でない	神 道		仏 教			キリス ト教	その他D.K.		計	
全 国・Ⅱ	16 b	13	9		68			3	7	—	100(321)	
全 国・Ⅲ	28 a	10	4	3	11	2	7	55	3	3	2	100(828)
していること*		既派い 成で 宗な	神 道	天 理 光 教	創 備 学	立 正 会 校	日 連 宗	その 他 教	キ リ ス ト 教	P 団 ア メ 教 シ ン	無 記 入	計
無記入と全く無関心		28	13	8	34	3	22	237	17	8	16	(47) 386
ありきたり、関心中くらい		27	6	8	10	4	13	91	2	7	—	(20) 168
毎日なにかする、定期的にする		23	11	11	39	7	21	130	6	4	—	(30) 252
他の人にまで、本職を含む		2	—	—	11	—	—	4	2	3	—	(3) 22
計		80	30	27	94	14	56	462	27	22	16	(100) 828

* 表中の太数字は実数である、計欄の()内は 828 人を 100% にした比率をしめす。

※3.2 「宗教心」は大切か

〔これは ※3.1 が答「信じる」の人は質問しない〕それでは、いままでの宗教にはかわりなく、「宗教的な心」というものを、大切だと思いますか、それとも大切だとは思いませんか？

	問	大 切	大切でない	他	D.K.	計
全 国・Ⅱ	16 c	72	16	2	10	100 (655)
全 国・Ⅲ	28 b	77	13	4	6	100 (1,863)

※3.9 首相の伊勢参り

あたらしく総理大臣になったとき、伊勢の皇太神宮にお参りに行く人がありますが、あなたはこのことをどう思いますか？

	問	行かねば ならぬ	行った方 がよい	本人の 自由	行かね方 がよい	行くべき でない	他	D.K.	計
全国・Ⅰ	14	7	50	23	6	2	2	10	100 (2,254)
全国・Ⅱ	110	5	33	27	12	5	2	16	100 (1,449)
全国・Ⅲ	10	4	28	41	9	5	3	10	100 (2,698)

§4 子 供・家

※4.4 先生が悪いことをした

「先生が何か悪いことをした」というような話を、子供が聞いてきて、親にたずねたとき、親はそれがほんとうであることを知っている場合、子供には

「そんなことはない」

といった方がいいと思いますか、それとも

「それはほんとうだ」

といった方がいいと思いますか？

	問	そんなことは ないという	ほんとう だという	他	D. K.	計
全 国 ・ I	9	38	42	13	7	100 (2,254)
全 国 ・ II	6	38	41	10	11	100 (920)
全 国 ・ III	4	32	50	10	8	100 (2,698)

※4.5 子供に「金は一番大切」と教える

小学校に行っているくらいの子供をそだてるのに、つぎのような意見があります。

「小さいときから、お金は人にとって、いちばん大切なものだとか教えるのがよい」というのです。
あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

	問	賛 成	反 対	いちがいに いえない	他	D. K.	計
全 国 ・ I	24の1	65	24	9	0	2	100 (2,254)
全 国 ・ III	5	60	23	15	1	1	100 (2,698)

※4.8 結婚式・葬式盛大にするか

結婚式とか葬式というようなものは、多少は金がかかっても盛んにやる人がありますが、あなたはこれについて、どう思いますか？

	問	よくない	しかた がない	身分相応 に	盛大に	他	D. K.	計
全 国 ・ I	17	31	5	48	8	6	2	100 (2,254)
全 国 ・ II	109	48	5	38	6	2	2	100 (1,449)
全 国 ・ III	9	35	4	52	6	2	1	100 (2,698)

※4.10 他人の子供を養子にするか

子供がないときは、たとえ血のつながりがない他人の子供でも、養子にもらって家をつがせた方がよいと思いませんか、それとも、つがせる必要はないと思いませんか？

	問	つがせる	つがせ ない	場合 による	他	D. K.	計
全 国 ・ I	28の1	73	16	7	1	3	100 (2,254)
全 国 ・ II	106	63	21	8	1	7	100 (1,449)
全 国 ・ III	2	51	32	12	1	4	100 (2,698)

§5 身近な社会

※5.1 愚人がキトクのと看

〔輪を見せながら〕南山さんという人は、小さいときに両親に死に別れ、となりの親切な西木野さんに育てられて、大学まで卒業させてもらいました。そして、南山さんはある会社の社長にまで出世しました。ところが故郷の、育ててくれた、西木野さんが「キトクだからスグカエレ」という電報を受けとったとき、南山さんの会社がつぶれるか、つぶれないか、ということがきまってしまう大事な会議があります。

〔ここでリストを見せる〕あなたはつぎのどちらの態度をとるのがよいと思いませんか、よいと思う方を一つだけえらんで下さい？

- 1 何をおいてもすぐ故郷へ帰る
- 2 故郷のことが気になっても大事な会議に出席する

	問	故郷へ帰る	会議に出る	他	D. K.	計
全 国 ・ I	41	54	41	1	4	100 (2,254)
全 国 ・ II	111 a	50	39	2	9	100 (1,449)
全 国 ・ III	13 a	46	46	2	6	100 (2,698)

#5. 1b 親がキトクするとき

〔#5.1 と同じ線, 同じリストで〕いまの質問では、悪人が死にそうなときを、うかがいましたが、もしキトクなのが悪人ではなくて、南山さんの親だったら、どうしたらよいと思いますか、どちらかえらんで下さい？

- 1 何をおいてもすぐ故郷へ帰る
- 2 故郷のことが気になっても大事な会議に出席する

	問	故郷へ帰る	会議に出る	他	D. K.	計
全 国 ・ I	42	49	48	1	2	100 (2,254)
全 国 ・ II	111 b	50	41	2	7	100 (1,449)
全 国 ・ III	13 b	45	47	2	6	100 (2,698)

#5. 1c 入社試験

a【リスト】あなたが、ある会社の社長だったとします。その会社で、新しく職員を一人採用するために試験をしました。入社試験をまかせておいた課長が、

「社長のご親戚の方は2番でした。しかし、私としましては、1番の人でも、ご親戚の方でも、どちらでもよいと思いますがどうでしょうか？」

と社長のあなたに報告しました。

あなたはどちらをとれ（採用しろ）といえますか？

- 1 1番の人を採用するようにいう
- 2 親戚を採用するようにいう

b【リスト】それでは、このばあい、2番になったのがあなたの親戚の子供でなくて、あなたの子供だったとしたら、あなたはどうしますか？（どちらをとれといえますか？）

- 1 1番の人を採用するようにいう
- 2 悪人の子供を採用するようにいう

	問	1番の人を採用するようにいう	親戚を採用	他	D. K.	計
全 国 ・ III	20 a	75	19	2	4	100 (2,698)
全 国 ・ III	20 b	48	44	2	6	100 (2,698)
	問	1番の人を採用	悪人の子を採用	他	D. K.	計

a \ b	1番の人を採用	悪人の子を採用	そ の 他	D. K.	計
1番の人を採用	46 1,239	25 676	1 32	3 66	75 2,013
親 戚 を 採 用	2 44	17 471	0 2	0 7	19 524
そ の 他	0 7	1 15	1 32	0 2	2 56
D. K.	0 7	1 24	— 0	3 74	4 105
計	48 1,297	44 1,186	2 66	6 149	100 2,698

注. 表中、イタリックは2,698を100%にした比率、四捨五入のため計の比率と合わないところがある。

#5. 1d 大切な道徳

〔リスト〕 つぎのうち、大切なことを2つあげてくれといわれたら、どれにしますか？

- 1 親孝行をすること 2 恩返しをすること
3 個人の権利を尊重すること 4 自由を尊重すること

全 国 ・ Ⅲ 問 17	計	親 孝 行	恩 返 え し	権 利 尊 重	自 由 尊 重	他	D. K.	サンプル数
		61	43	48	40	1	4	
親 孝 行	(61)	28	19	12	0	1	表中の数字は 2,698 を 100 %にした比率, 四捨五入のた め計の比率と 合わないところ がある。	
恩 返 え し	28	(49)	8	7	0	0		
権 利 尊 重	19	8	(48)	21	0	1		
自 由 尊 重	12	7	21	(40)	0	0		
他	0	0	0	0	1	—		
D. K.	1	0	1	0	—	2		

#5. 1e 「親孝行」戦前との比較

それでは……

いまの日本人と、戦前の日本人とをくらべてみて

「親孝行」をしなくなったと思いますか？

全 国 ・ Ⅲ	問	賛 成 (しなくなった)	反 対 (かわらない) (戦前よりする)	他	D. K.	計
	18-a	70	21	4	5	100 (2,698)
「大切な道徳」で親孝行をあげた	76	17	3	4	100 (1,615)	
〃 あげない	61	28	5	6	100 (1,083)	

#5. 1f 「恩返し」戦前との比較

それでは戦前にくらべて

「恩返し」をしなくなったと思いますか？

全 国 ・ Ⅲ	問	賛 成 (しなくなった)	反 対 (かわらない) (戦前よりする)	他	D. K.	計
	18-b	66	24	3	7	100 (2,698)
「大切な道徳」で恩返しをあげた	72	20	2	6	100 (1,166)	
〃 あげない	62	27	3	8	100 (1,532)	

#5. 1g 「個人の権利尊重」戦前との比較

それでは戦前にくらべて

個人の権利を尊重するようになったと思いますか？

全 国 ・ Ⅲ	問	賛 成 (尊重するよ うになった)	反 対 (かわらない) (しなくなった)	他	D. K.	計
	18-c	76	12	1	11	100 (2,698)
「大切な道徳」で権利尊重をあげた	84	10	1	5	100 (1,310)	
〃 あげない	69	14	1	16	100 (1,388)	

※5.6 めんどうをみる課長

〔リスト〕 ある会社につきのような2人の課長がいます。もしあなたが使われるとしたら、どちらの課長につかわれる方がよいと思いますか、どちらか一つあげて下さい？

- 1 規則をまげてまで、無理な仕事をさせることはありませんが、仕事以外のことで人のめんどうを見ません
- 2 時には規則をまげて、無理な仕事をさせることもあります。仕事以外でも人のめんどうをよく見ます

	問	めんどうを みない	めんどうを みる	他	D. K.	計
全 国 ・ I	35	12	85	1	2	100 (2,254)
全 国 ・ II	117	14	77	2	7	100 (1,449)
全 国 ・ III	21	13	82	1	4	100 (2,698)

§6 男 女 差 別

※6.2 男女の生まれかわり

もういちど生まれかわるとしたら、あなたは男と女の、どちらに生れてきたいと思いますか？

〔全国・I〕 ※6.2b 男・女を希望

〔サンプル男(女)〕あなたは女(男)に生まれた方がよかったですと思いませんか？

		問	男のサンプル					女のサンプル				
			男に	女に	他	D. K.	計	男に	女に	他	D. K.	計
※6.2	全国・II	103	90	5	4	1	100 (684)	64	27	6	3	100 (765)
	全国・III	1-a	88	7	3	2	100(1,252)	55	36	5	4	100(1,446)
参考	※6.2 岐阜 1959	303 a	86	3	0	11	100 (189)	60	26	1	13	100 (213)
※6.2b	全国・I	16	94	2	4		100(1,058)	44	47	9		100(1,196)
		問	男を希望	女を希望	他	D. K.	計	男を希望	女を希望	他	D. K.	計
			男のサンプル					女のサンプル				

※6.2c 苦勞どちらが多いか

今の日本では、ひとくちでいうと、男と女ではどちらの方が苦勞が多いと思いますか？

※6.2d 楽しみどちらが多いか

それでは、どちらの方が楽しみが多いと思いますか？

		問	男のサンプル					女のサンプル				
			男が多い	女が多い	他	D. K.	計	男が多い	女が多い	他	D. K.	計
※6.2c	全国・III	1-b 苦	56	25	12	7	100(1,252)	39	42	12	7	100(1,446)
※6.2d	全国・III	1-c 楽	72	10	10	8	100(1,252)	67	13	11	9	100(1,446)

§7 一般の社会的問題

※7.1 人間らしさはへるか

〔全国・Ⅱ、全国・Ⅲ〕 こういう意見があります。

「世の中は、だんだん科学や技術が発達して、便利になって来るが、それにつれて人間らしさがなくなっていく」

というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

〔全国・Ⅰ〕 「世の中はだんだん機械が発達して便利になってきたが、それにつれて人間らしさがなくなってくる」という意見があります。あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

	問	賛成 (へる)	いちがいに はいえない	反対 (へらない)	他	D. K.	計
全国・Ⅰ	5	30	17	35	1	17	100 (2,254)
全国・Ⅱ	3	33	17	34	0	16	100 (920)
全国・Ⅲ	6	37	22	28	1	12	100 (2,698)

※7.2 心の豊かさはへらないか

〔全国・Ⅱ、全国・Ⅲ〕 こういう意見があります。

「どんなに世の中が機械化しても、人の心の豊かさ(人間らしさ)はへりはしない」というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

〔全国・Ⅰ〕 「どんなに文明が進歩しても、人の心の豊かさ(人間らしさ)はへりはしない」という意見がありますが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

	問	反対 (へる)	いちがいに はいえない	賛成 (へらない)	他	D. K.	計
全国・Ⅰ	29	17	8	58	1	16	100 (2,254)
全国・Ⅱ	24	21	10	52	1	16	100 (920)
全国・Ⅲ	12	18	19	49	1	13	100 (2,698)

※7.4 日本と個人の幸福

〔リスト〕 あなたはつぎの意見の、どちらに賛成ですか、1つだけあげてください？

- 1 個人が幸福になって、はじめて日本全体がよくなる
- 2 日本がよくなって、はじめて個人が幸福になる
- 3 日本がよくなることも、個人が幸福になることも同じである

	問	個人→日本	日本→個人	日本=個人	他	D. K.	計
全国・Ⅰ	45	25	37	31	1	6	100 (2,254)
全国・Ⅲ	16	30	30	34	0	6	100 (2,698)

※7.5b 公益と個人の権利

〔全国・Ⅲ、岐阜 1959〕 【リスト】 つぎのような意見があります。あなたはどちらに賛成ですか。もちろん、場合により、また程度によって違うでしょうが、ひとくちでいうと、どちらを重視すべきでしょうか？

- 1 個人の権利をみとめるためには、公の利益が多少犠牲になることがあっても、しかたがない
- 2 公の利益のためには、個人の権利が、多少犠牲になることがあってもしかたがない

		問	個人を重視せよ	公益を重視せよ	他	D. K.	計
#7.5b	全国・Ⅲ	23	29	57	1	13	100 (2,698)
	全国・Ⅲ(20万以上の市)	//	31	59	0	10	100 (334)
	岐阜 1959	{225 325}	23	63	2	12	100 (817)
参 考 #7.5	岐阜 1963	16	41	37	7	15	100 (402)
	全国・Ⅱ (市部)	119	42	28	8	22	100 (423)
	全国・Ⅱ	//	38	29	8	25	100 (1,449)
		問	(イ)個人が軽視	(ロ)公益が無視	他	D. K.	計

<参考> #7.5 [全国・Ⅱ, 岐阜 1963] [リスト] 現在, 日本ではつぎのどちらが多いと思いますか? [ここではリストを読みあげること]

- (イ) 公の利益のために, 個人の権利が軽んぜられていることが多い
 (ロ) 個人の権利のために, 公の利益が無視されていることが多い

#7.6 勲章か賞金か

[リスト] 社会のためとか, 人類のためにつくした人に対して, 国としてはつぎのうちどちらを, するのがよいと思いますか?

- 1 勲章はぜひ出さなければならないが, 必ずしも賞金を出す必要はない
 2 賞金はぜひ出さなければならないが, 必ずしも勲章を出す必要はない

['両方出せ'には「どちらか一方を出すとしたら?」とききなおせ]

	問	勲章	賞金	他	D. K.	計
全 国 ・ Ⅰ	23	48	33	9	10	100 (2,254)
全 国 ・ Ⅱ	9	54	27	5	14	100 (920)
全 国 ・ Ⅲ	14	54	27	7	12	100 (2,698)

注: 全国・Ⅰはリストの部分も, 質問文中に入れた。

#7.7 仕事の価値

実際に必要な物を作ったり, 売り買いする仕事をしている人と, 学者や芸術家などのような人とは, どちらが社会的に見て価値が高いと思いますか?

	問	実際の仕事の方	学者や芸術家	同 じ	い ち が い に い え な い	他	D. K.	計
全 国 ・ Ⅰ	3	30	21	25	14	0	10	100 (2,254)
全 国 ・ Ⅱ	108	25	25	16	20	1	13	100 (1,449)
全 国 ・ Ⅲ	8	23	20	28	20	0	9	100 (2,698)

#7.13c 法律の精神

[リスト] 法律について, つぎのような2つの意見があります. あなたはどちらの意見に賛成ですか?

- (イ) 法律はおたがいに, ぐあいよく生活できるように, つくるべきである
 (ロ) 法律は世の中に正義がおこなわれるように, つくるべきである

	問	(イ) ぐあいよく生活できるように	(ロ) 正義がおこなわれるように	他	D. K.	計
全 国 ・ Ⅲ	22	45	46	1	8	100 (2,698)

§8 政治的態度

#8.1 政治家にまかせるか

〔全国・Ⅱ，全国・Ⅲ〕 こういう意見があります。

「日本の国をよくするために、すぐれた政治家ができれば、国民がたがいに議論をたたかわせるよりは、その人にまかせる方がよい」

というのですが、あなたはこれに賛成ですか、それとも反対ですか？

〔全国・Ⅰ〕 「日本の復興のためには、……以下同じ」

	問	賛成	時、人に よる	反対	そんな人 は出ない	他	D. K.	計
全国・Ⅰ	30	43	9	38	3	0	7	100 (2,254)
全国・Ⅱ	12,112	35	10	44	2	0	9	100 (2,369)
全国・Ⅲ	11	29	12	47	4	1	7	100 (2,698)

#8.2e 「民主主義」はよいか

〔リスト〕 あなたは、「民主主義」について、どう思いますか。このうち、あなたの意見に一番ちかいはどれですか？

#8.2f 「資本主義」はよいか

〔リスト〕 それでは、「資本主義」についてはどう思いますか？

#8.2g 「自由主義」はよいか

〔リスト〕 では、「自由主義」についてはどうですか？

#8.2h 「社会主義」はよいか

〔リスト〕 では、「社会主義」についてはどうですか？

		問	よい	時と場合 による	よくない	他	D. K.	計
全国・Ⅲ	#8.2e	27a 民主	38	49	3	0	10	100 (2,698)
	#8.2f	27b 資本	19	41	16	1	23	100 (2,698)
	#8.2g	27c 自由	24	43	12	1	20	100 (2,698)
	#8.2h	27d 社会	15	40	20	1	24	100 (2,698)

#8.3b 専門の研究と政治

〔リスト〕 科学者と政治の関係について、つぎのような意見がありますが、あなたの意見に最も近いものを、1つだけえらんで下さい？

- 1 科学者は、専門の研究に打ちこんでいて、政治のことは全くかえりみないのがよい
- 2 科学者は、専門の研究をすることは必要だが、政治にもある程度の関心を示すのがよい
- 3 科学者は、専門の研究をしているばかりでなく、進んで政治に関係していくのがよい

		問	専門の研究 に専心せよ	政治性も 必要	積極的 に参加	他	D. K.	計
#8.3b	全国・Ⅰ	43	20	45	22	0	13	100 (2,254)
	全国・Ⅲ	24	18	54	19	0	9	100 (2,698)

#8.4 校長の礼服

戦争前は、小学校の卒業式などでは、校長先生はモーニングなどの礼服を着ていました。しかし、戦後は経済事情が悪かったせいもあって、ふつうのセビロ姿が多いようです。経済事情さえゆるせば、やはり校長先生は礼服を作るべきでしょうか、それとも1年に数回しか着ない礼服は、作る必要がないでしょうか？

	問	礼服つくれ	礼服不用	他	D. K.	計
全国・II	2	43	45	3	9	100 (920)
全国・III	3	41	52	2	5	100 (2,698)

#8.6 選挙への関心

〔リスト〕 あなたは衆議院の総選挙があるとき、ふつうはどうしますか？

- 1 なにをおいても投票する
- 2 なるべく投票するようにつとめる
- 3 あまり投票する気にならない
- 4 ほとんど投票しない

	問	なにをおいても投票	なるべく投票	あまり投票する気にならない	ほとんど投票しない	他 D. K.	計
全国・II	34,134	62	32	3	2	1	100 (2,369)
全国・III	33	53	41	4	1	1	100 (2,698)

#8.7 支持政党

あなたは何党を支持していらっしゃいますか？

	問	自民	民社	社会	共産	公政連	諸派	支持政党なし	他	D. K.	計
全国・I	58	41	—	23	0	—	0	19	5	12	100 (2,254)
全国・II	35,135	38	—	31	0	—	—	20	1	10	100 (2,369)
全国・III	35	43	3	22	0	2	0	22	8		100 (2,698)

注：全国・Iの自民は自由党と改進黨，社会は左社と右社

§9 日本人・人種

#9.1 日本人の性格（長所）

〔リスト〕 つぎのうち、日本人の性質をあらわしていると思うコトバがあったら、いくつでもあげてください？

- | | | |
|-----------|---------|---------|
| 1 合理的 | 2 勤勉 | 3 自由を尊ぶ |
| 4 淡泊 | 5 おぼり強い | 6 親切 |
| 7 独創性にとむ | 8 礼儀正しい | 9 明朗 |
| 10 理想を求める | | |

	問	合理的	勤勉	自由を尊ぶ	淡泊	おぼり強い	親切	独創性にとむ	礼儀正しい	明朗	理想を求める	他	ひとつもあげない人	サンプル数*
全国・II	28,128	12	55	15	19	48	50	8	47	23	33	—	12	(2,369)
全国・III	32 a	8	60	10	15	55	42	7	43	14	24	1	8	(2,698)

* 100% のサンプル数

#9. 1c 日本人の性格 (短所)

【リスト】 それでは、つぎのうちでは、どれですか。いくつでもあげてください？

- | | | |
|---------------|--------|-------------|
| 1 けちん坊 | 2 気が短い | 3 ずるい |
| 4 熱しやすく、さめやすい | 5 残忍 | 6 軽薄 |
| 7 しゅうねん深い | 8 島国的 | 9 傲慢 (ごうまん) |
| 10 模倣的 | | |

	問	けちん坊	気が短い	ずるい	熱しやすく、さめやすい	残忍	軽薄	しゅうねん深い	島国的	傲慢 (ごうまん)	模倣的	他	ひとつもない人	サンプル数
全国・Ⅲ	32b	20	52	21	49	6	10	23	42	9	29	1	11	(2,698)

#9. 3 日本の庭・西洋の庭

【写真】 あなたはつぎのうちどちらが好きですか？

	問	日本の庭	外国の庭	他	D. K.	計
全国・Ⅰ	32	79	16	1	4	100 (2,254)
全国・Ⅱ	21	78	16	2	4	100 (920)
全国・Ⅲ	25	85	11	2	2	100 (2,698)

注：全国Ⅰ，Ⅱ，Ⅲとも外国の庭の方の写真が少しづつちがう

#9. 4 立派な人物

【人名カード、色カード】

ここに 22 人の日本人の名前をかいたカードがあります。

【ここでカードをしめし、色カードをならべる】

このカードを、あなたのお考えにしたがって、この色のカードの該当するところに、あてはめてみてください？

- 【色カード】
- 1: 非常にりっぱな人物だと思う
 - 2: まありっぱな人物だと思う
 - 3: それ程りっぱな人物とは思わない
 - 4: りっぱな人物とはとても思えない
 - 0: この人物のことはよく知らない

順位	人 名	全 国 ・ Ⅲ						全部 D. K.	全部りっぱ	計
		非常にりっぱな人物と思う	まありっぱな人物と思う	それ程りっぱな人物とは思わない	りっぱな人物とは思えない	この人物はよく知らない				
4	徳 太 子	65	16	2	0	11	4	2	100 (2,698)	
8	弘 法 大 師	47	22	3	1	21	4	2	100 (2,698)	
15	菅 原 道 真	31	26	7	1	29	4	2	100 (2,698)	
20	源 頼 朝	14	25	21	6	28	4	2	100 (2,698)	
12	楠 木 正 成	38	27	8	2	19	4	2	100 (2,698)	
22	足 利 尊 氏	7	19	20	11	37	4	2	100 (2,698)	
13	豊 田 秀 吉	38	33	10	2	11	4	2	100 (2,698)	
14	徳 川 家 康	33	32	15	3	11	4	2	100 (2,698)	
18	中 江 謙 樹	20	16	3	1	54	4	2	100 (2,698)	
17	新 井 白 石	24	20	3	1	46	4	2	100 (2,698)	

順位	人 名	全 国 ・ Ⅲ							計
		非常に つばな 物と思 う	非常に ありつ ばな人 物と思 う	それ 程り つばな 物と思 わない	りつば な人物 でな い	この人 物は よく知 らない	全部 D. K.	全部 つば な	
21	伊能忠敬	14	15	3	1	61	4	2	100 (2,698)
2	二宮尊徳	65	19	3	1	6	4	2	100 (2,698)
9	西郷隆盛	46	31	7	1	9	4	2	100 (2,698)
16	吉田松陰	30	20	3	1	40	4	2	100 (2,698)
6	福沢諭吉	53	16	1	1	23	4	2	100 (2,698)
10	伊藤博文	43	26	4	1	20	4	2	100 (2,698)
11	東郷平八郎	41	25	8	3	17	4	2	100 (2,698)
7	乃木希典	50	25	6	2	11	4	2	100 (2,698)
3	明治天皇	65	18	4	2	5	4	2	100 (2,698)
19	原 敬	16	22	6	1	49	4	2	100 (2,698)
1	野口英世	68	12	1	1	12	4	2	100 (2,698)
5	湯川秀樹	59	18	2	1	14	4	2	100 (2,698)

注 この表の人名の順は生年順であるが、調査のときには、人物カードをよく切って（ランダム順にして）からサンプルに示した。

#9. 6 日本人・西洋人の優劣

日本人は西洋人とくらべて、ひとくちでいえばすぐれていると思いますか、それとも劣っていると思いますか？

	問	すぐれて いる	劣ってい る	同じ	ひとくちで はいえぬ	他	D. K.	計
全国・Ⅰ	25	20	28	14	23		15	100 (2,254)
全国・Ⅲ	30	33	14	16	27	1	9	100 (2,698)

#9. 7 すぐれた人種

〔リスト〕 つぎのうち、優れていると思う人種や民族があったら、いくつでもあげて下さい？

〔優れているといったものにいくつでもマルをつけよ〕

〔全国・Ⅲ〕の〔リスト〕

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 日本人 | 2 中国人 | 3 インド人 |
| 4 ユグヤ人 | 5 ロシア人 | 6 ドイツ人 |
| 7 フランス人 | 8 イギリス人 | 9 アメリカ人 |

〔‘優劣なし’などはその他に記入〕

〔全国・Ⅱ〕の〔リスト〕は、〔全国・Ⅲ〕に‘朝鮮人’、‘南洋の土人’、‘アラブ人’が加わっている。

	問	日本 人	中国 人	イン ド人	ユグ ヤ人	ロシ ア人	ドイ ツ人	フラ ンス 人	イギ リス 人	アメ リカ 人	朝鮮 人	南洋 の土 人	アラ ブ人	優劣 なし	ひと つも あげ ない	サンプ ル数
全国・Ⅱ	124	57	9	7	8	20	52	17	31	47	1	0	1	*	20	(1,449)
全国・Ⅲ	31	52	6	3	6	16	45	15	27	46	—	—	—	6	21	(2,698)

* 集計の際全部優れていると答えたものはそれぞれの中に含め、優劣なしは D. K. と一緒にしてある。

** 100% のサンプル数。

Ⅳ 基本項目別集計グラフ
基本項目別サンプル数

基項 本目	カテゴリー	第Ⅲ次 全 国 (全国Ⅲ)	↓
性	男	1252	46
	女	1446	54
年 令	20～24才	335	13
	25～29 "	361	13
	30～34 "	367	14
	35～39 "	328	12
	40～44 "	279	10
	45～49 "	239	9
	50～54 "	252	9
	55～59 "	152	6
	60才以上	385	14
学 歴	小 学	562	21
	中 学	1103	41
	高 校	795	29
	大 学	218	8
職 業	専門・技術 管 理	93*	3
	大 企 業 ホワイトカラー	48*	2
	中 企 業 ホワイトカラー	162	6
	家族従業	84*	3
	小 企 業 主	70*	3
	農 林 漁	305	11
	大 企 業 ブルーカラー	435	16
	中 企 業 ブルーカラー	193	7
	単 勞	216	8
	無 職 他	43*	2
		1049	39

基項 本目	カテゴリー	第Ⅲ次 全 国 (全国Ⅲ)	↓
支 持 政 党	自 民 党	1162	43
	民 社 党	80*	3
	社 会 党	588	22
	な し 他 不 明	605	22
選 関 心 拳 別	必 ず 投 票	1434	53
	な る べ く	1097	41
	あ ま り し な い	114	4
地 方	北 海 道	138	5
	東 北 関 東	273	10
	中 部 (東)	625	23
	中 部 (西)	237	9
	近 畿	270	10
	中 国 四 国 九 州	466	17
		209	8
		119	5
		361	13
市 郡 町 村	6 大 市	433	16
	人 口 20 万 以 上 の 市	334	12
	人 口 10 万 の 市	287	11
	人 口 5 万 ～ 10 万 の 市	307	11
	人 口 5 万 未 満 の 市	310	12
	町 村	1027	38
計		2698	100

*印のあるものは、サンプル数が少ないからサンプリング誤差が大きい。したがって、グラフ内の%の扱いに注意を要する。

§ 1 基本項目

#1.1 男女の構成

→	20歳以下	25歳以下	30歳以下	35歳以下	40歳以下	45歳以下	50歳以下	55歳以下	60歳以上	小 学	中 学	高 校	大 学	専 門・ 技 術	管 理	大 企 業 ワ イ イ	中 小 企 業 ホ ウ イ	家 族 従 業	小 企 業 主	農 林 漁	大 企 業 ワ イ イ	中 小 企 業 ホ ウ イ	単 独 労 働	無 職 ・ 他
	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	59歳																
男	12	14	14	11	9	9	9	6	16	16	42	27	14	5	4	9	4	2	20	22	12	11	2	9
女	13	13	14	13	11	9	9	5	13	25	40	31	3	2	—	4	2	3	4	12	3	5	1	64
計	13	13	14	12	10	9	9	6	14	21	41	29	8	3	2	6	3	3	11	16	7	8	2	39

学歴不明あり。

#1.2 各年齢の構成

→	男女	小 学	中 学	高 校	大 学	専 門・ 技 術	管 理	大 企 業 ワ イ イ	中 小 企 業 ホ ウ イ	家 族 従 業	小 企 業 主	農 林 漁	大 企 業 ワ イ イ	中 小 企 業 ホ ウ イ	単 独 労 働	無 職 ・ 他	
																	20歳～24歳
20歳～24歳	44	56	1	41	47	10	3	—	16	10	4	2	6	15	19	—	25
25歳～29歳	47	53	2	46	41	10	3	1	10	6	4	7	11	7	9	—	42
30歳～34歳	46	54	10	41	42	7	6	1	7	2	2	9	16	10	9	3	35
35歳～39歳	43	57	14	43	31	11	6	1	5	2	2	9	16	10	7	1	41
40歳～44歳	41	59	21	47	25	7	2	3	4	1	3	15	17	7	6	3	39
45歳～49歳	48	52	23	44	25	7	3	2	4	2	2	18	24	5	7	3	30
50歳～54歳	46	54	33	43	18	6	2	5	2	1	5	19	16	3	5	3	39
55歳～59歳	53	47	46	31	15	8	1	5	3	1	—	20	22	1	5	1	41
60歳以上	52	48	53	30	10	6	3	1	—	—	2	13	22	1	4	1	53
計	46	54	21	41	29	8	3	2	6	3	3	11	16	7	8	2	39

学歴不明あり。

#1.3 各学歴の構成

→	男女	中 学	高 校	大 学	専 門・ 技 術	管 理	大 企 業 ワ イ イ	中 小 企 業 ホ ウ イ	家 族 従 業	小 企 業 主	農 林 漁	大 企 業 ワ イ イ	中 小 企 業 ホ ウ イ	単 独 労 働	無 職 ・ 他							
																20歳以下	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳
中 学	35	65	—	1	7	8	11	10	15	12	36	—	—	—	2	11	24	3	7	3	50	
中 学 校	48	52	12	15	13	13	12	10	10	4	11	—	1	2	2	13	22	9	12	2	35	
高 校	43	57	20	18	19	13	9	7	6	3	5	3	1	14	7	4	10	7	9	4	1	40
大 学	79	21	16	16	12	16	9	7	7	6	11	29	13	13	3	1	11	1	—	2	—	27
計	46	54	13	13	14	12	10	9	9	6	14	3	2	6	3	3	11	16	7	8	2	39

学歴不明あり。

#1.4 各職業の構成

→	男女	20	25	30	35	40	45	50	55	60	小	中	高	大
		歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳以上				
		54	29	34	39	44	49	54	59	64	学	学	学	学
専門・技術	72 28	11	12	24	23	6	6	4	2	12	2	4	25	68
管理	100 —	—	4	6	8	17	10	27	15	13	2	19	23	56
大企ホワイトカラー	68 32	33	23	17	9	7	6	2	2	1	1	14	68	17
中小企ホワイトカラー	63 37	40	25	10	10	4	5	3	2	1	1	20	70	9
家族従業者	33 67	19	20	11	7	10	6	17	—	10	14	37	44	3
小企業主	82 18	3	8	11	9	14	14	15	10	16	20	46	26	8
農林漁	62 38	4	9	14	12	11	13	9	8	20	30	56	13	1
大企ブルーカラー	78 22	26	13	19	17	10	7	5	1	2	8	53	38	1
中小企ブルーカラー	64 36	29	15	15	11	7	7	6	3	7	18	63	16	2
単労	58 42	2	2	21	7	19	16	19	5	9	37	51	9	3
無職・他	10 90	8	15	12	13	10	7	10	6	19	27	36	30	6
計	46 54	13	13	14	12	10	9	9	6	14	21	41	29	8

#1.5 市部の構成

学歴不明あり。

→	男女	20	25	30	35	40	45	50	55	60	小	中	高	大	専 門・ 技 術	管 理	大 企 ホ ウ ワ イ ト カ ラ ー	中 小 企 ホ ウ ワ イ ト カ ラ ー	家 族 従 業 者	小 企 業 主	農 林 漁	大 企 ブ ル ー カ ラ ー	中 小 企 ブ ル ー カ ラ ー	単 労	無 職 ・ 其 他
		歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳															
六 大 市	46 54	17	17	12	10	10	7	9	6	12	12	33	39	15	3	2	9	4	3	11	—	9	9	1	49
人口20万以上の市	47 53	14	18	10	14	9	9	8	4	14	15	31	43	11	6	4	9	5	4	12	3	9	9	—	39
人口10~20万の市	42 58	13	12	13	13	12	8	13	6	10	22	31	37	10	3	1	8	4	2	16	5	7	9	3	42
人口5~10万の市	45 55	12	13	15	12	8	8	10	5	17	20	43	29	8	4	2	4	3	5	10	9	8	12	2	41
人口5万未満の市	46 54	11	10	14	14	11	8	10	5	17	23	44	26	6	2	1	4	3	4	17	12	6	8	2	41
町 村	48 52	10	12	15	12	11	10	9	6	15	26	49	20	4	3	1	4	2	1	9	34	6	6	2	32
計	46 54	13	13	14	12	10	9	9	6	14	21	41	29	8	3	2	6	3	3	11	16	7	8	2	39

#1.6 各地方の構成

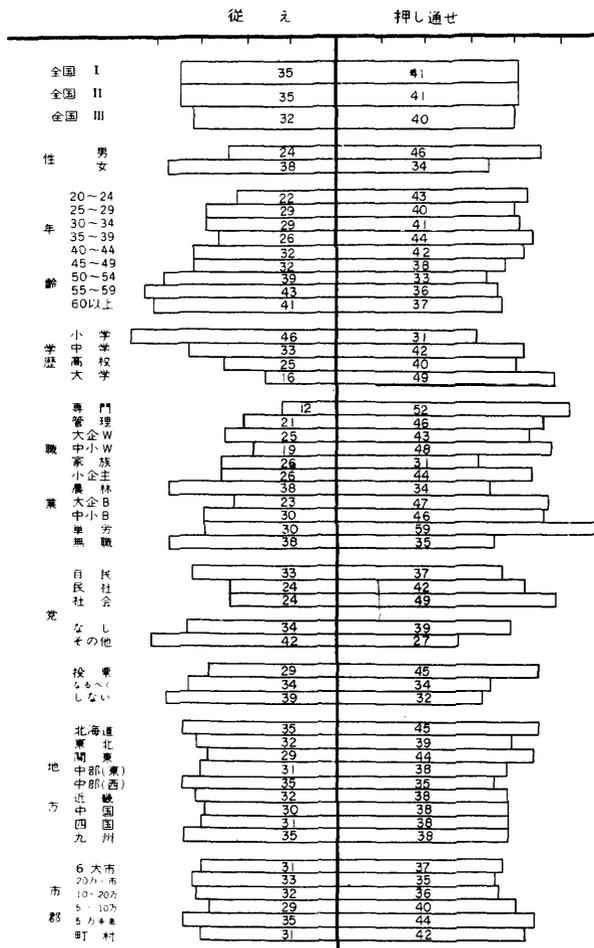
学歴不明あり。

→	男女	20	25	30	35	40	45	50	55	60	小	中	高	大	専 門・ 技 術	管 理	大 企 ホ ウ ワ イ ト カ ラ ー	中 小 企 ホ ウ ワ イ ト カ ラ ー	家 族 従 業 者	小 企 業 主	農 林 漁	大 企 ブ ル ー カ ラ ー	中 小 企 ブ ル ー カ ラ ー	単 労	無 職 ・ 其 他
		歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳															
北 海 道	50 50	15	13	17	8	12	9	8	9	9	22	48	20	9	4	4	4	5	2	11	11	7	14	3	35
東 北	45 55	11	12	15	13	11	8	8	7	15	28	46	18	5	3	2	4	3	3	15	16	3	8	2	41
関 東	46 54	15	12	14	14	10	8	8	5	14	15	40	32	12	4	2	8	3	1	9	13	9	7	1	43
中 部(東)	46 54	11	10	15	13	10	9	12	6	14	33	32	31	4	4	1	3	5	5	11	21	8	8	2	32
中 部(西)	43 57	14	15	10	11	10	14	8	4	14	21	43	30	6	3	1	6	3	4	13	13	9	12	1	35
近 畿	47 53	12	16	13	11	9	7	10	6	16	19	38	32	11	3	2	5	3	4	10	9	10	8	3	43
中 国	51 49	11	15	13	16	11	10	10	5	9	12	43	39	6	3	1	9	2	—	13	17	7	11	1	36
四 国	41 59	10	14	10	13	11	10	12	4	16	28	40	23	8	5	3	5	4	3	15	22	3	3	3	34
九 州	47 53	10	14	15	10	11	9	9	5	17	21	44	29	5	3	1	6	2	2	10	30	3	5	1	37
計	46 54	13	13	14	12	10	9	9	6	14	21	41	29	8	3	2	6	3	3	11	16	7	8	2	39

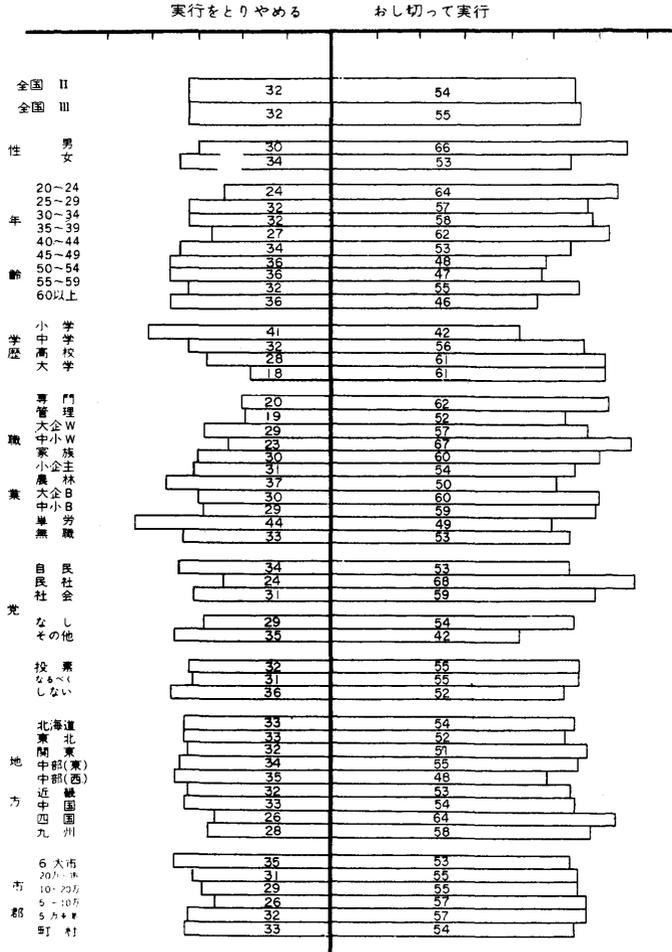
学歴不明あり。

§ 2 個人的態度

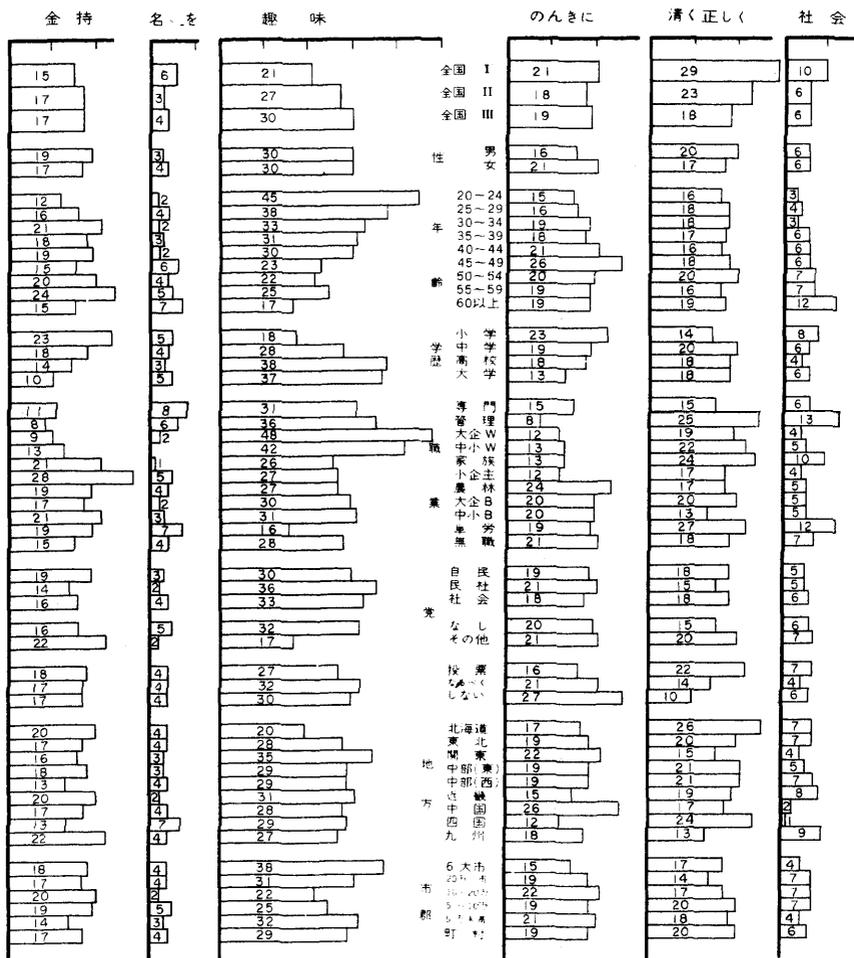
#2.1 しきたりに従うか



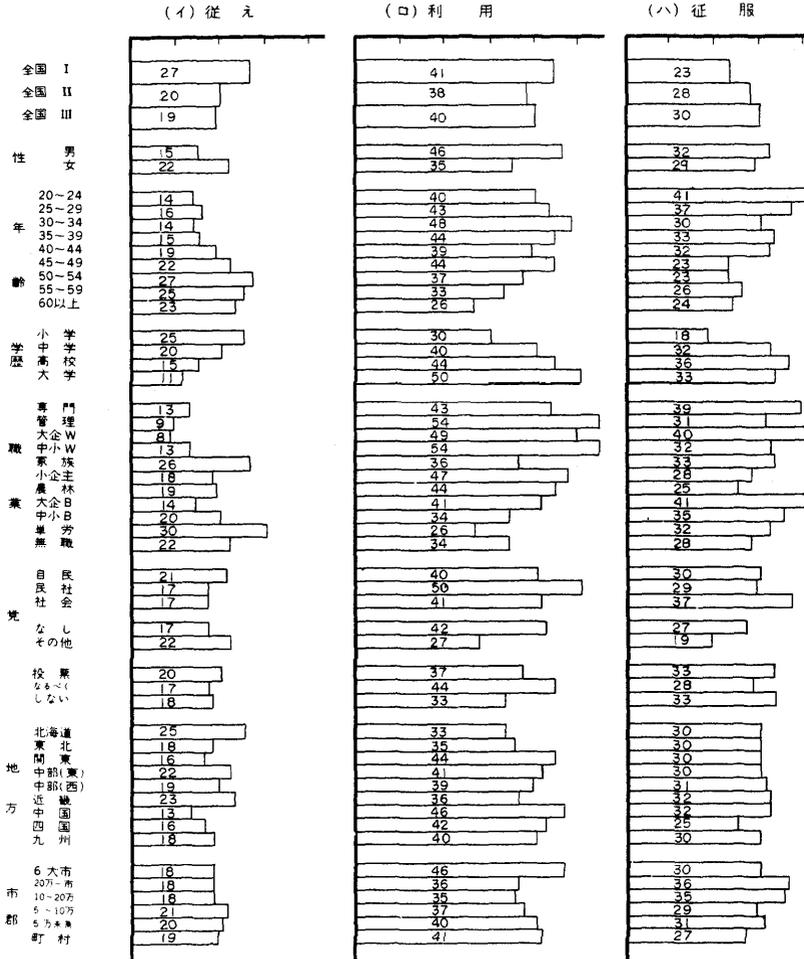
＃2.2 反対をおし切って実行



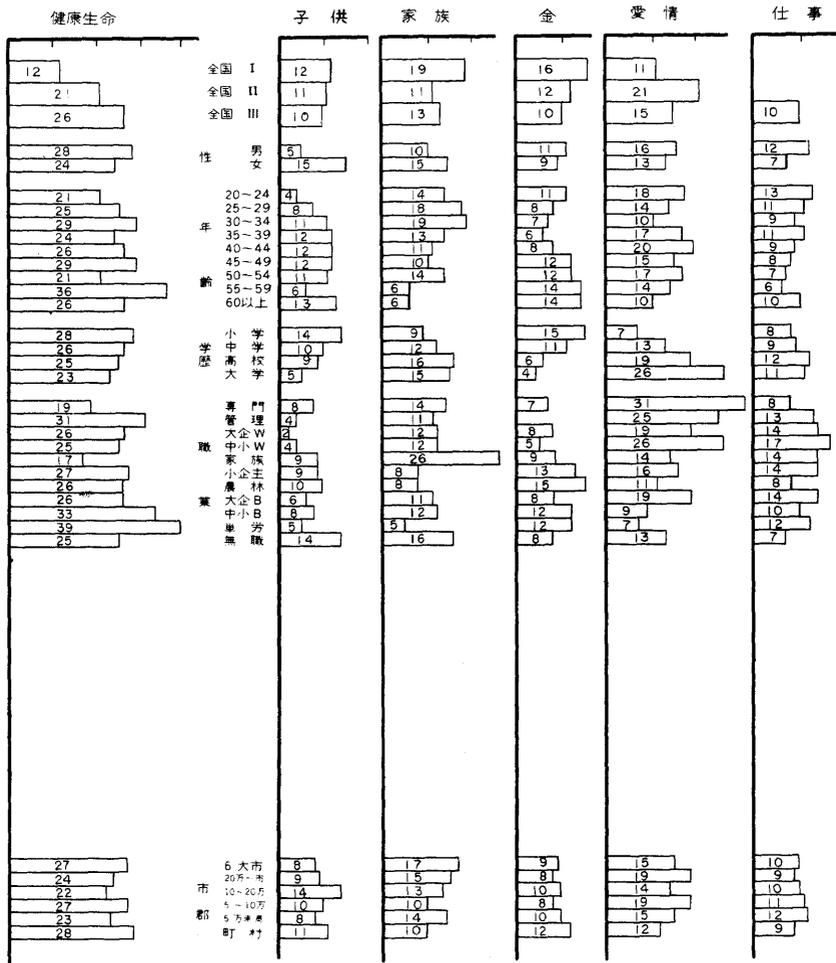
#2.4 くらし方



2.5 自然と人間との関係

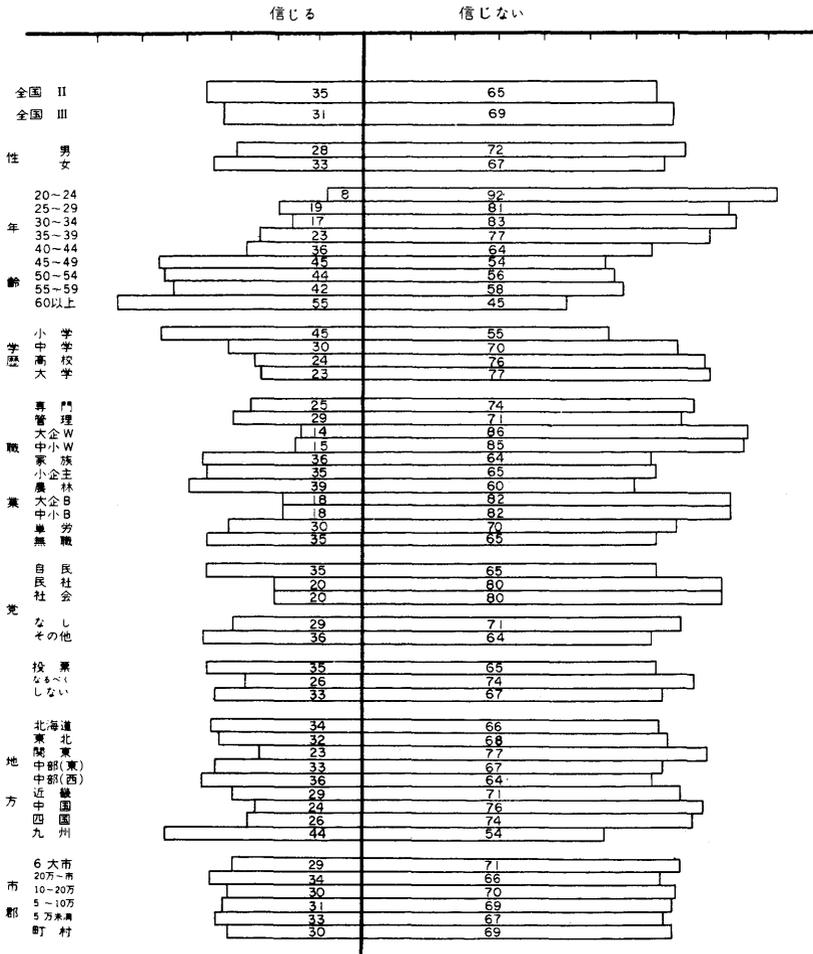


#2.7 一番大切なもの

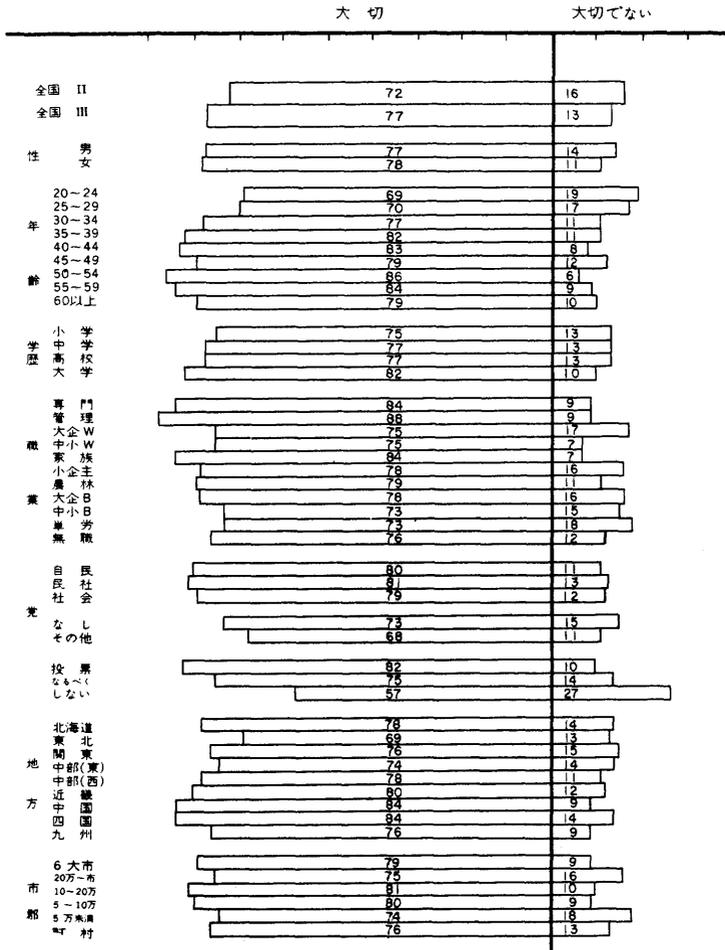


§ 3 宗 教

3.1 宗教を信じるか

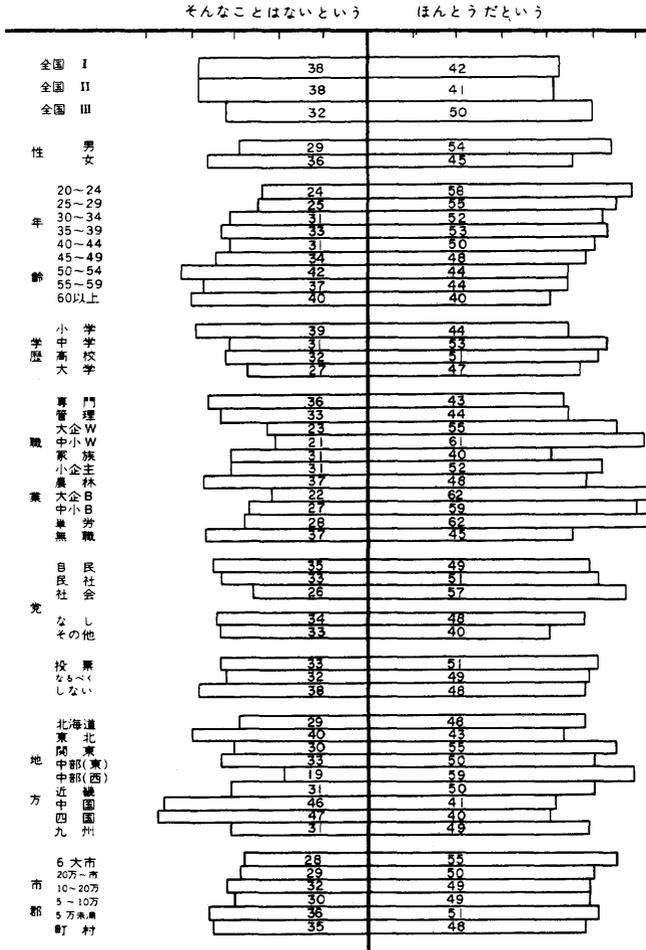


3.2 「宗教心」は大切か

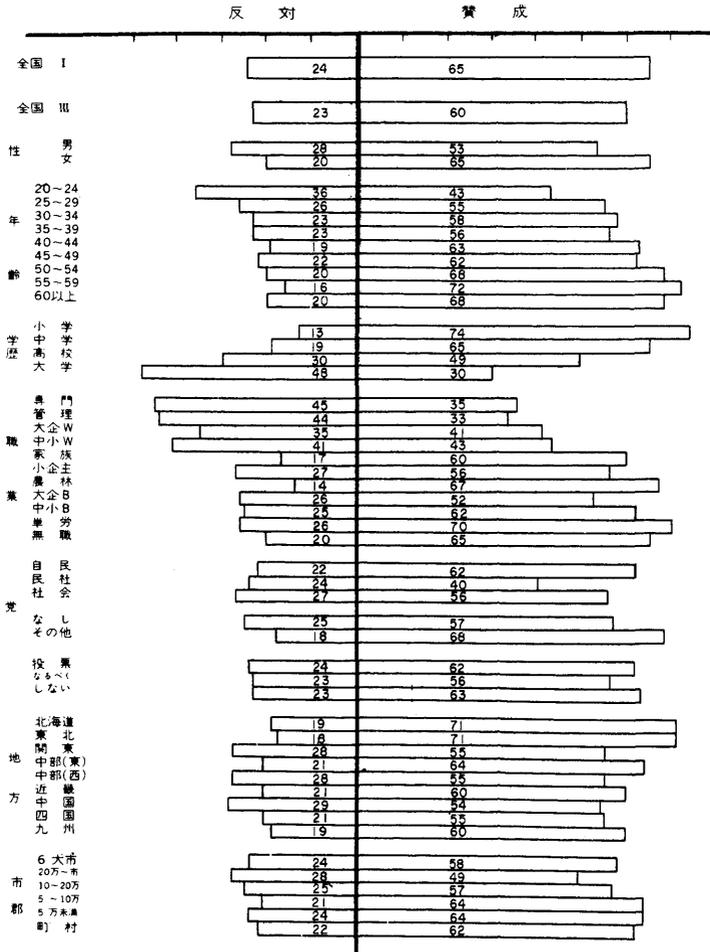


§ 4 子供・家

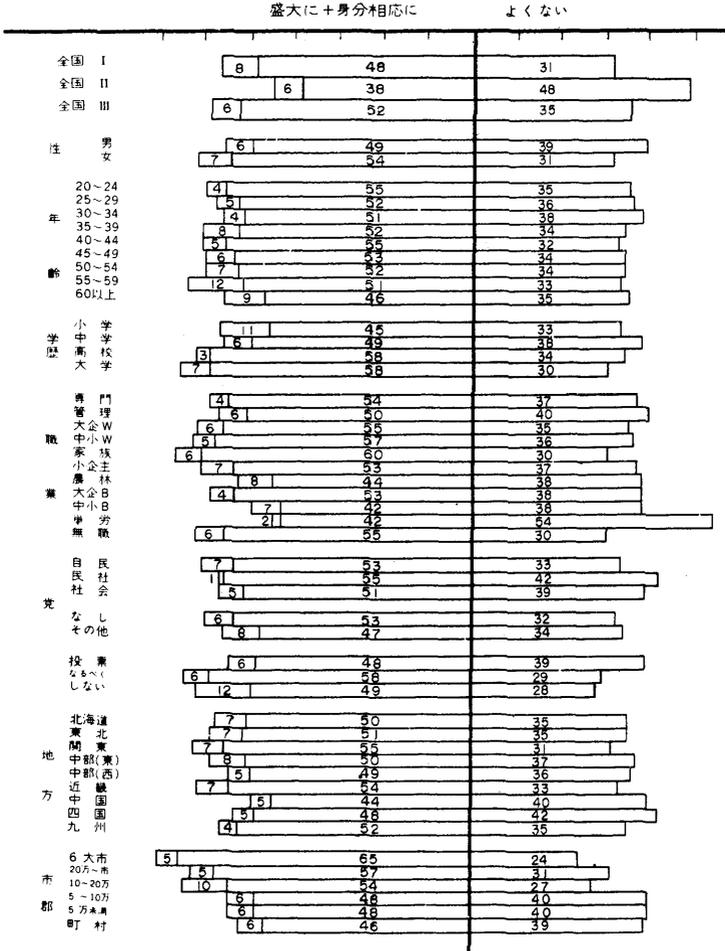
#4.4 先生が悪いことをした



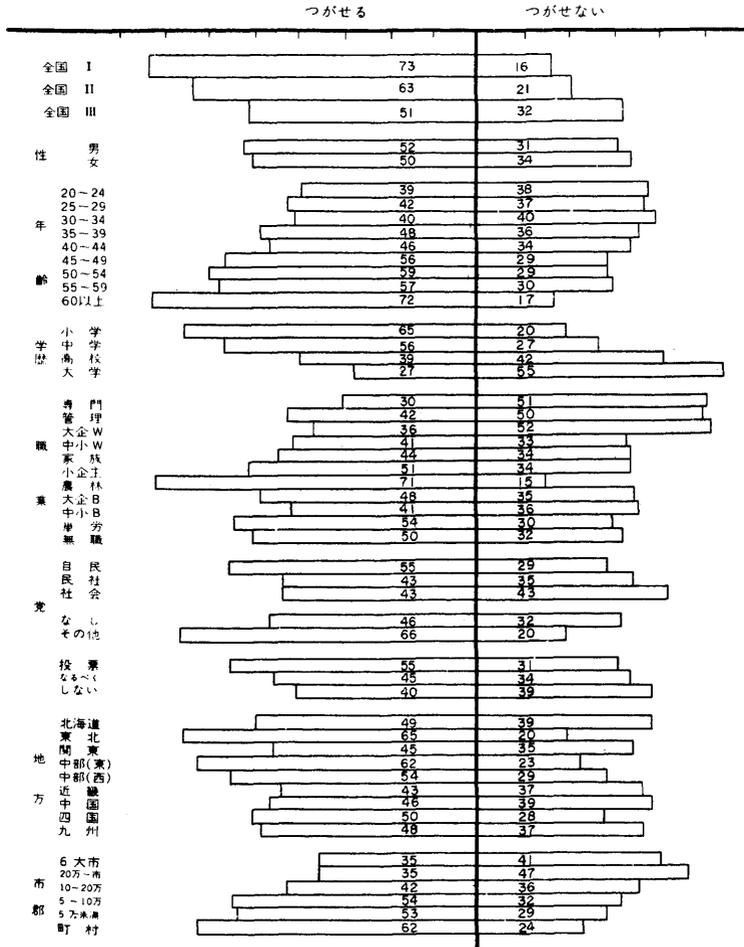
#4.5 子供に「金は一番大切」と教える



#4.8 結婚式、葬式盛大にやるか

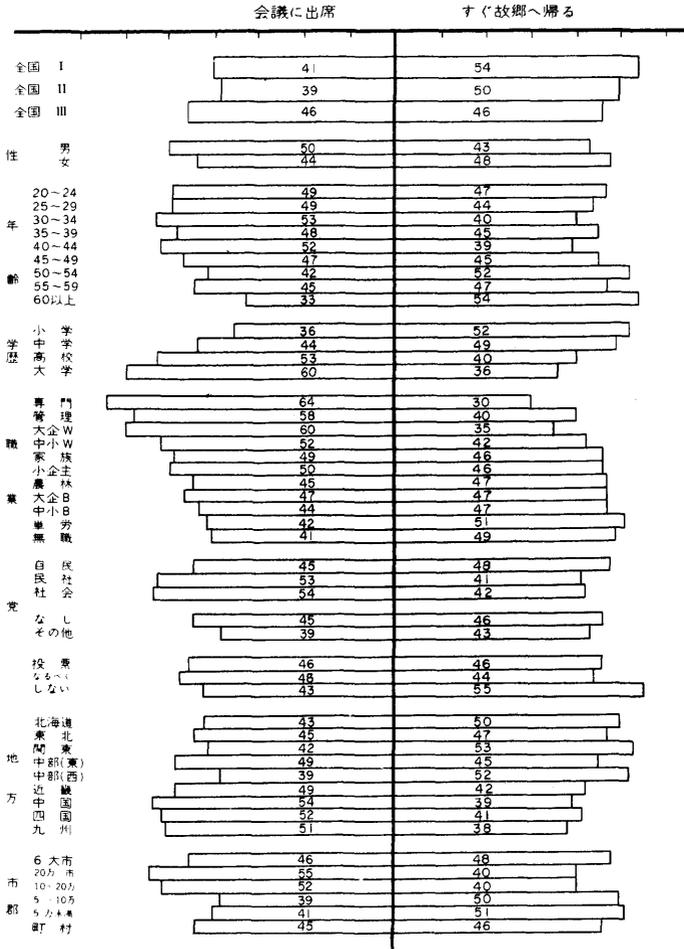


#4.10 他人の子を養子にするか

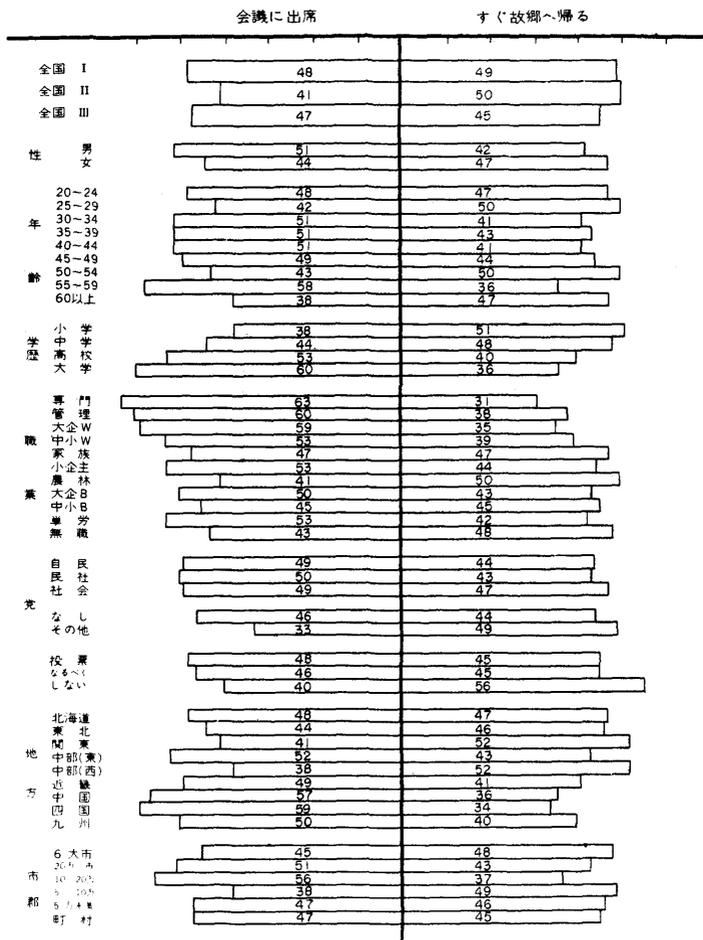


§ 5 身近な社会

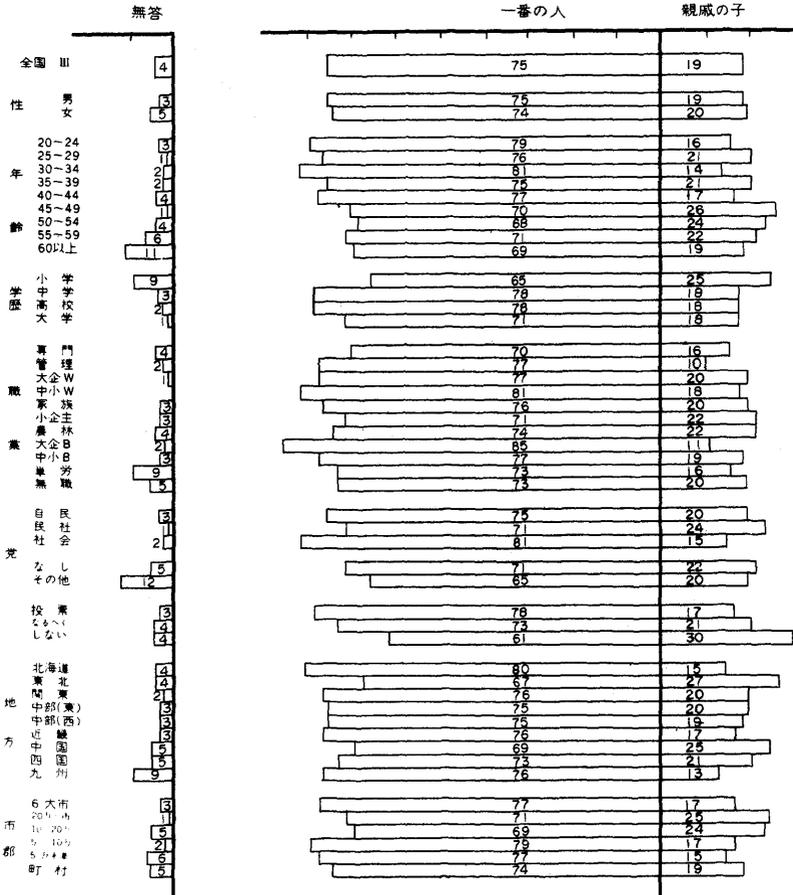
#5.1 恩人がキトクするとき



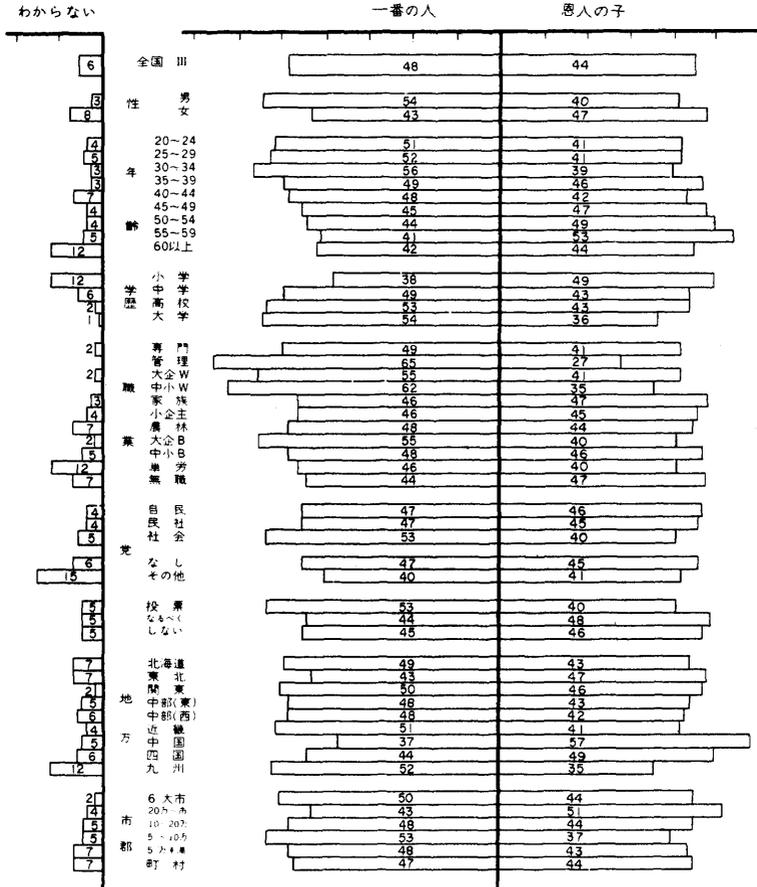
#5.1b 親がキトクするとき



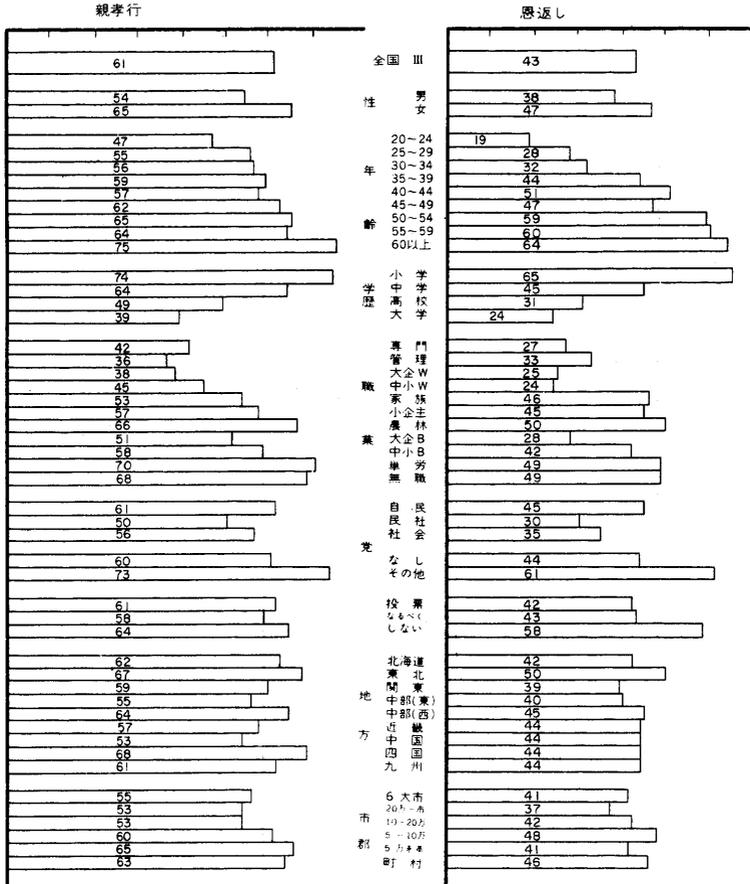
#5.1c- 1 親戚の子の入社



#5.1c - 2 恩人の子の入社

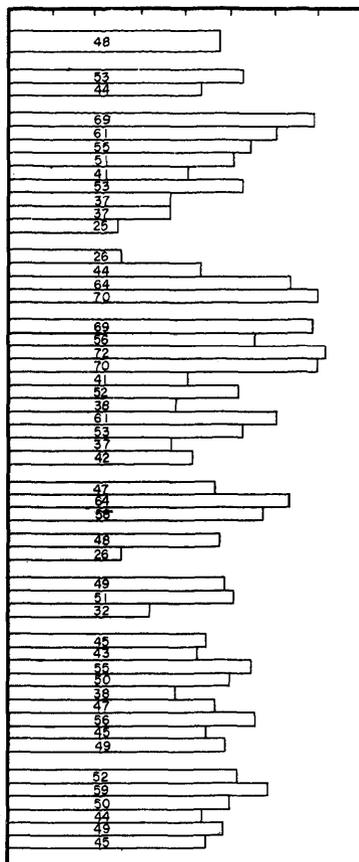


#5.1d-1, 2 大切な道徳

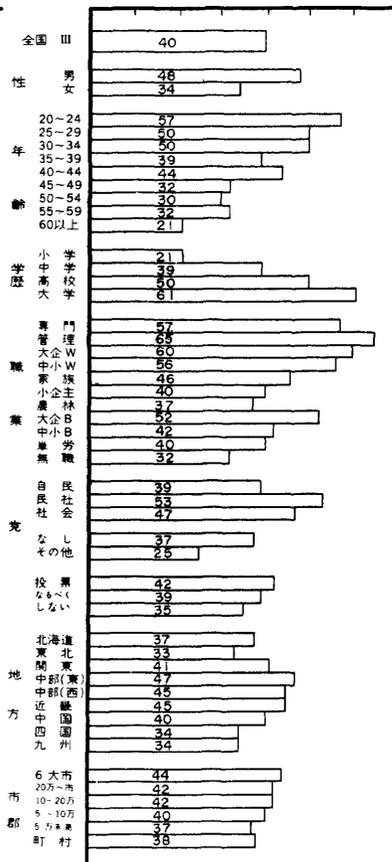


#5.1d-3.4 大切な道徳

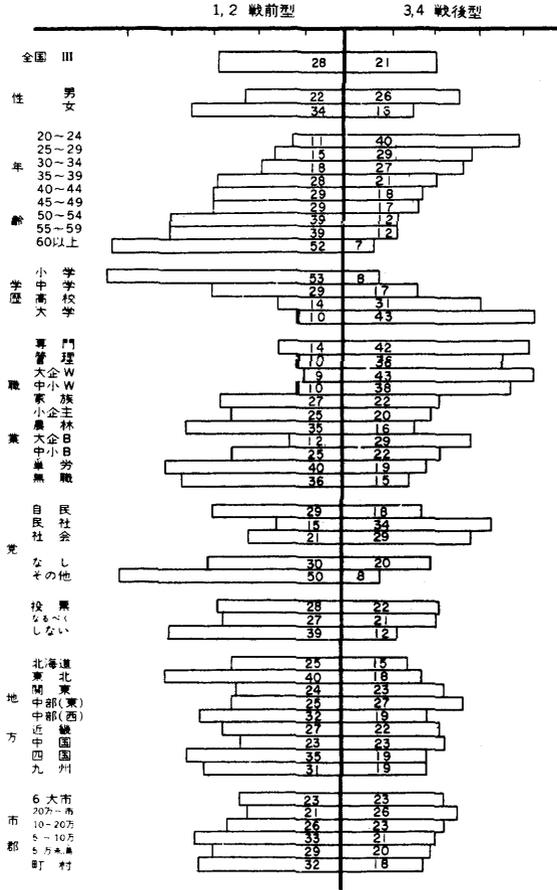
3. 権利の尊重



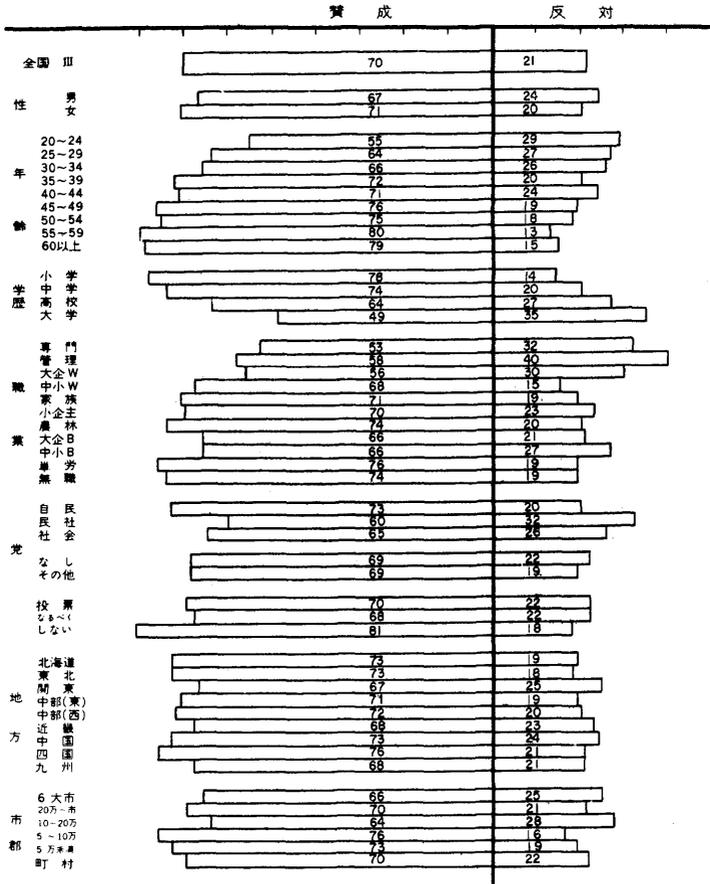
4. 自由の尊重



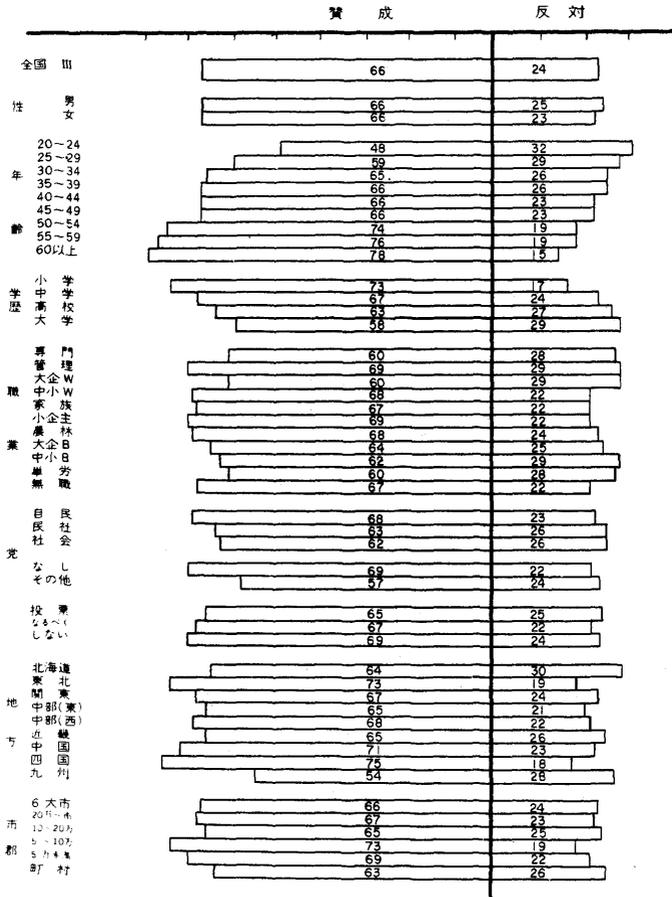
大切な道徳



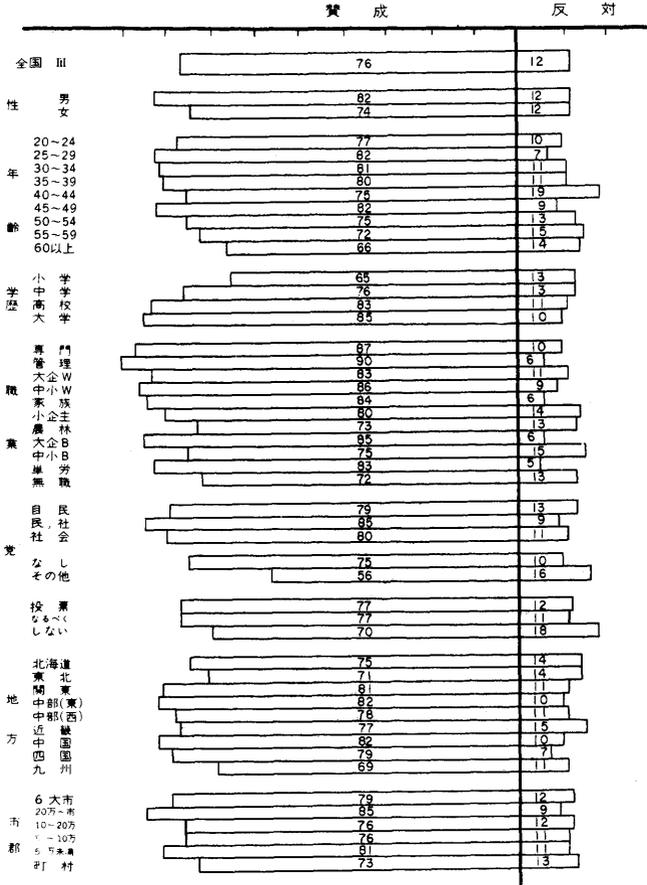
#5.1e 戦前と比較 (a) 親孝行



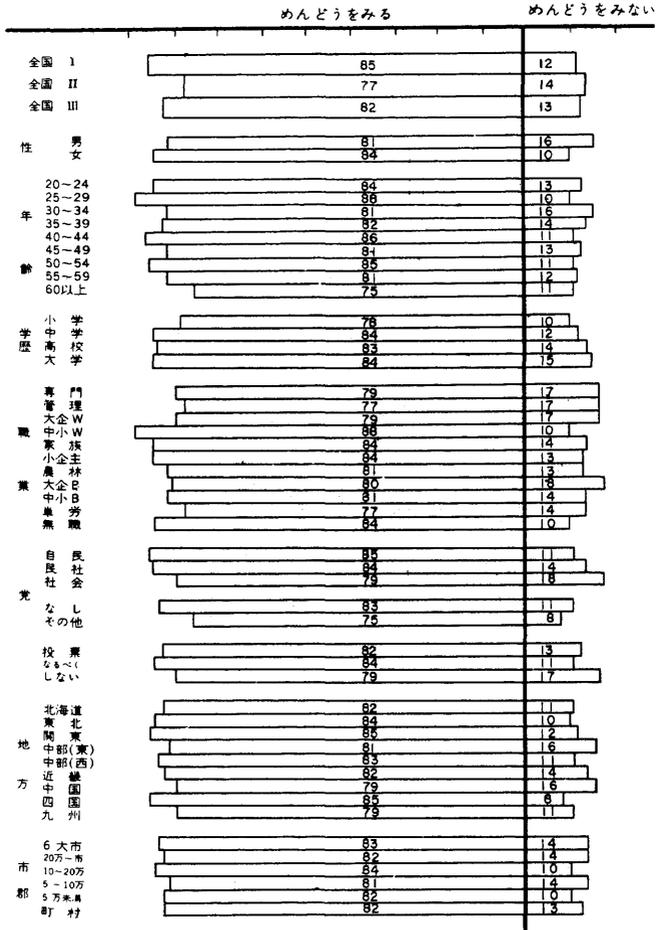
#5.1f 戦前と比較 (b) 恩返し



5.1g 戦前と比較 (c) 権利の尊重

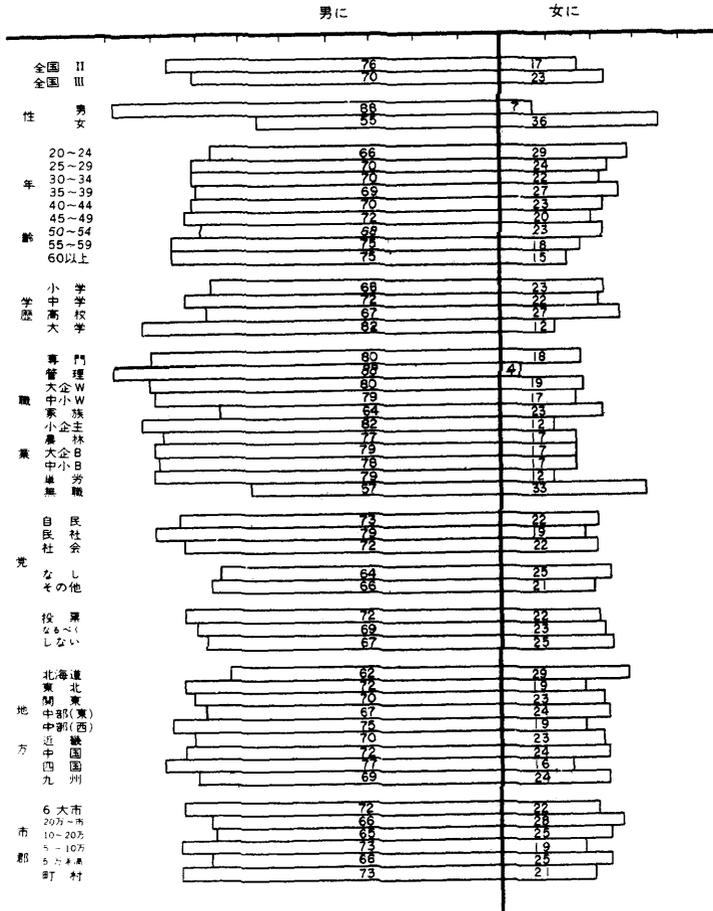


#5.6 めんどうみる課長

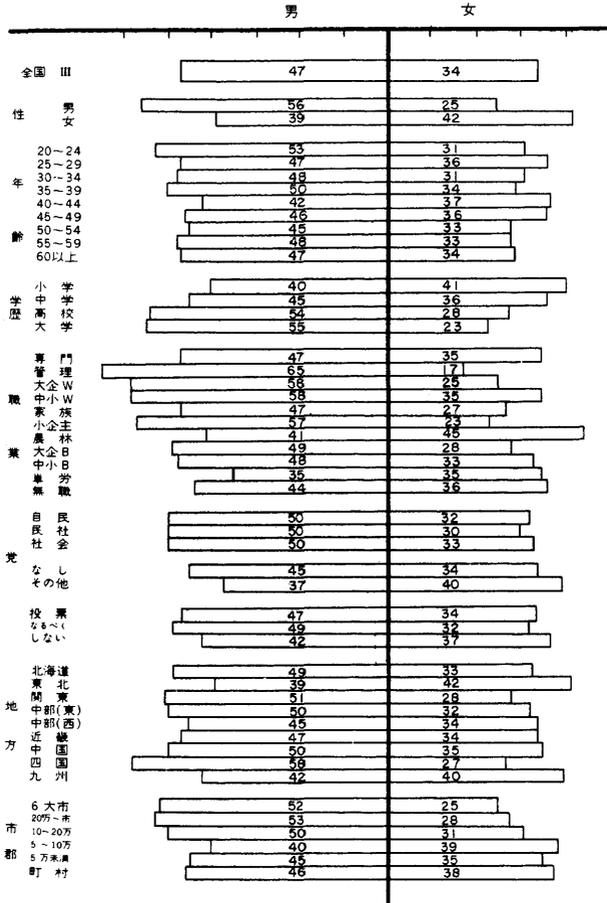


§ 6 男 女 差 別

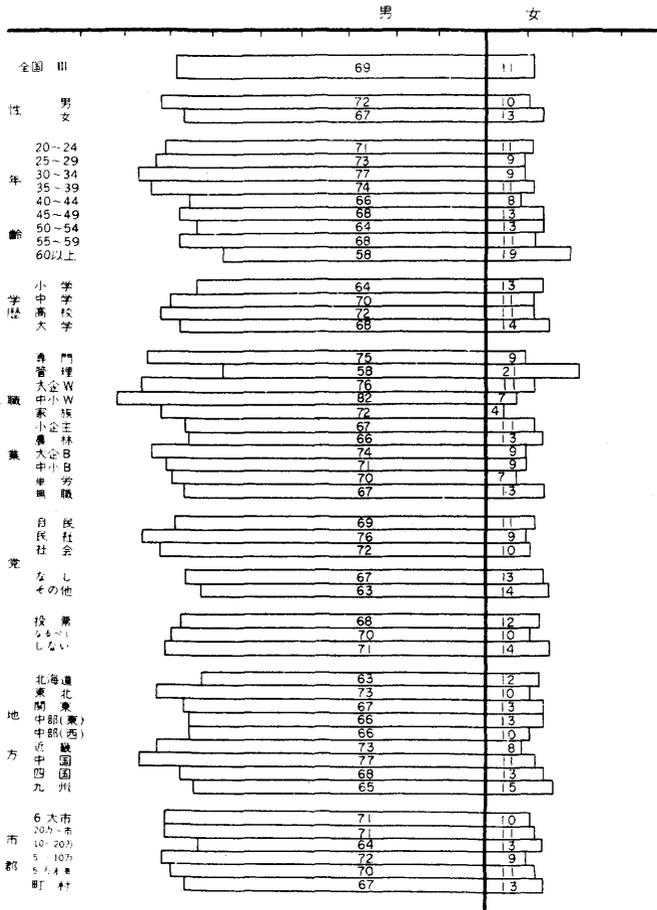
6.2 男と女の生れかわり



#6.2c 苦勞どちらが多いか

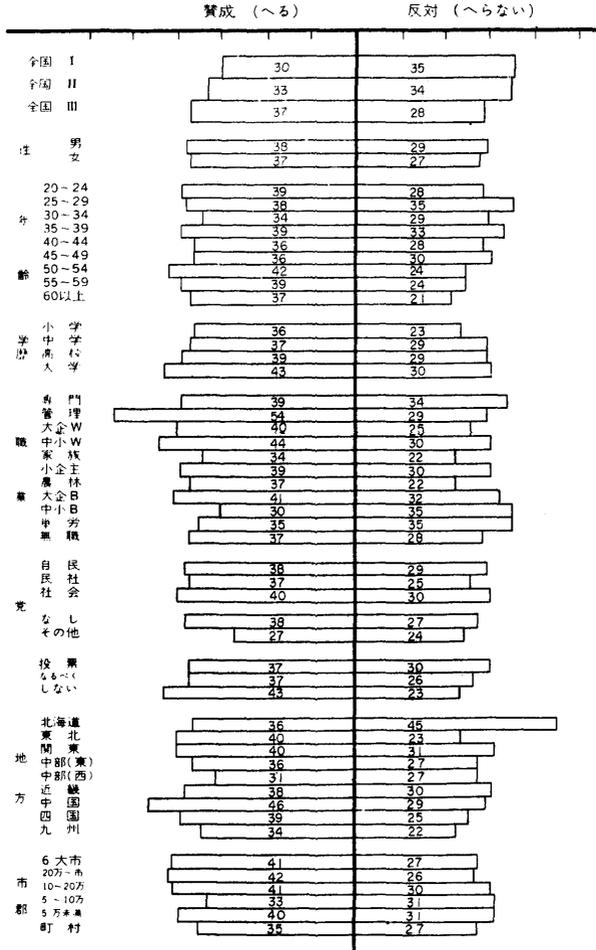


#6.2d 楽しみどちらが多いか

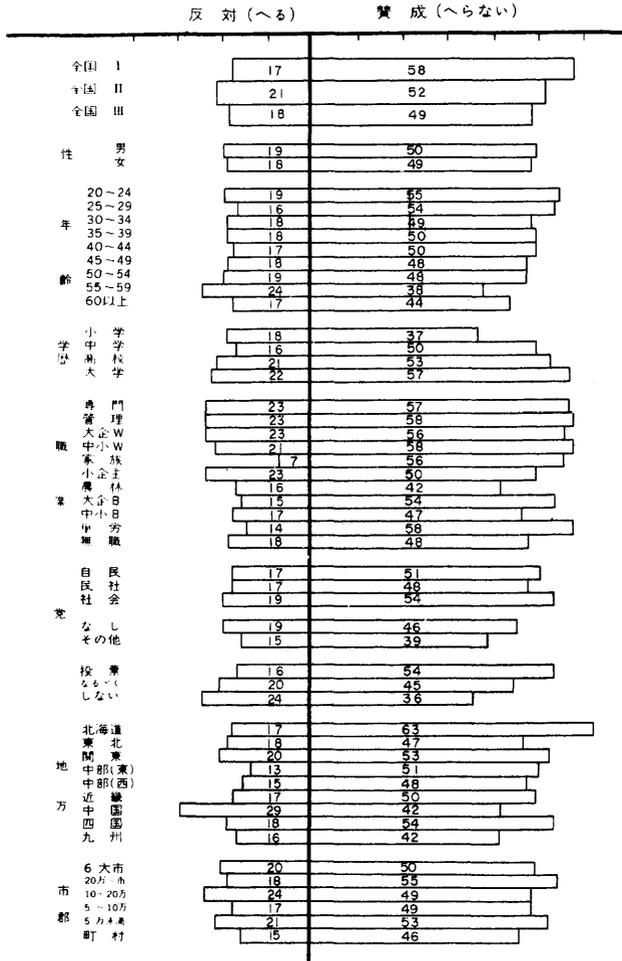


§ 7 一般の社会的問題

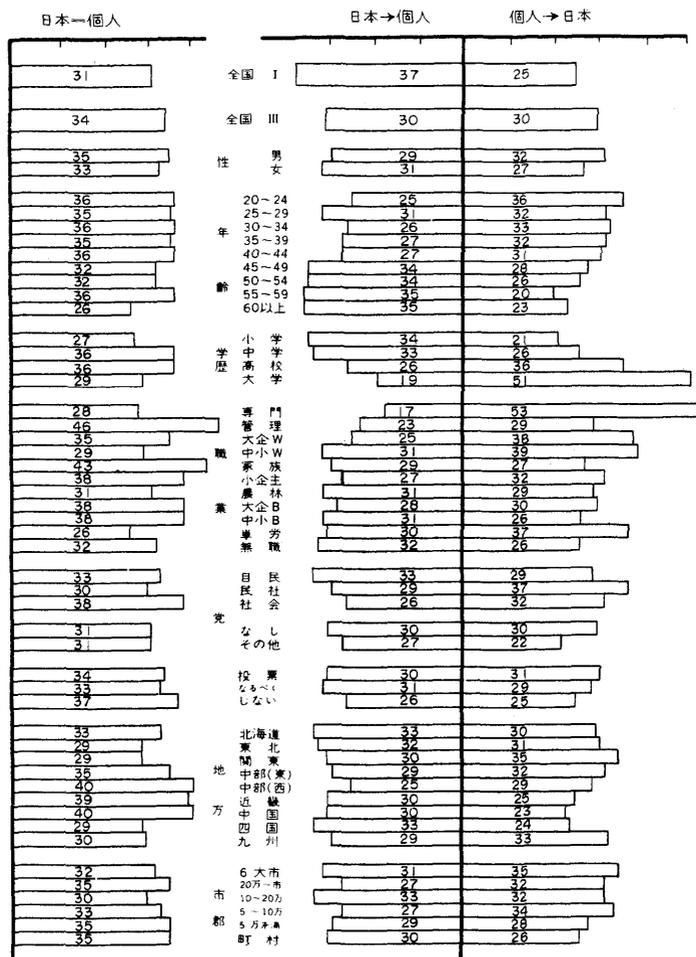
#7.1 人間らしさへるか



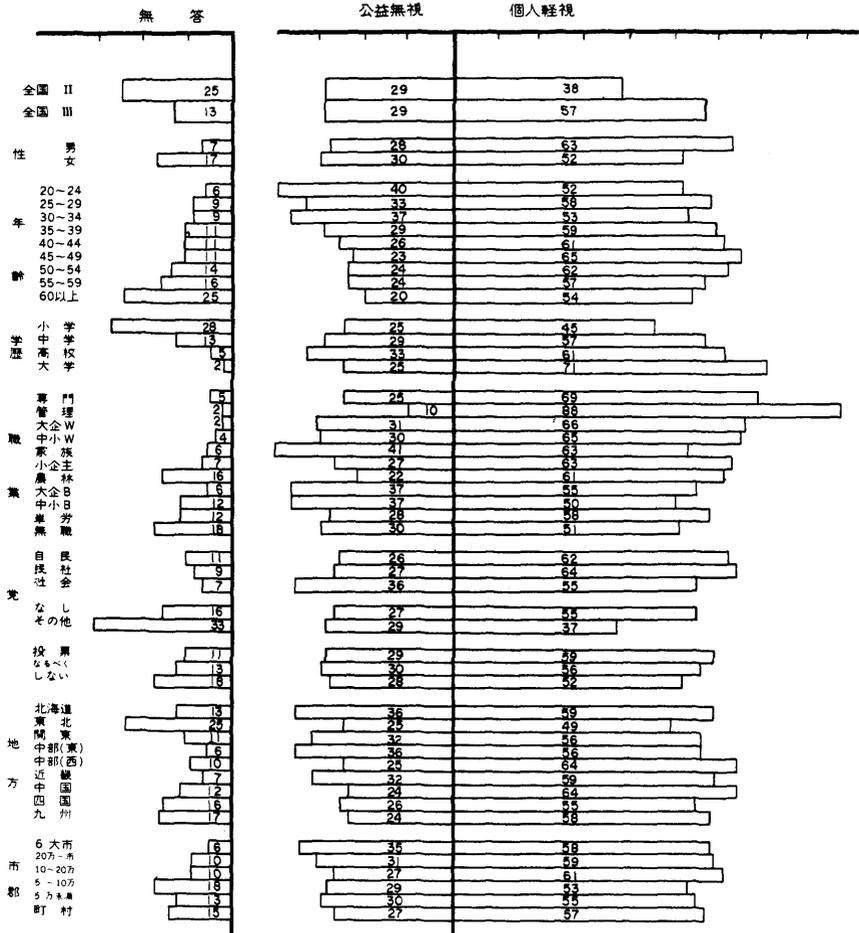
#7.2 心の豊かさはへらないか



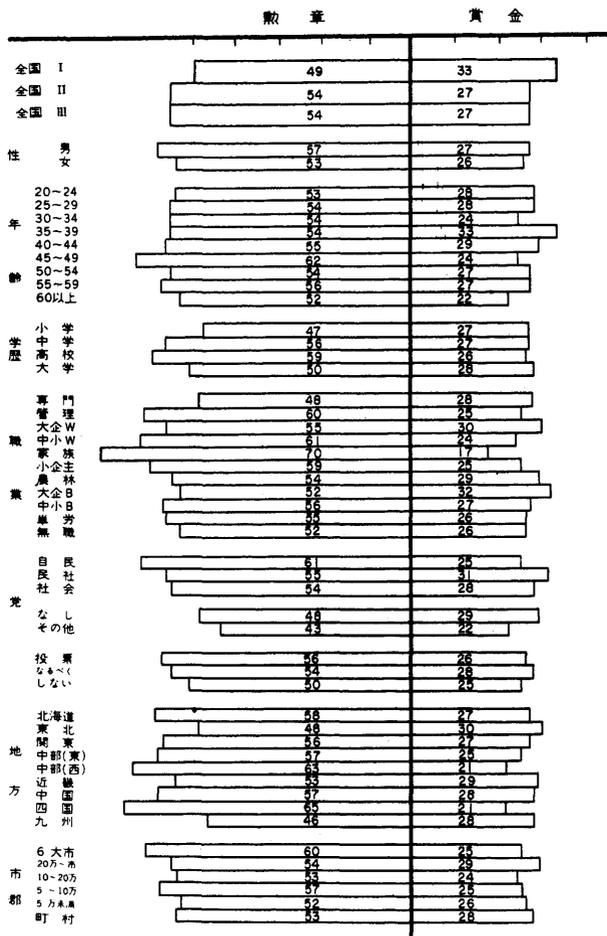
#7.4 日本と個人の幸福



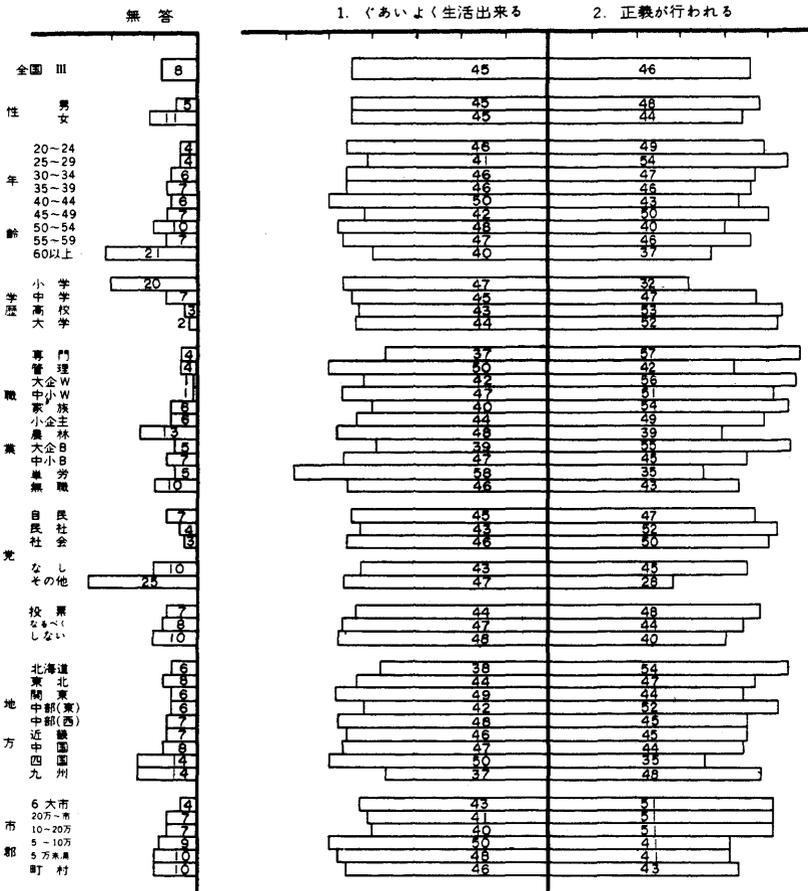
#7.5b 公益と個人の権利



#7.6 勲章か賞金か

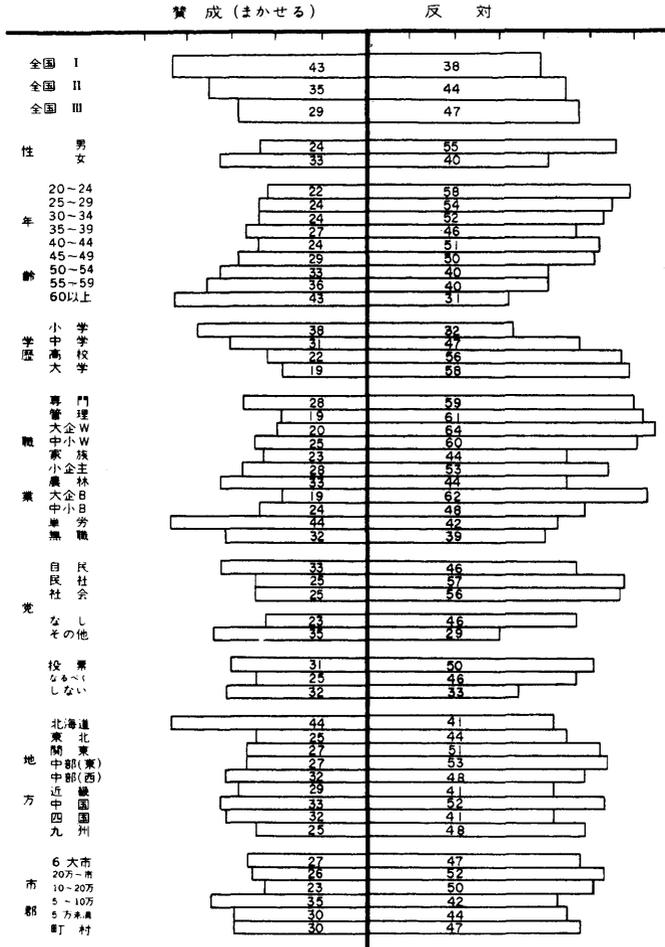


#7.13c 法律の精神

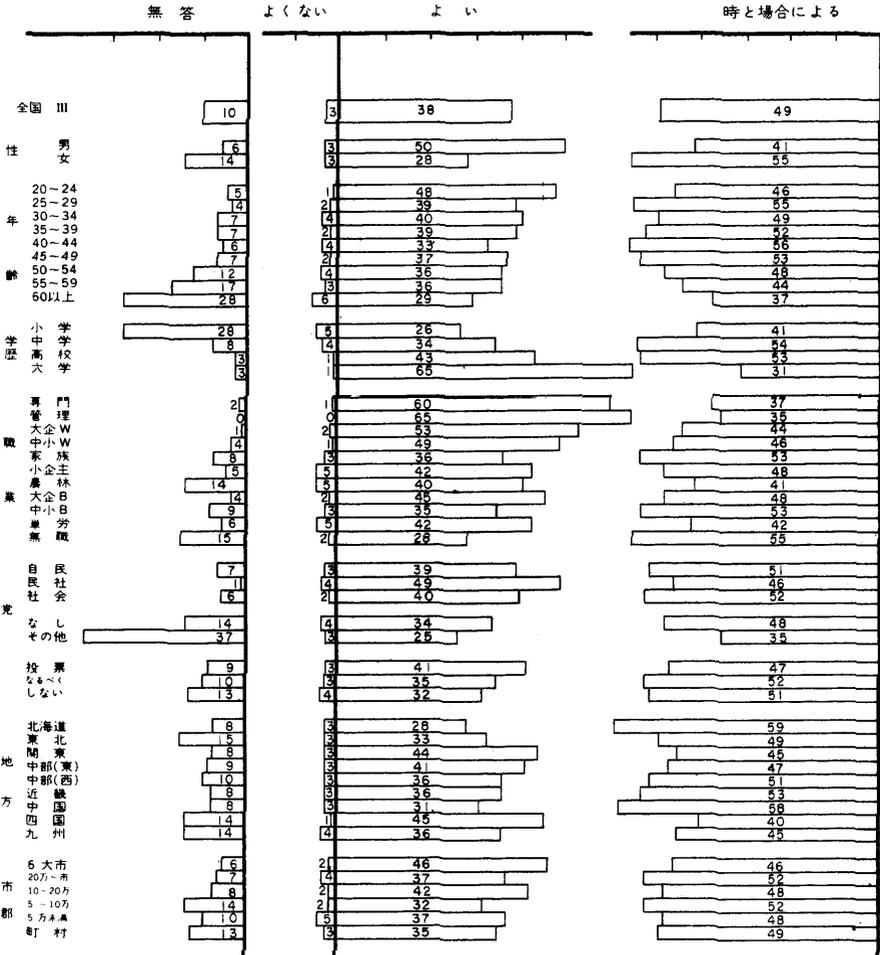


§ 8 政治的態度

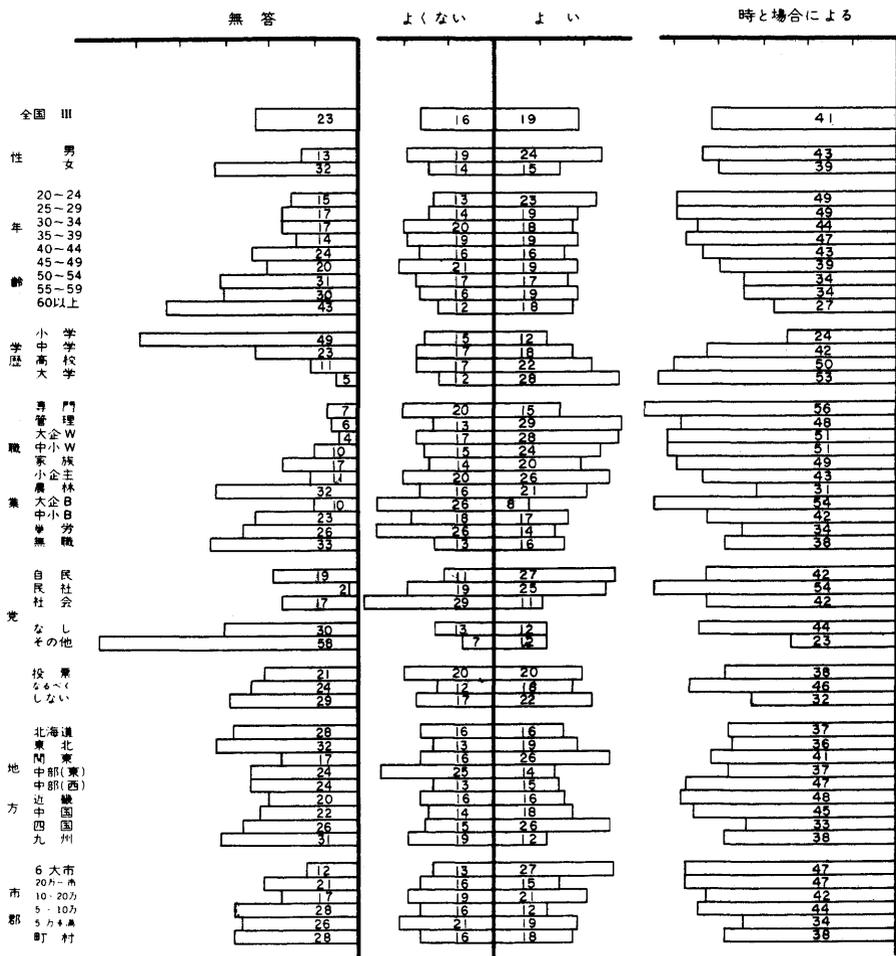
#8.1 政治家にまかせるか



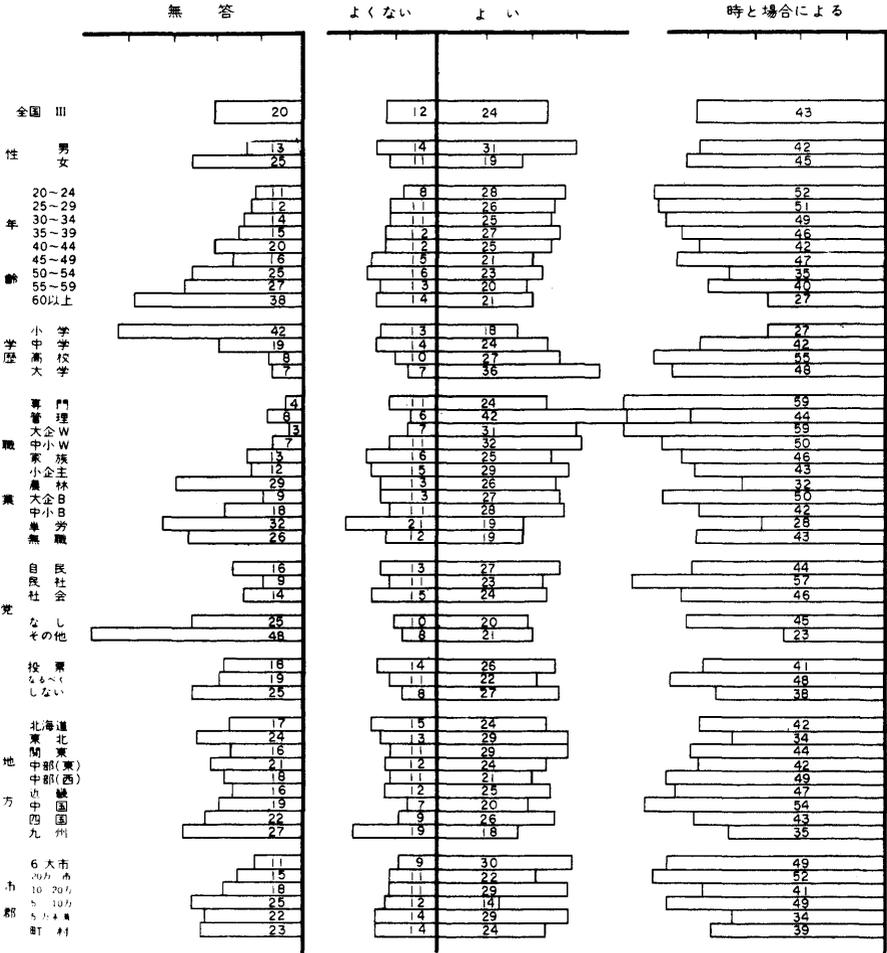
#8.2e 民主主義はよいか



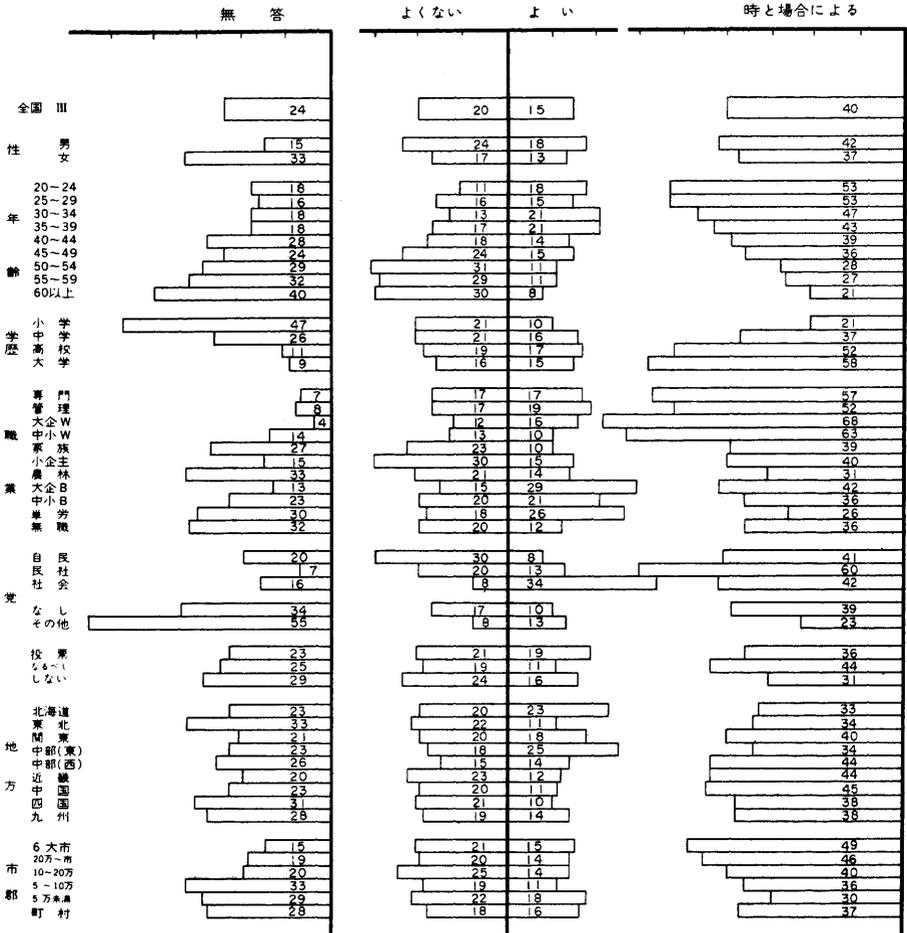
#8.2f 資本主義はよいか



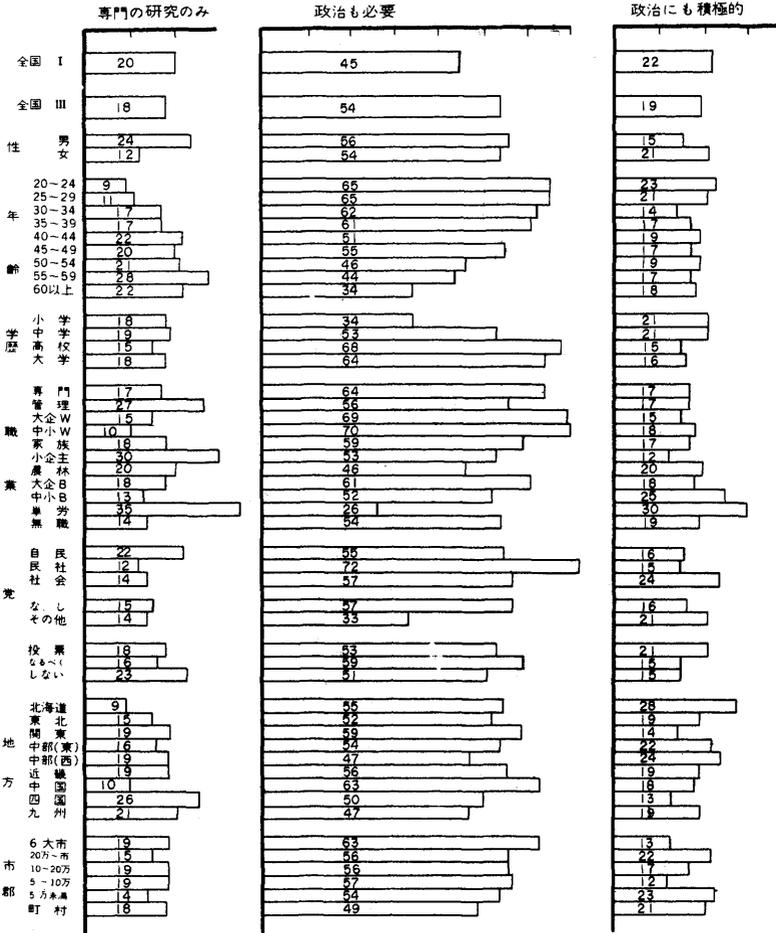
#8.2g 自由主義はよいか



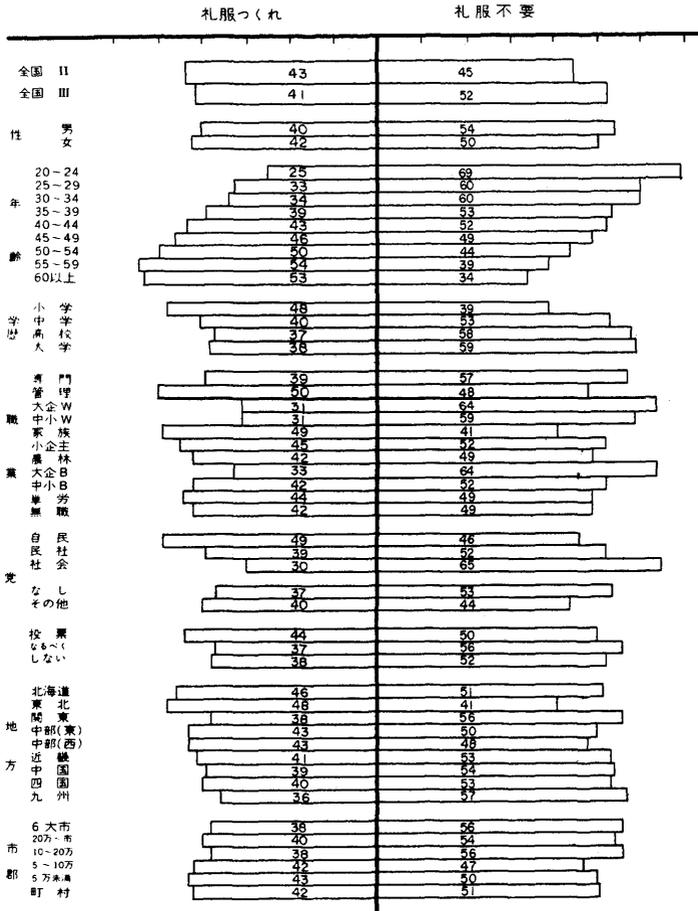
#8.2h 社会主義はよいか



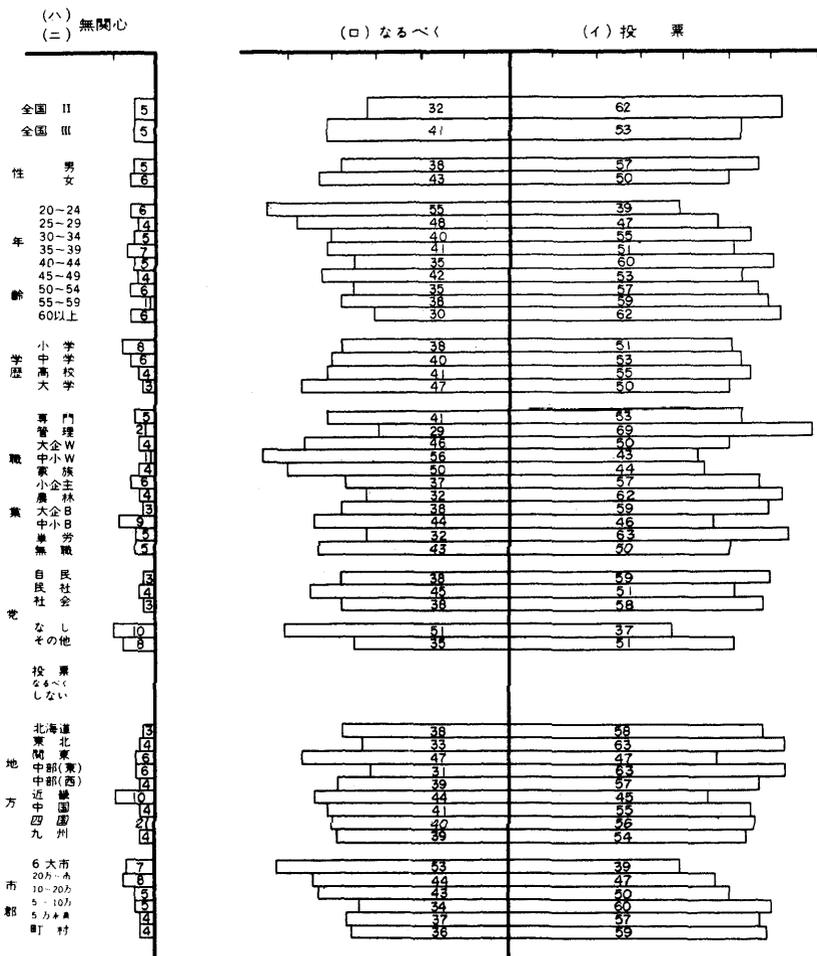
8.3b 専門の研究と政治



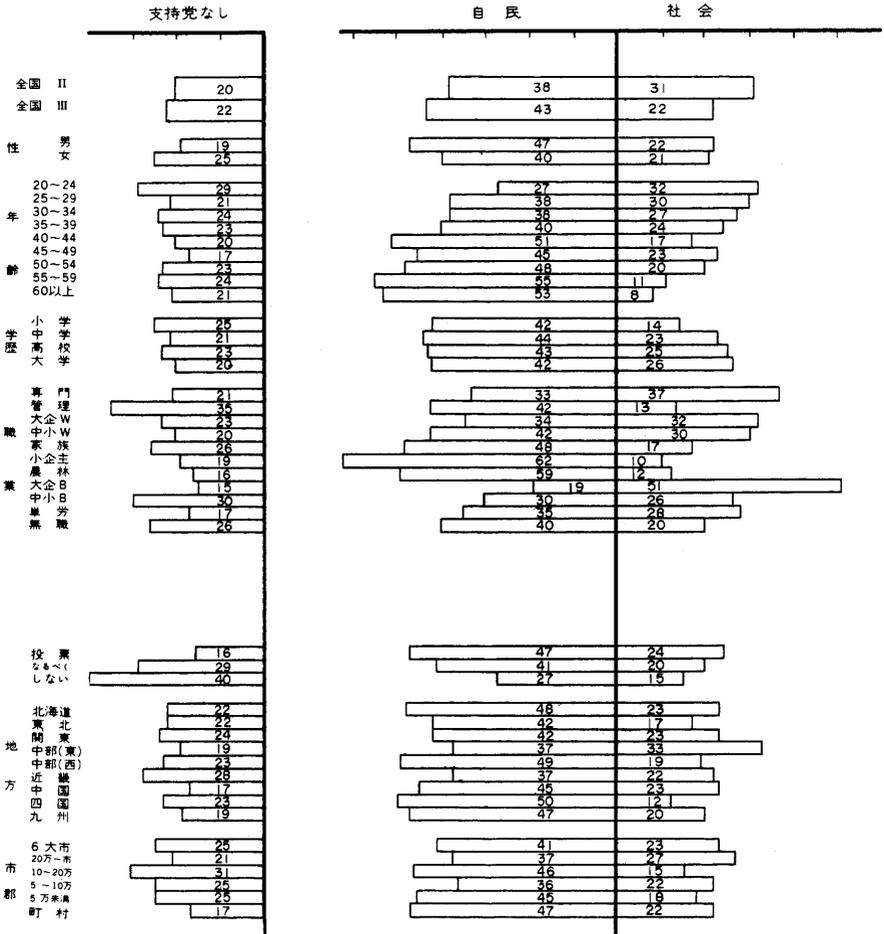
#B.4 校長の礼服



#8.6 選挙への関心

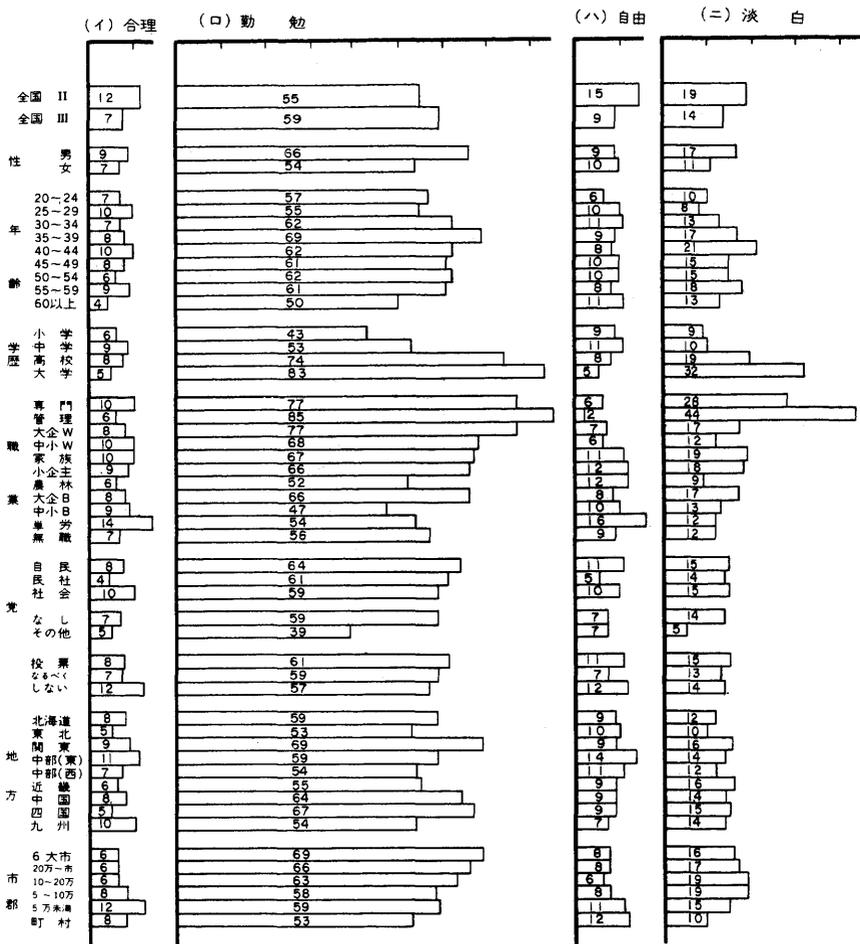


#8.7 支持政党



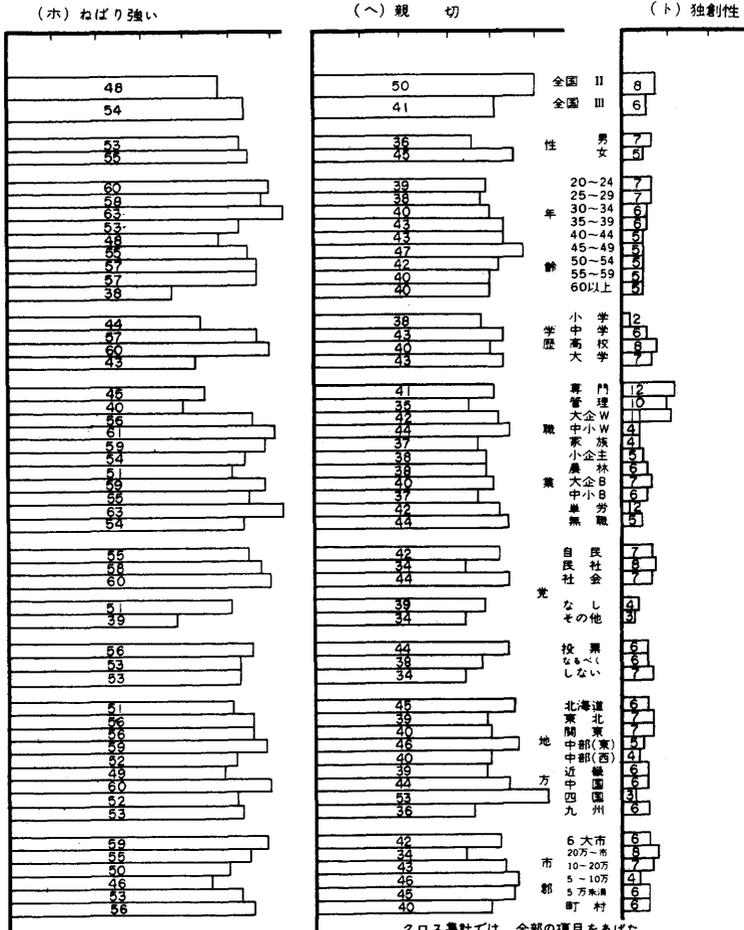
§ 9 日本人・人種

#9.1 日本人の性格 長所 (その1)



クロス集計では、全部の項目をあげたもの(19人)は除いて集計してある。

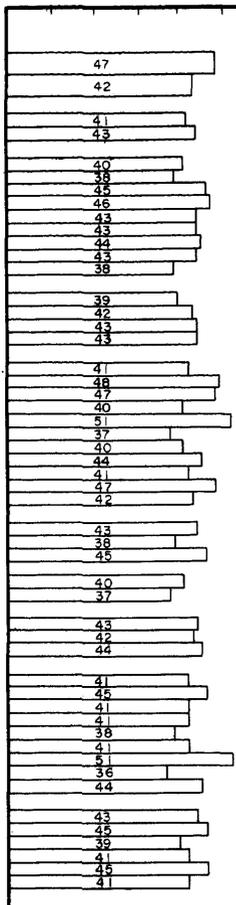
9.1 日本人の性格 長所 (その2)



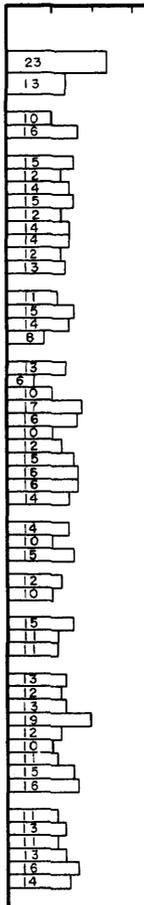
クロス集計では、全部の項目をあげたもの(19人)は除いて集計してある。

#9.1 日本人の性格 長所 (その3)

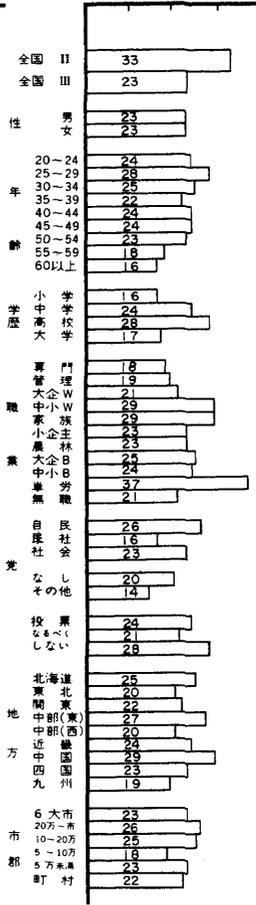
(チ) 礼儀正しい



(リ) 明 朗

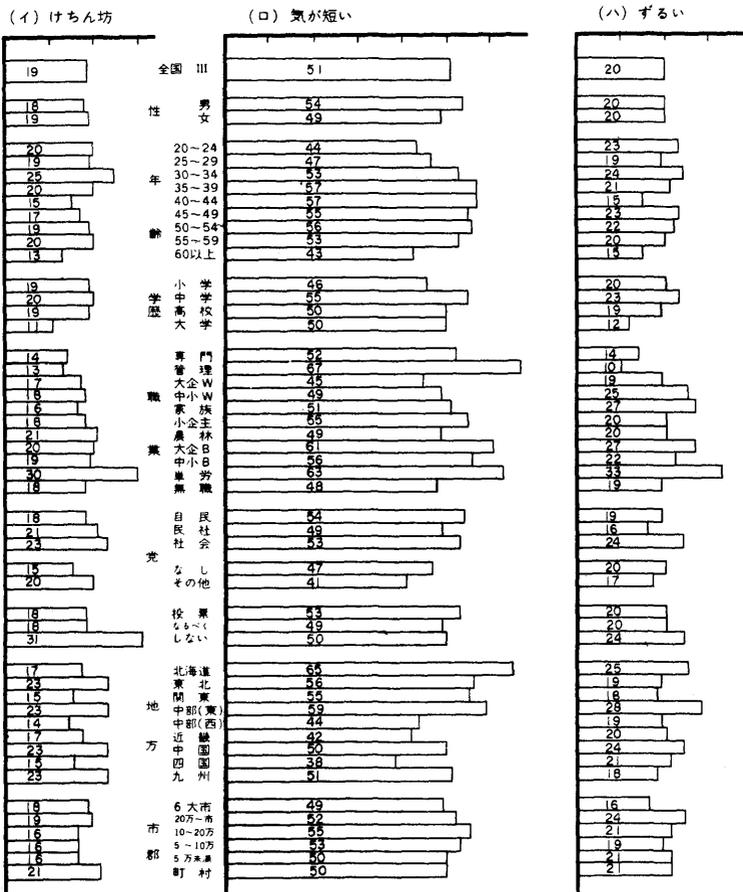


(ヌ) 理想を求める



クロス集計では、全部の項目をあげたもの(19人)は除いて集計してある。

#9.1c 日本人の性格 短所 (その1)



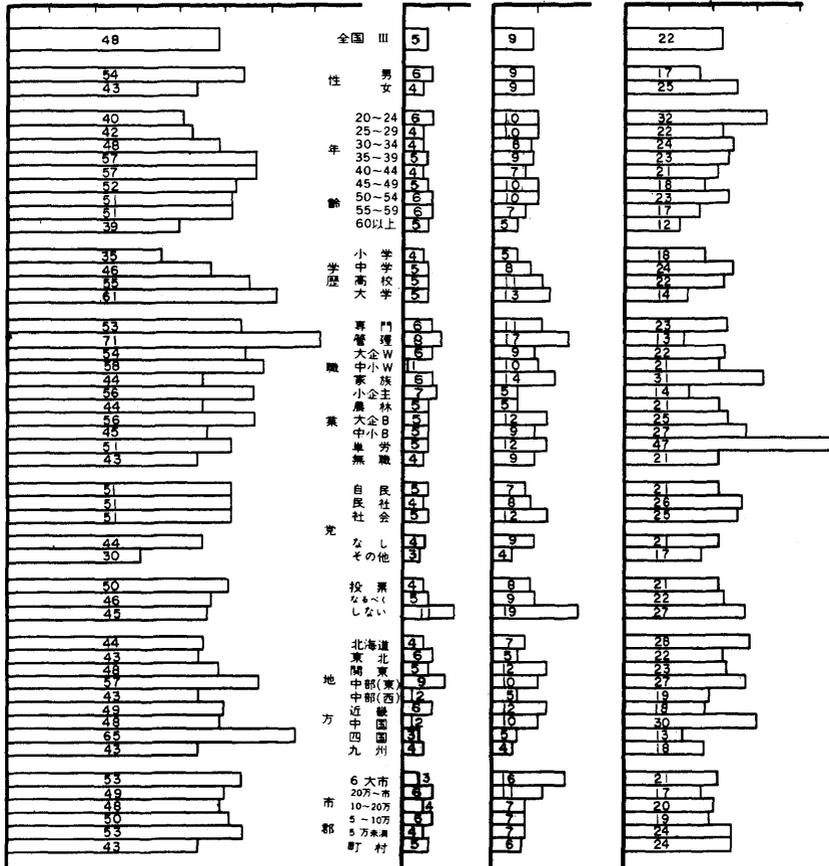
クロス集計では、全部の項目をあげたもの(30人)は除いて集計してある。

9.1c 日本人の性格 短所 (その2)

(ニ) 熱しやすく、さめやすい

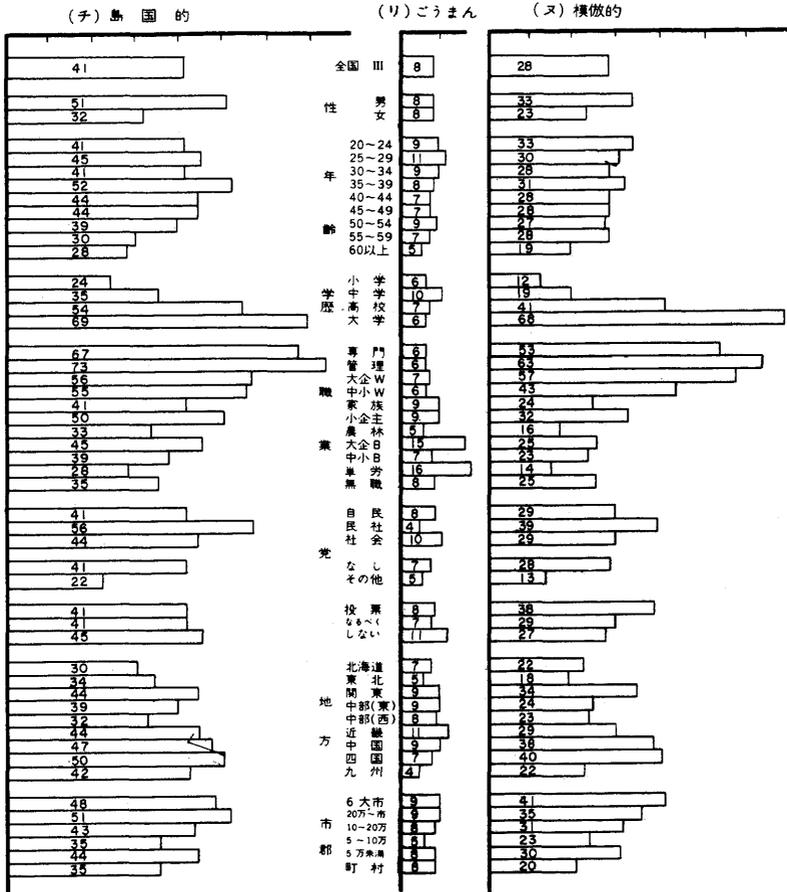
(ホ) 残忍 (ヘ) けいはいく

(ト) しゅうねん深い



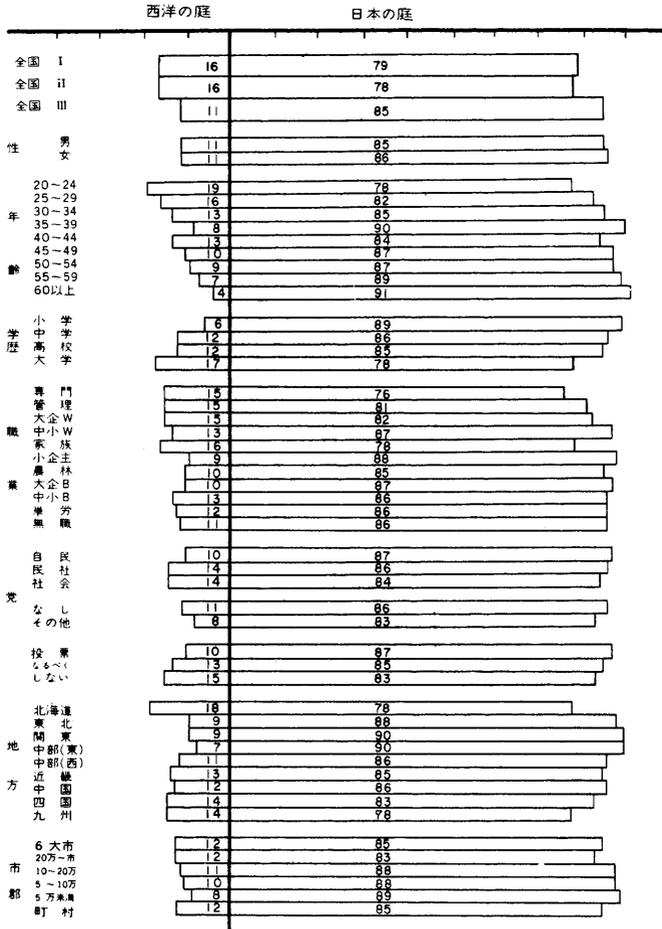
クロス集計では、全部の項目をあげたもの(30人)は除いて集計してある。

#9.1c 日本人の性格 短所 (その3)



クロス集計では、全部の項目をあげたもの(30人)は除いて集計してある。

#9.3 日本の庭・西洋の庭



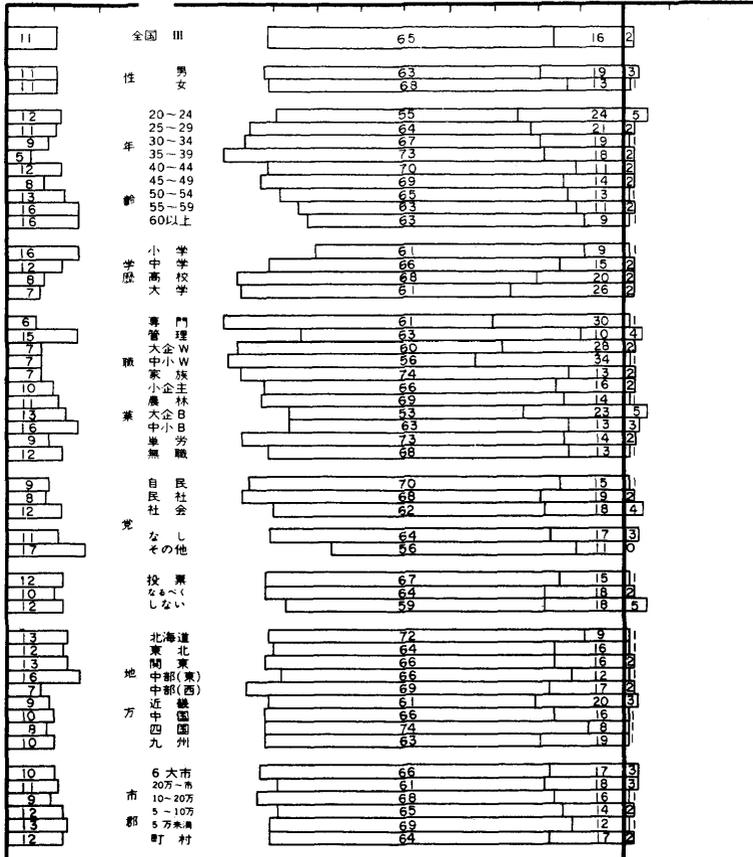
§ 9 立派な人物

#9.4-01 聖徳太子

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

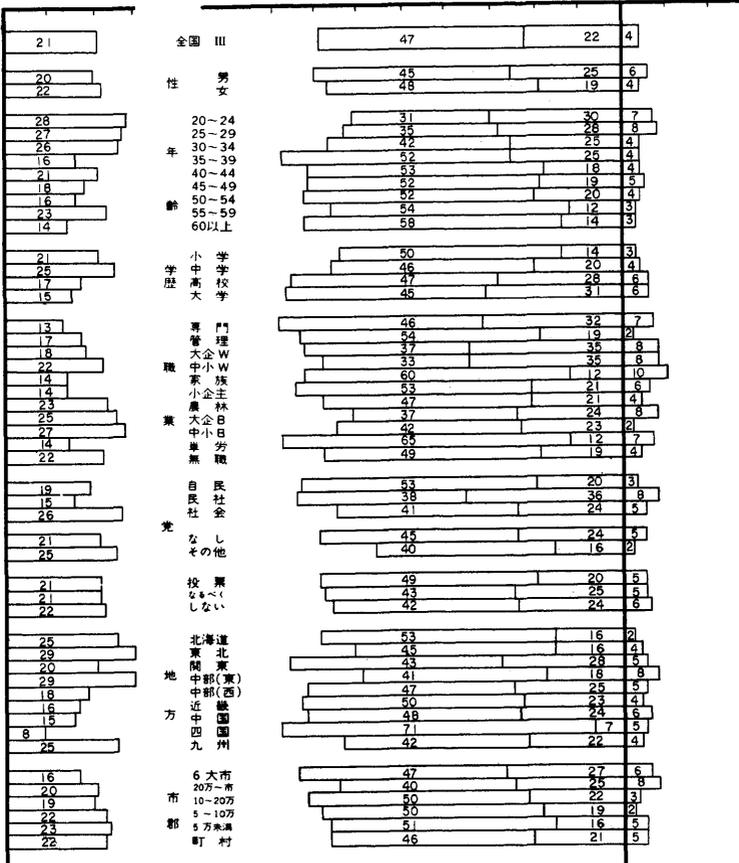


#9.4-02 弘法大師

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

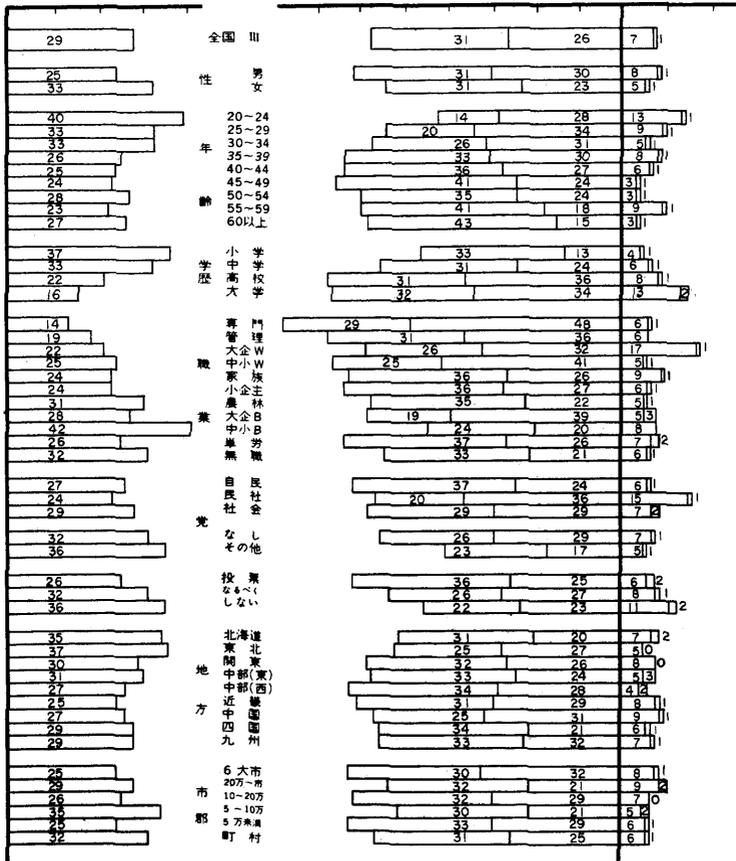


＃9.4-03 菅原道真

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

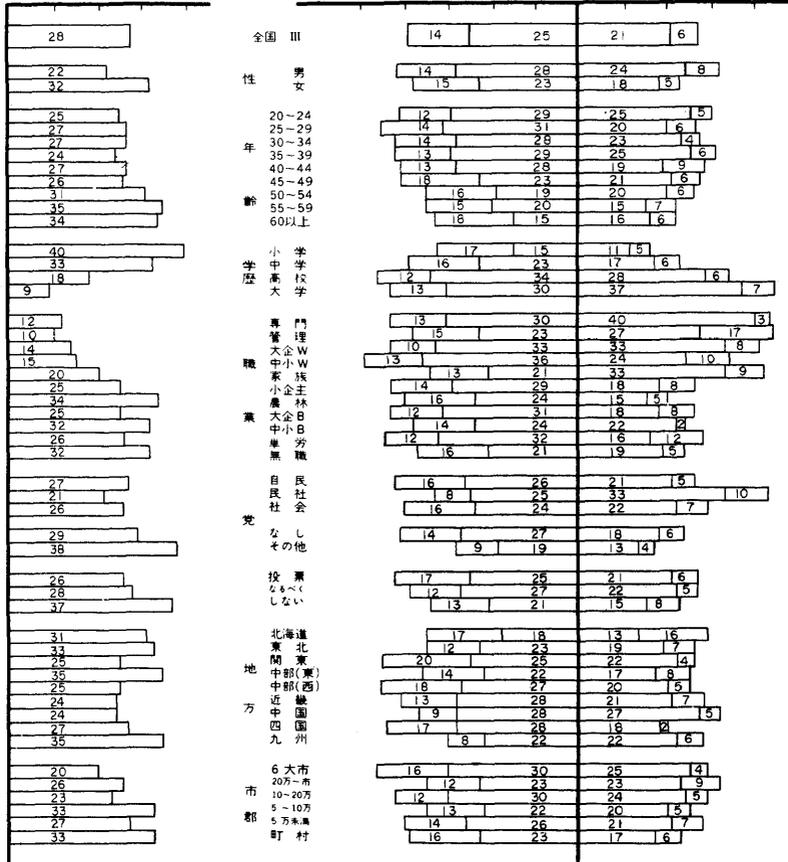
(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)



#9.4-04 源 頼 朝

(ハ) それ程立派な人物と思わない
 (ニ) 立派な人物でない
 (イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

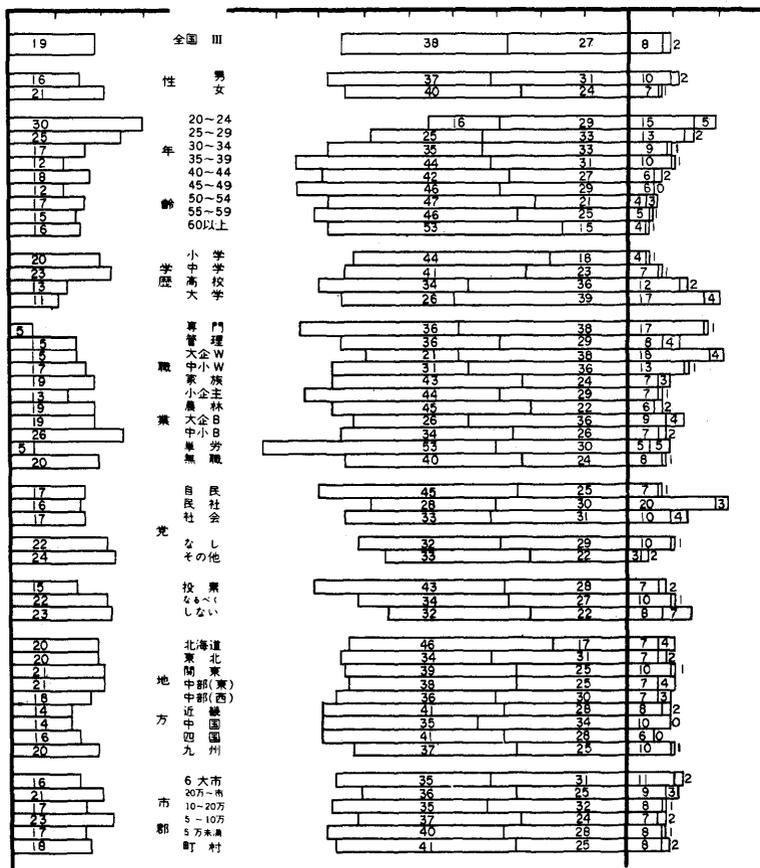
この人物のことはよく知らない



#9.4-05 楠木正成

(ハ) それ程立派な人物と思わない
 (ニ) 立派な人物でない
 (イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

この人物のことはよく知らない

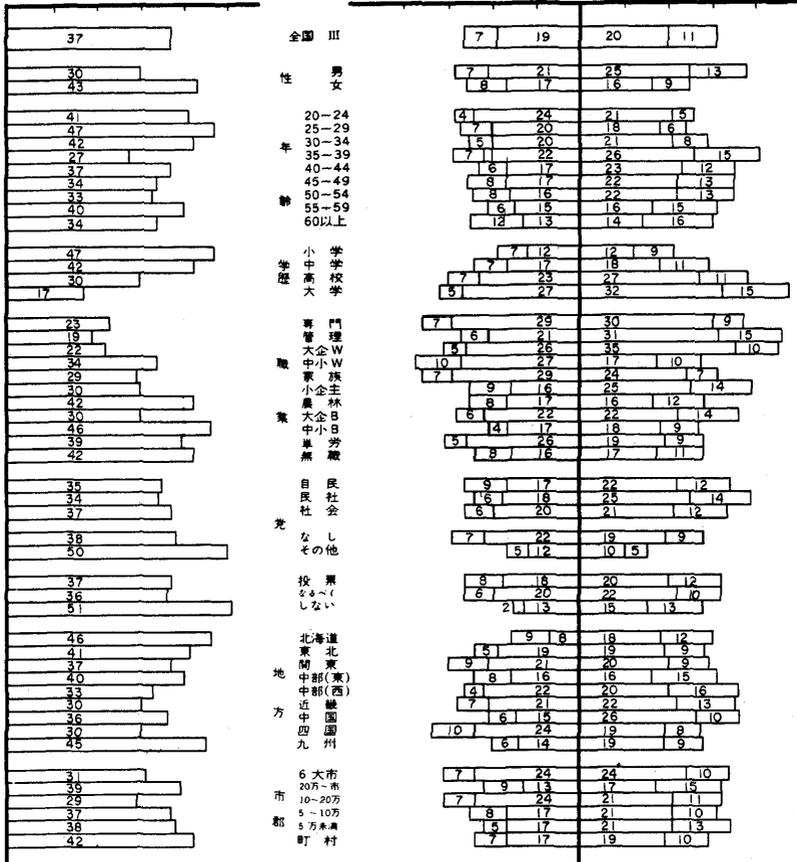


#9.4-06 足利 尊氏

(ハ) それ程立派な人物と思わない

(イ) 非常に立派な人物 (ニ) 立派な人物でない
(ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

この人物のことはよく知らない

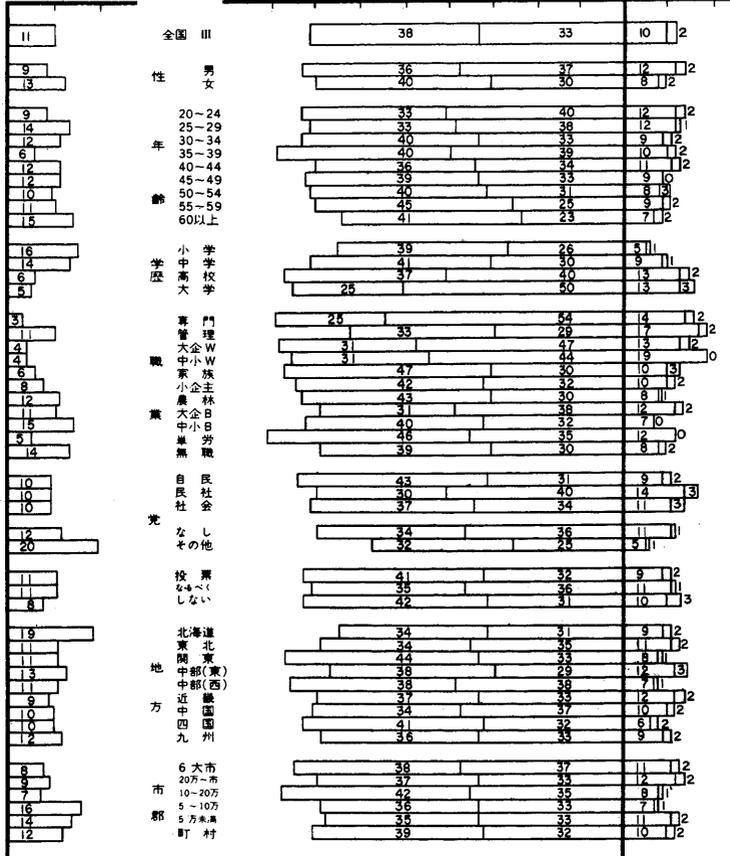


#9.4-07 豊臣秀吉

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

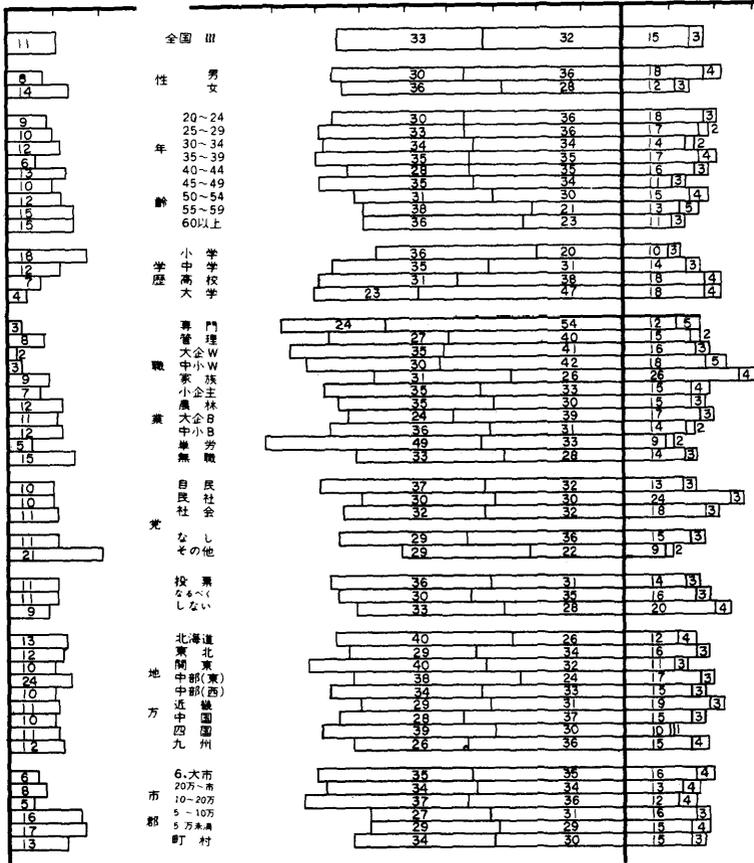


#9.4-08 徳川家康

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まま立派 (ハ) + (ニ)

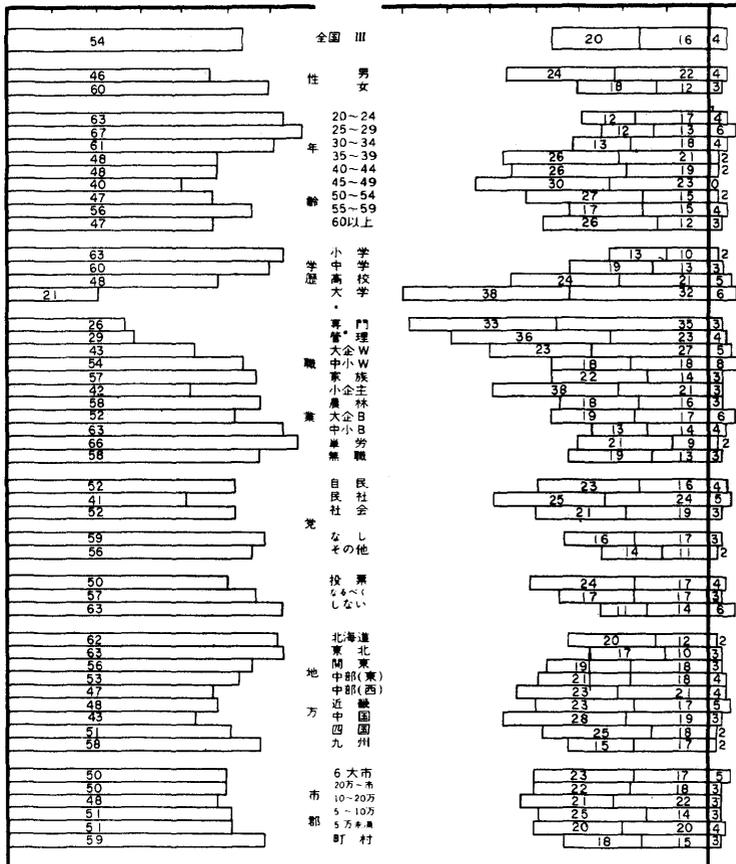


#9.4-09 中江藤樹

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

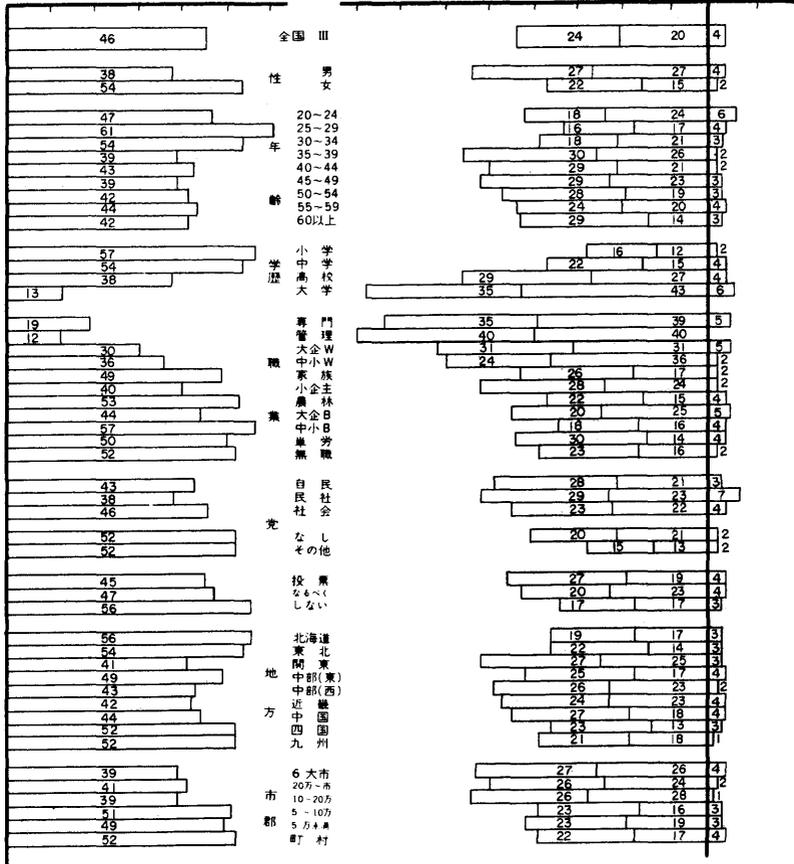


#9.4-10 新井白石

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

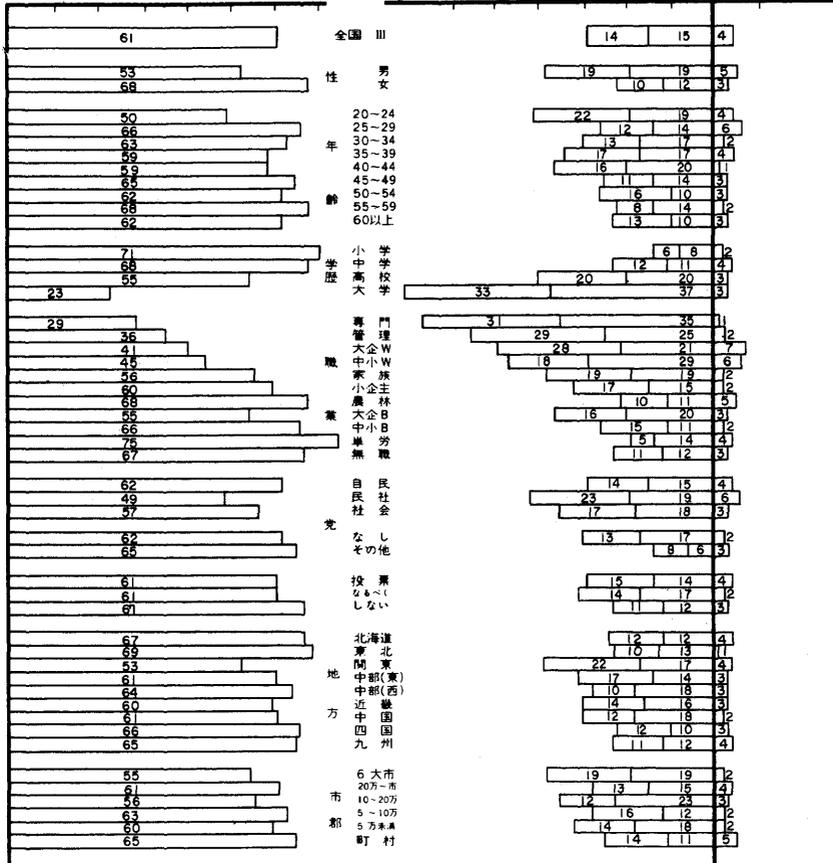


#9.4-11 伊能忠敬

(ハ) それ程立派な人物と思わない
 (ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)



9.4-12 二宮尊徳

(ハ) それ程立派な人物と思わない
 (ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

6	全国	III	65	19	4
5	性	男	62	22	5
6		女	67	16	4
6	年	20~24	55	27	7
7		25~29	61	25	5
6		30~34	65	20	5
2		35~39	73	17	6
3		40~44	68	20	5
4		45~49	70	16	3
6	齢	50~54	68	15	1
7		55~59	69	13	3
6		60以上	67	13	3
8		小学	67	11	2
6	学歴	中学校	70	16	3
4		高等学校	64	24	6
5		大学	46	34	10
7	職	専門職	47	38	6
8		管理職	63	15	6
2		大企業	60	31	5
0		中小企業	64	27	5
4		家族	75	13	4
4		小企業	67	18	5
5		自営業	73	14	3
8	業	大企業	57	26	5
9		中小企業	64	20	3
5		単無職	72	16	5
7	無職	56	16	5	
6	党	民主党	69	17	3
7		社会党	65	24	6
7		その他	61	21	7
4	党なし	その他	63	22	5
8		その他	63	11	2
5	投票	する	69	17	4
6		しない	62	22	5
4	しない	64	17	9	
9	地方	北海道	67	15	4
4		東北	69	18	3
5		関東	68	17	5
8		中部(東)	63	17	8
5		中部(西)	67	19	4
6		畿内	58	25	4
4	国	近畿	61	25	3
3		四国	77	10	1
6		九州	67	16	4
5	市	6大市	64	22	5
4		20万~50万	61	22	6
4		10~20万	64	20	6
4		5~10万	65	17	4
6		5万未満	68	18	3
6		町村	68	17	4

#9.4-13 西郷隆盛

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

9	全国	31	46	7	1	
6	性	男	44	35	9	2
12		女	47	27	6	1
6	年	20~24	35	37	15	2
13		25~29	36	38	9	2
1		30~34	42	34	8	1
5		35~39	52	33	6	1
10		40~44	48	30	6	1
8	年齢	45~49	54	28	4	0
10		50~54	49	28	4	1
10		55~59	52	23	6	0
10		60以上	53	20	3	2
14		学歴	小学校	49	20	3
5	中学校		49	28	6	1
5	高等学校		42	39	10	2
5	職業	専業	34	42	13	2
2		門外漢	36	48	10	2
2		管理職	36	38	12	2
2		大企業	32	44	8	2
5		中小企業	42	38	10	3
7		専業主婦	52	30	7	0
7		小企業主	50	28	7	2
1		農林業	50	27	6	1
7		大企業	33	43	9	2
11		中小企業	47	28	7	1
9	党	無所属	51	30	2	5
12		自民党	49	27	5	1
7		社会党	52	29	6	1
6	党なし	その他	30	40	15	5
11		その他	42	32	9	2
0	投票	投票しない	42	33	7	2
13		投票する	43	24	3	1
9		投票しない	38	32	14	1
9	地域	北海道	50	30	5	1
12		東北	42	32	9	4
9		関東	38	32	14	1
9		中部(東)	41	31	8	3
15		中部(西)	46	30	7	2
8		近畿	49	30	8	1
8		中国	45	25	9	2
8		四国	45	34	7	1
8		九州	41	34	9	1
9	市町村	大都市	40	35	5	1
10		20万~50万	49	24	4	0
5		10~20万	51	27	5	1
12		5~10万	49	28	6	1
10		1~5万	48	28	7	1

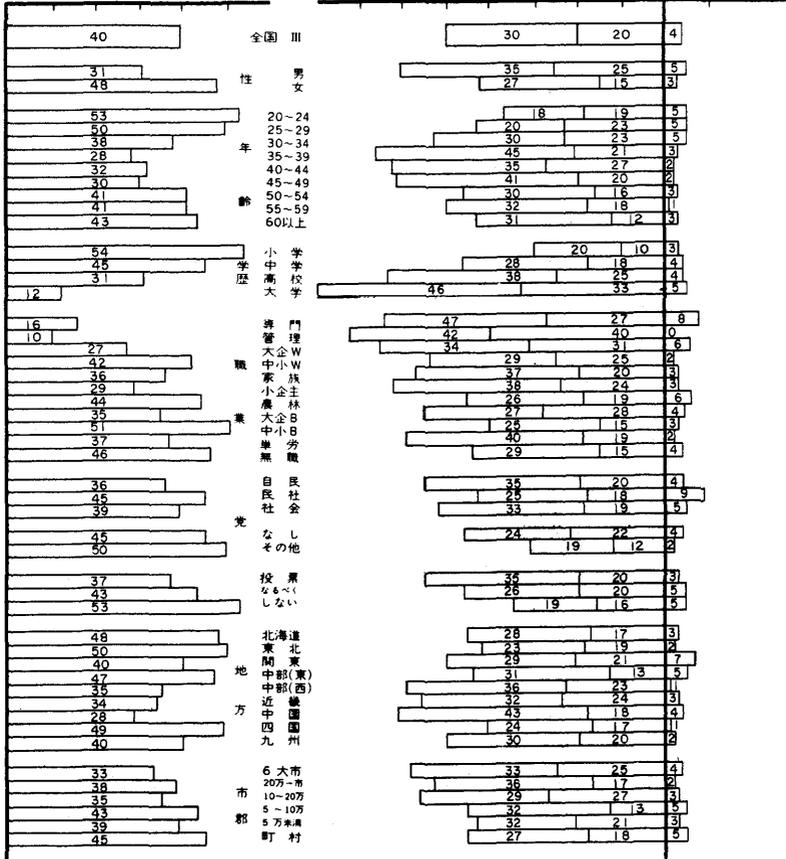
井9.4-14 吉田松陰

(ハ) それ程立派な人物と思わない

(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

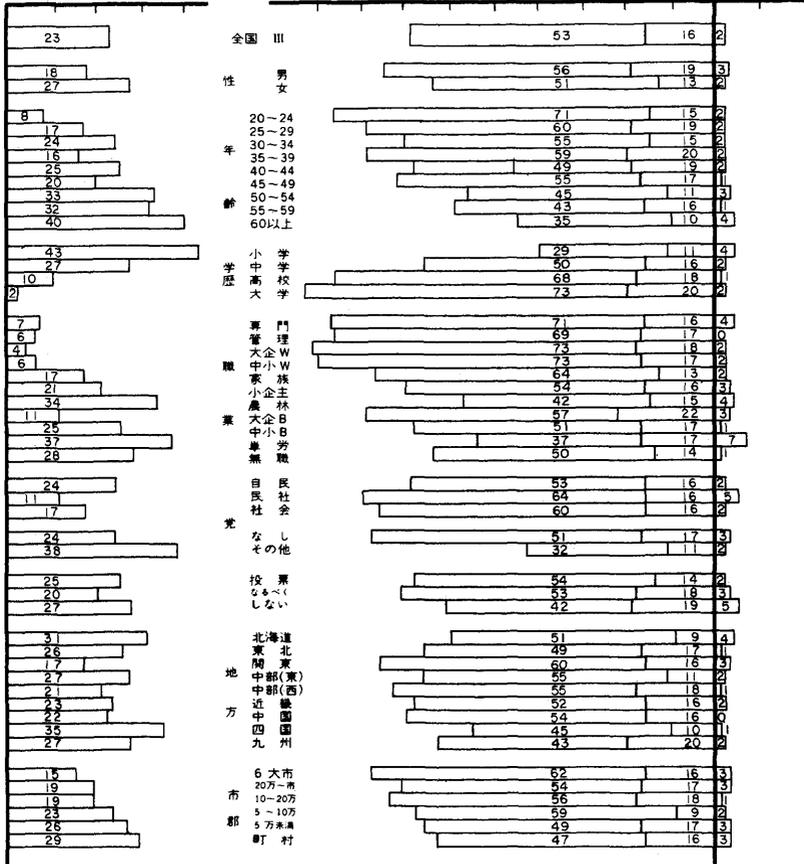


#9.4-15 福沢論吉

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

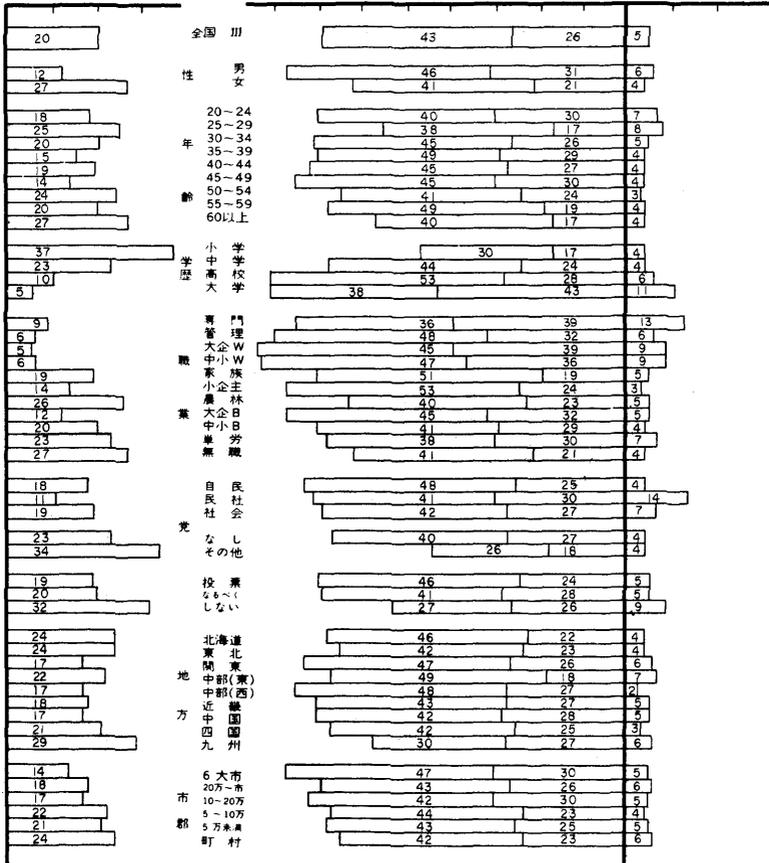


#9.4-16 伊藤博文

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

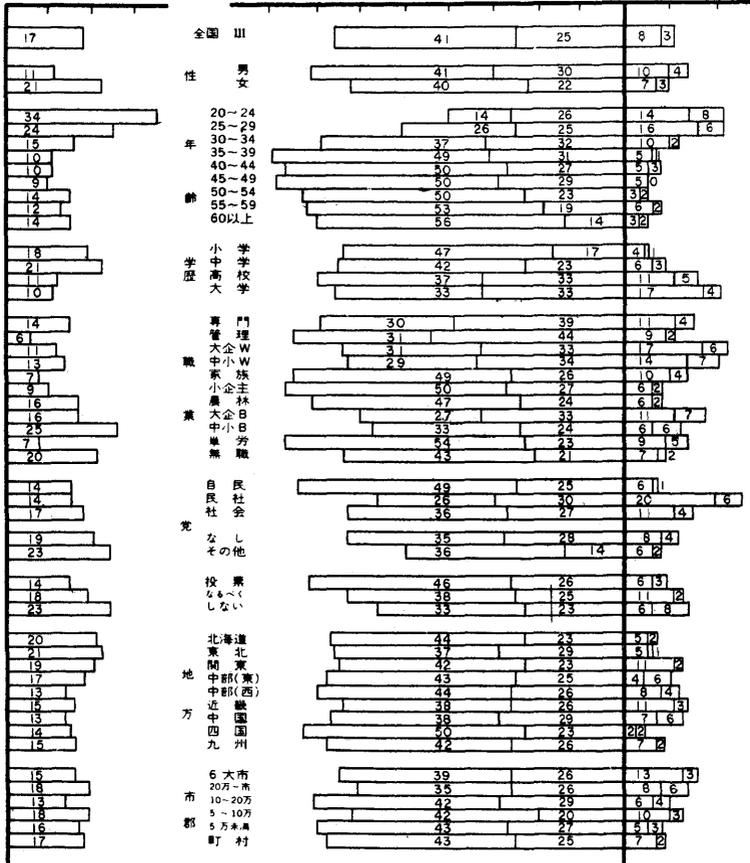


＃9.4-17 東郷平八郎

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

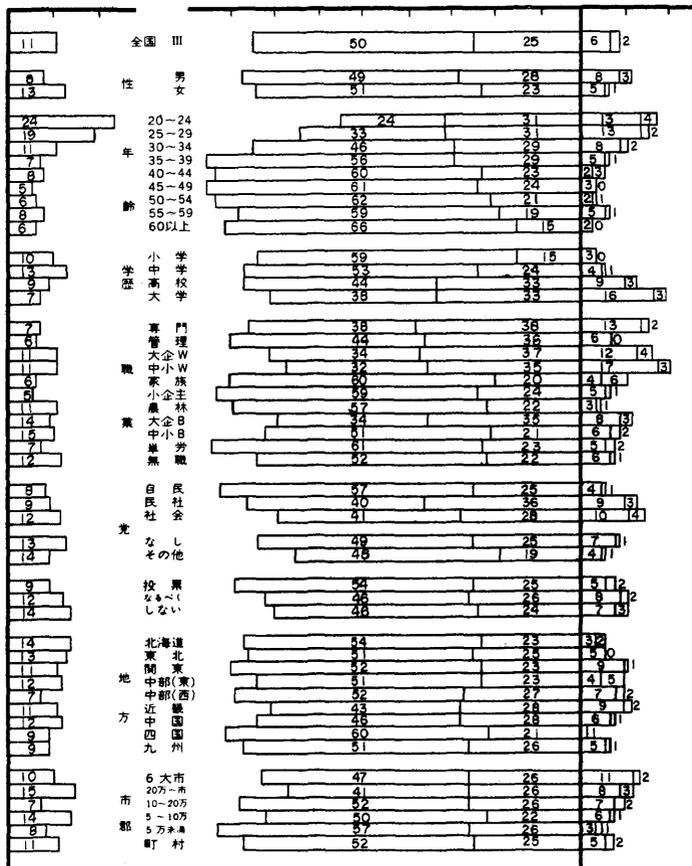


#9.4-18 乃木 希典

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

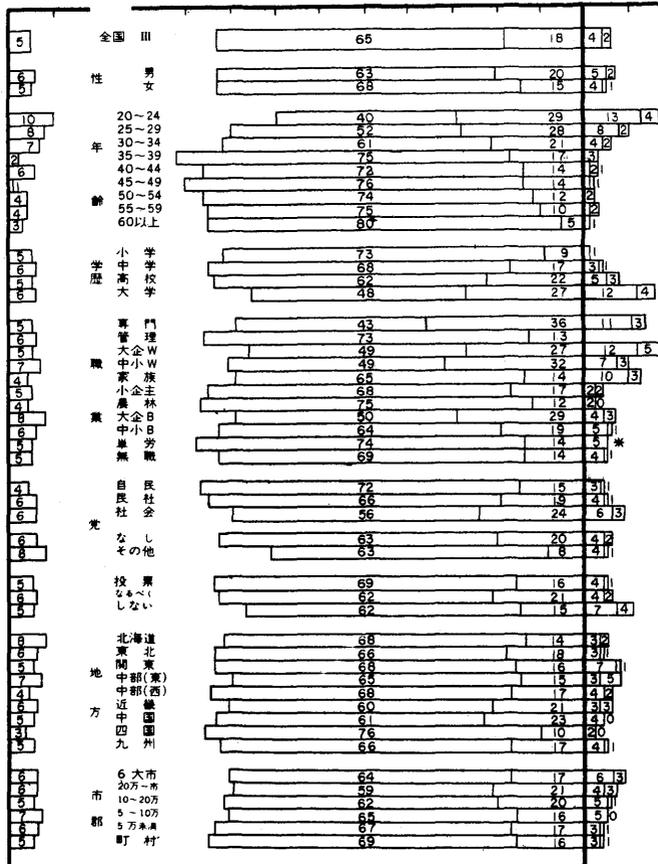


#9.4-19 明治天皇

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)



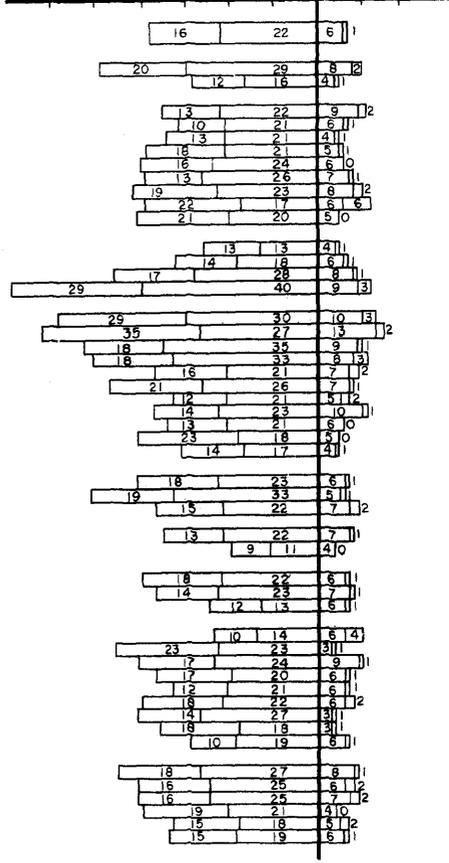
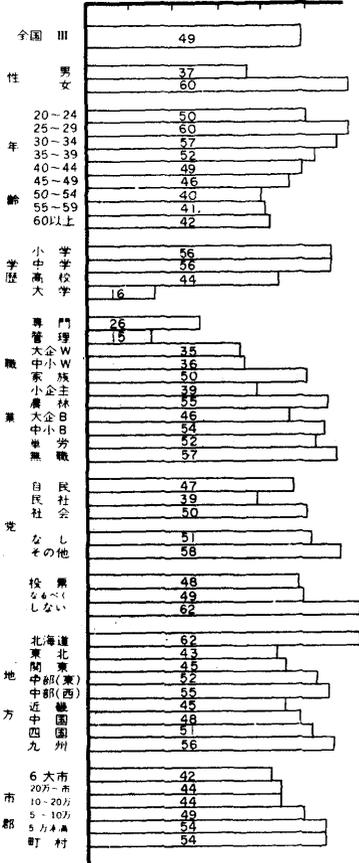
* ハ はなし

#9.4-20 原 敬

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

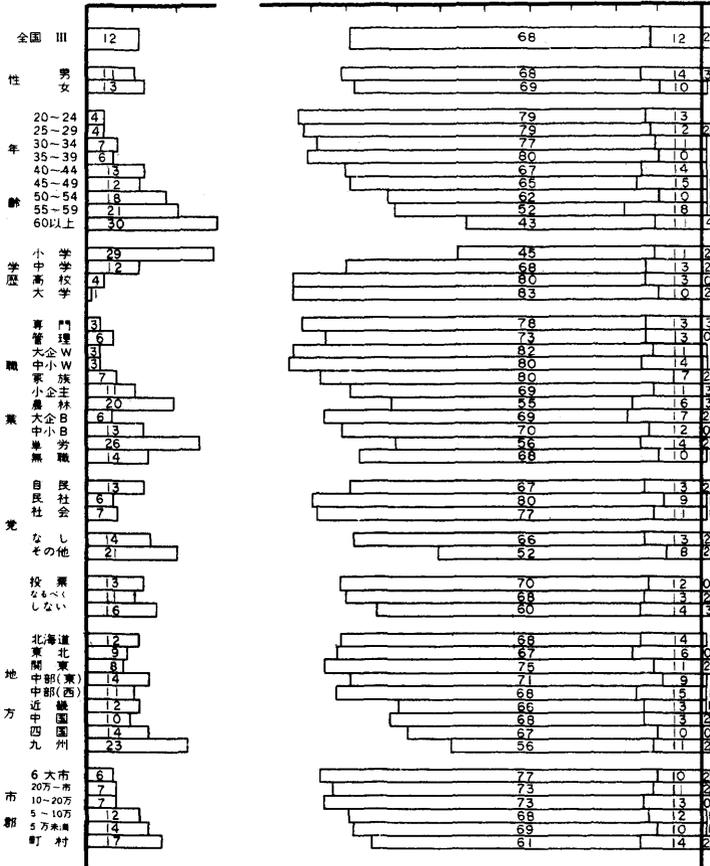


#9.4-21 野口英世

(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)

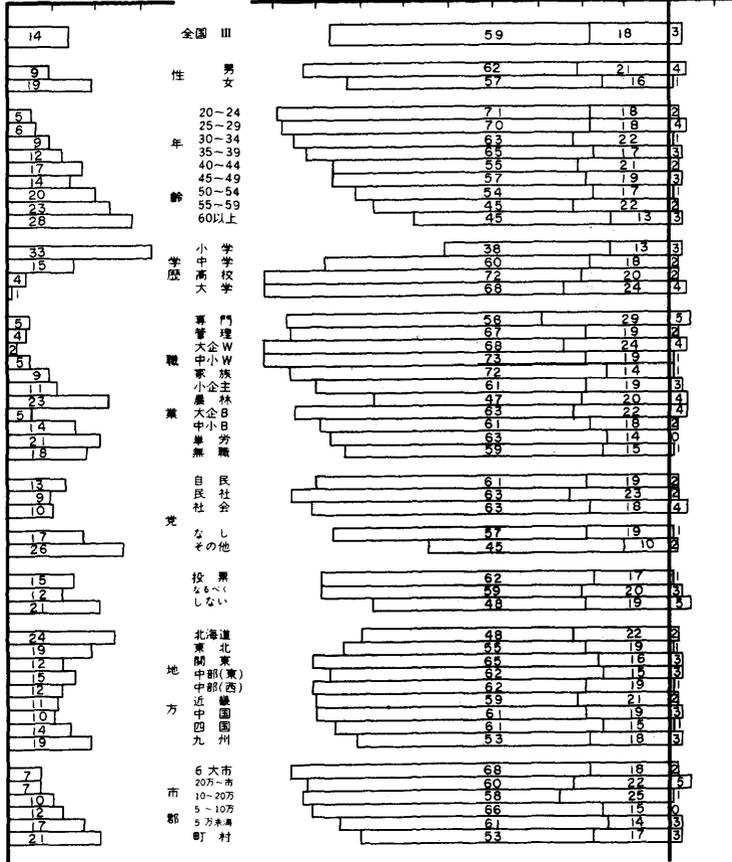


#9.4-22 湯川 英 樹

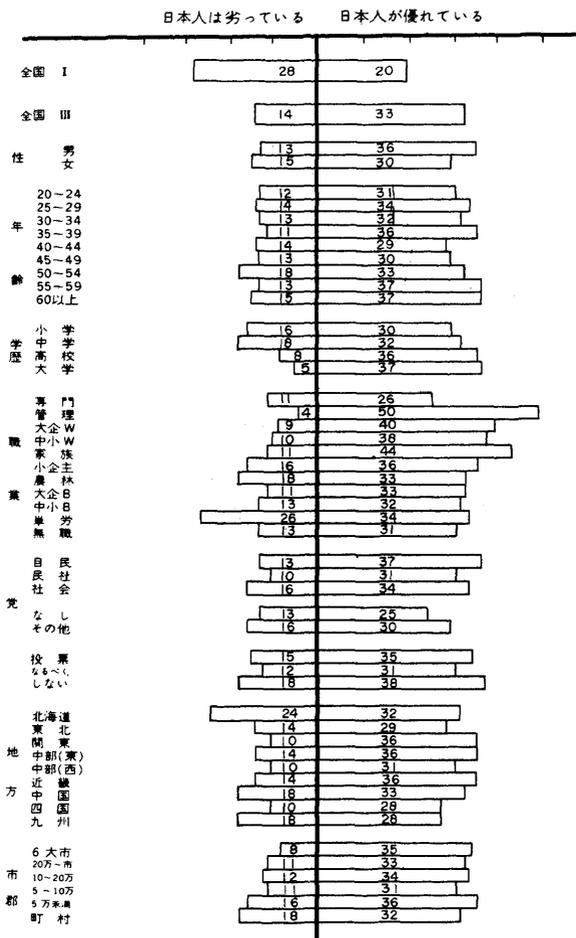
(ハ) それ程立派な人物と思わない
(ニ) 立派な人物でない

この人物のことはよく知らない

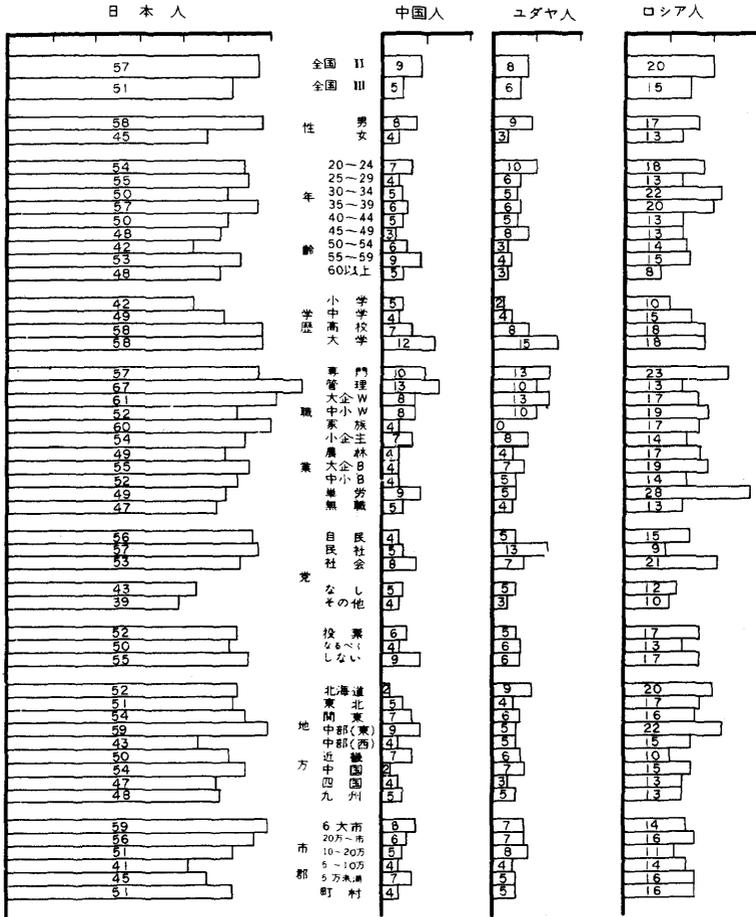
(イ) 非常に立派な人物 (ロ) まあ立派 (ハ) + (ニ)



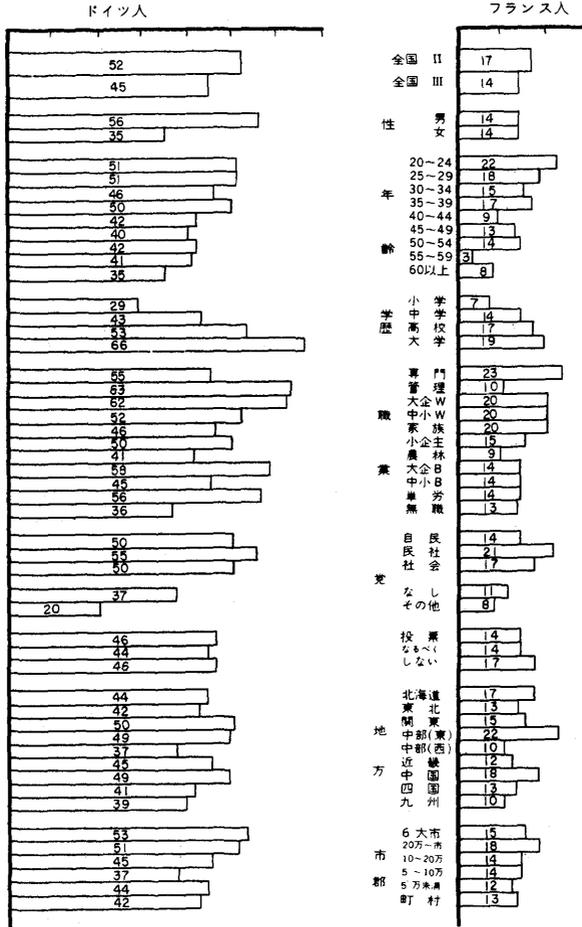
#9.6 日本人西洋人の優劣



#9.7 すぐれた人種 (その1)

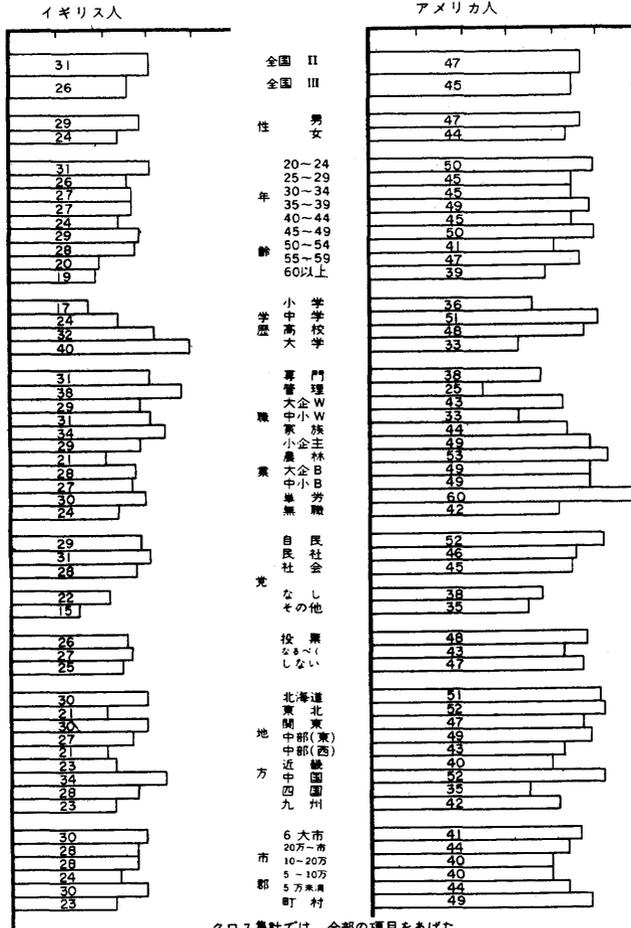


#9.7 すぐれた人種 (その2)



クロス集計では、全部の項目をあげたもの(22人)は除いて集計してある。

#9.7 すぐれた人種 (その3)



クロス集計では、全部の項目をあげたもの(22人)は除いて集計してある。

印刷

株式会社 文 莊 社

東京都新宿区戸塚町 1-481
電話 東京 (341) 9270-9925

Research REPORT

General Series No. 11

**A STUDY OF JAPANESE
NATIONAL CHARACTER**

—The Third Survey, 1963—

Research Committee

of Japanese National Character

TOKEI-SURI KENKYÜZYO

Institute of Statistical Mathematics
Azabu-Huzimi-tyô, Tôkyô, Japan